

唐 津 市  
令和7年度 高齢者要望等実態調査  
結果報告書

令和8年3月

唐 津 市



# 目 次

第1章 調査の概要	1
第2章 調査結果	3
I. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	3
1 回答者の状況	3
2 あなたのご家族や生活状況について【問1】	5
3 からだを動かすことについて【問2】	11
4 補聴器の利用について【問3】	25
5 食べることについて【問4】	29
6 毎日の生活について【問5】	36
7 地域での活動について【問6】	44
8 就労について【問7】	51
9 たすけあいについて【問8】	53
10 健康について【問9】	59
11 認知症にかかる相談窓口の把握について【問10】	67
12 認知症や認知症の人への正しい理解について【問11】	69
13 地域への受援力【問12】	70
14 介護が必要となった場合の将来の生活について【問13】	72
15 人生の最終段階（終末期）について【問14】	73
16 人生会議（ACP:アドバンス・ケア・プランニング）について【問15】	77
17 いきかたノート®について【問16】	78
II. 項目別評価	79
1 機能	79
2 日常生活	86
III. 在宅介護実態調査	88
1 回答者の状況	88
2 【A票】調査員が、本人等から聞き取りのうえ記載する項目	90
3 【B票】主な介護者の就労等に関する質問項目	107
4 【C票】本人の就労に関する質問項目	114
第3章 調査総括	117
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	117
2 在宅介護実態調査	118
参考資料(調査票)	121
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	121
2 在宅介護実態調査	136



# 第 1 章 調査の概要



# 第1章 調査の概要

## 1 調査の目的

令和8年度の高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の見直しに当たり、既存データでは把握困難な高齢者の実態や意識・意向を調査・分析し、計画策定の基礎資料とすることを目的に実施しました。

## 2 調査概要

### (1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

○調査時期：令和7年12月～令和8年1月

○調査対象者：要介護認定を受けていない65歳以上の方、総合事業対象者及び要支援1・2の方

○調査方法：郵送による配布回収及び訪問面接による調査

### (2) 在宅介護実態調査

○調査時期：令和7年11月～令和8年2月

○調査対象者：要介護又は要支援の認定を受けている方  
(施設入所者及び医療機関等へ入院されている人を除く)

○調査方法：訪問面接による調査

## 3 回答結果

	調査対象者数	有効回収数	有効回答率
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	3,355	1,927	57.4%
在宅介護実態調査	1,145	1,138	99.4%

## 4 調査結果利用上の注意

○端数処理の関係上、構成比(%)の計が100%とならない場合がある。

○図表の構成比(%)は小数第2位以下を四捨五入したものである。

○複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問は、すべての構成比(%)を合計すると100%を超える場合がある。

○図表の“n=”は、各設問の対象者数をあらわす。

○表の上段は構成比、下段は人数をあらわす。

○本文中の設問の選択肢は簡略化している場合がある。

○本文中の『要支援者 計』は要支援1と要支援2の合計、『要支援 計』は要支援1と要支援2の合計、『要介護1・2』は要介護1と要介護2の合計、『要介護3以上』は要介護3と要介護4と要介護5の合計、『要介護』は要介護1～5の合計を示している。



## 第 2 章 調査結果



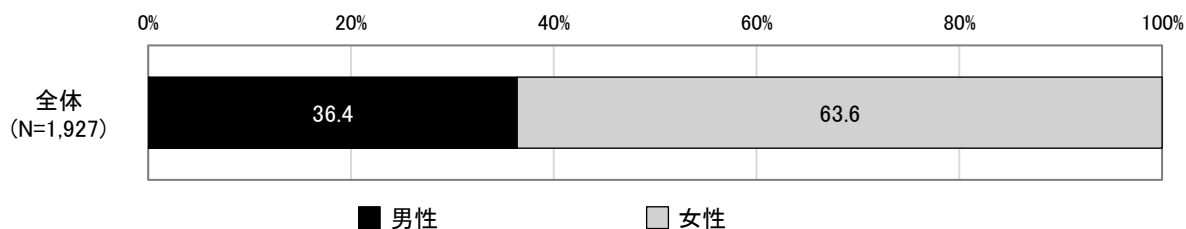
## 第2章 調査結果

### I. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

#### 1 回答者の状況

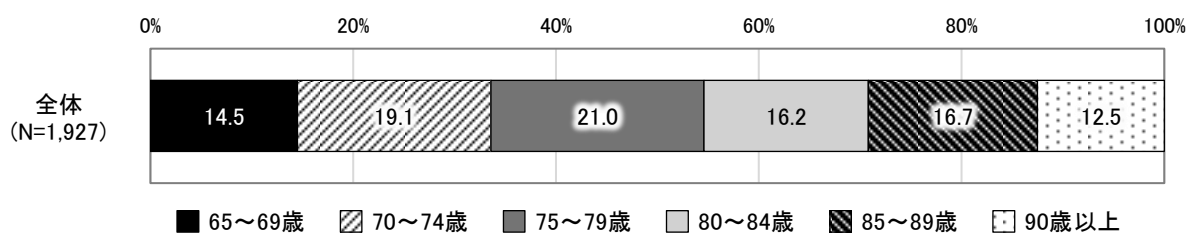
##### (1) 性別

性別について尋ねたところ、「男性」が36.4%、「女性」が63.6%となっています。



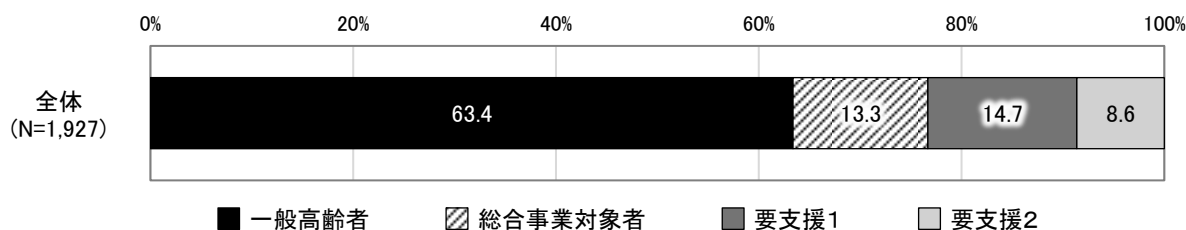
##### (2) 年齢

年齢について尋ねたところ、「75～79歳」が21.0%で最も高く、次いで「70～74歳」(19.1%)、「85～89歳」(16.7%)の順となっています。



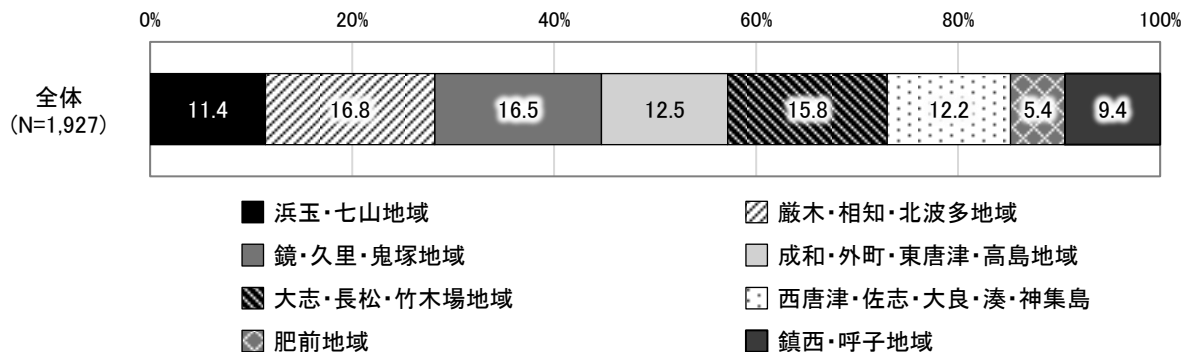
##### (3) 認定該当状況

認定該当状況について尋ねたところ、「一般高齢者」が63.4%で最も高く、次いで「要支援1」(14.7%)、「総合事業対象者」(13.3%)の順となっています。



#### (4) 日常生活圏域

日常生活圏域について尋ねたところ、「巖木・相知・北波多地域」が16.8%で最も高く、次いで「鏡・久里・鬼塚地域」(16.5%)、「大志・長松・竹木場地域」(15.8%)の順となっています。



## 2 あなたのご家族や生活状況について【問1】

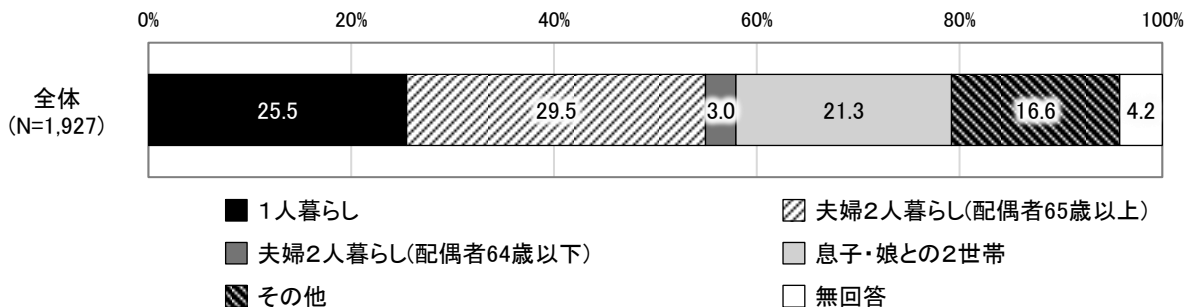
### (1) 家族構成

問1(1) 家族構成をお教えてください

家族構成について尋ねたところ、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が29.5%で最も高く、次いで「1人暮らし」(25.5%)、「息子・娘との2世帯」(21.3%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「1人暮らし」の割合は成和・外町・東唐津・高島地域が31.1%で最も高く、次いで大志・長松・竹木場地域が30.5%でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「1人暮らし」の割合は総合事業対象者及び『要支援者 計』で全体よりも5ポイント以上高く、「息子・娘との2世帯」の割合は『要支援者 計』で全体よりも5ポイント以上高くなっています。



単位:構成比%		サンプル数	1人暮らし	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	無回答
全体		1,927	25.5	29.5	3.0	21.3	16.6	4.2
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	14.2	26.5	1.4	29.2	19.6	9.1
	巖木・相知・北波多地域	323	25.4	28.5	4.3	20.1	17.6	4.0
	鏡・久里・鬼塚地域	317	27.8	30.0	2.2	19.9	15.5	4.7
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	31.1	26.6	3.7	21.2	12.9	4.6
	大志・長松・竹木場地域	305	30.5	35.1	2.3	17.0	12.5	2.6
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	22.6	28.5	3.4	20.4	22.6	2.6
	肥前地域	105	20.0	30.5	4.8	26.7	14.3	3.8
	鎮西・呼子地域	182	26.4	29.7	2.2	22.0	18.1	1.6
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	16.4	39.0	4.3	19.9	15.5	4.9
	総合事業対象者	256	44.1	9.8	0.4	18.0	19.9	7.8
	要支援者 計	449	39.6	14.9	0.7	27.2	17.6	-
	要支援1	283	37.5	15.9	0.7	27.6	18.4	-
	要支援2	166	43.4	13.3	0.6	26.5	16.3	-

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

(2) 介護・介助の必要性

問 1(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

介護・介助の必要性について尋ねたところ、「介護・介助は必要ない」が62.3%で最も高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」(25.1%)、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(11.1%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「現在、何らかの介護を受けている」の割合は鎮西・呼子地域が31.3%で最も高く、次いで浜玉・七山地域が31.1%でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「現在、何らかの介護を受けている」の割合は総合事業対象者と『要支援者 計』で全体よりも5ポイント以上高くなっています。



- 介護・介助は必要ない
- 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)
- 無回答

単位: 構成比%	サンプル数	介護・介助は必要ない	『何らかの介護が必要』		無回答	必要『何らかの介護が』計	
			い必要何 ない要ら いだかの が、介 現護 在・は 介助 けは て	受現 け在 、何 ら か の 介 護 を			
全体	1,927	62.3	11.1	25.1	1.5	36.2	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	57.1	11.0	31.1	0.9	42.1
	巖木・相知・北波多地域	323	65.3	11.1	21.1	2.5	32.2
	鏡・久里・鬼塚地域	317	61.2	11.7	24.6	2.5	36.3
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	57.7	12.9	28.6	0.8	41.5
	大志・長松・竹木場地域	305	65.6	7.9	25.9	0.7	33.8
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	67.7	10.6	20.9	0.9	31.5
	肥前地域	105	68.6	14.3	15.2	1.9	29.5
	鎮西・呼子地域	182	55.5	12.1	31.3	1.1	43.4
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	85.2	9.7	3.6	1.6	13.3
	総合事業対象者	256	39.8	23.4	33.6	3.1	57.0
	要支援者 計	449	12.9	8.0	78.8	0.2	86.8
	要支援1	283	13.8	9.9	76.0	0.4	85.9
	要支援2	166	11.4	4.8	83.7	-	88.5

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

【(2)で「2～3(何らかの介護・介助が必要)」と回答した方のみ】

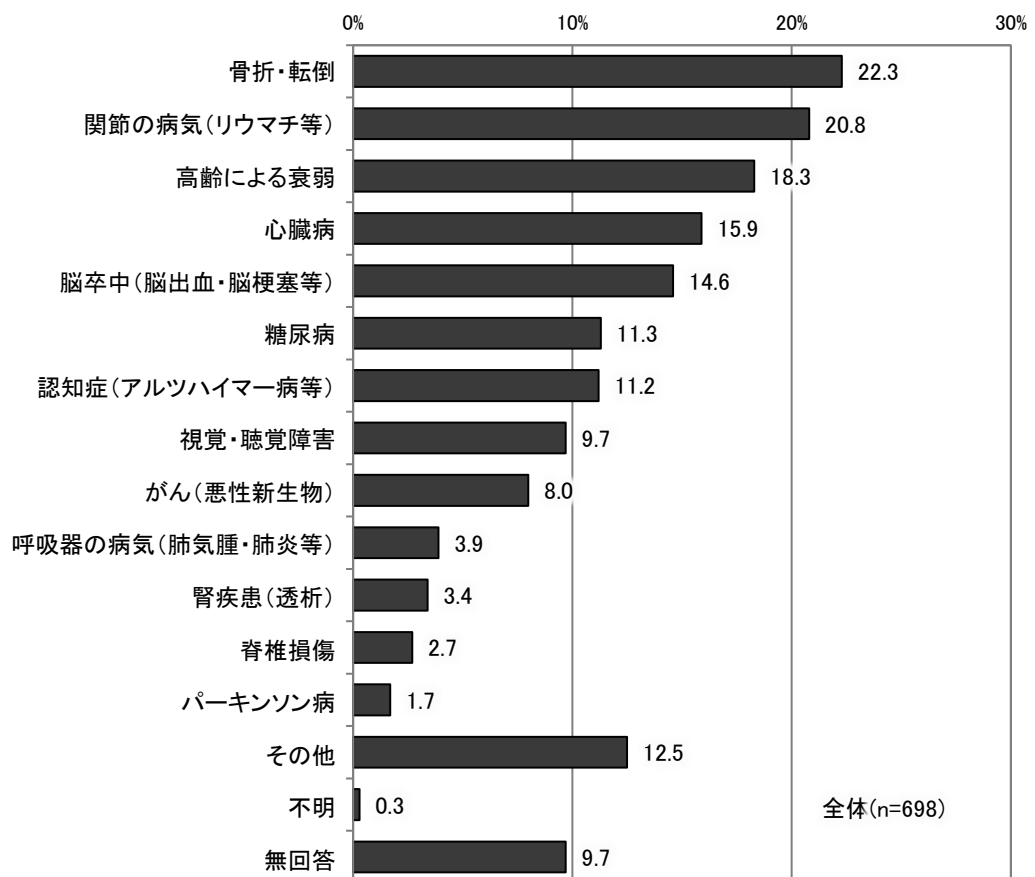
(2)-① 介護・介助が必要になった主な原因

問1(2)① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか(いくつでも)

介護・介助が必要になった主な原因について尋ねたところ、「骨折・転倒」が22.3%で最も高く、次いで「関節の病気(リウマチ等)」(20.8%)、「高齢による衰弱」(18.3%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、浜玉・七山地域及び肥前地域、鎮西・呼子地域では「関節の病気(リウマチ等)」、厳木・相知・北波多地域では「高齢による衰弱」がそれぞれ全体よりも5ポイント以上高くなっています

認定該当状況別にみると、総合事業対象者では「高齢による衰弱」、要支援1では「関節の病気(リウマチ等)」、要支援2では「骨折・転倒」がそれぞれ全体よりも5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%		サンプル数	骨折・転倒	関節の病気 (リウマチ等)	高齢による衰弱	心臓病	脳卒中(脳出血・ 脳梗塞等)	糖尿病	認知症 (アルツハイマー病等)	視覚・聴覚障害
全体		698	22.3	20.8	18.3	15.9	14.6	11.3	11.2	9.7
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	92	17.4	29.3	21.7	12.0	7.6	10.9	12.0	9.8
	厳木・相知・北波多地域	104	22.1	14.4	24.0	15.4	13.5	6.7	12.5	7.7
	鏡・久里・鬼塚地域	115	21.7	19.1	21.7	13.0	15.7	9.6	13.0	11.3
	成和・外町・東唐津・高島地域	100	25.0	15.0	16.0	21.0	19.0	13.0	7.0	5.0
	大志・長松・竹木場地域	103	25.2	22.3	14.6	17.5	15.5	14.6	14.6	9.7
	西唐津・佐志・大良・湊・ 神集島地域	74	18.9	17.6	10.8	14.9	6.8	8.1	5.4	13.5
	肥前地域	31	25.8	29.0	19.4	12.9	16.1	19.4	6.5	9.7
	鎮西・呼子地域	79	24.1	26.6	16.5	19.0	22.8	13.9	13.9	12.7
認定該当状況別	一般高齢者	162	13.6	12.3	23.5	9.3	8.6	14.2	8.6	13.0
	総合事業対象者	146	21.9	10.3	29.5	13.7	6.8	6.8	8.2	13.7
	要支援者 計	390	26.2	28.2	12.1	19.5	20.0	11.8	13.3	6.9
	要支援1	243	23.0	29.2	13.6	20.2	21.4	11.5	15.2	7.4
	要支援2	147	31.3	26.5	9.5	18.4	17.7	12.2	10.2	6.1

単位：構成比%		サンプル数	がん (悪性新生物)	呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等)	腎疾患(透析)	脊椎損傷	パーキンソン病	その他	不明	無回答
全体		698	8.0	3.9	3.4	2.7	1.7	12.5	0.3	9.7
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	92	6.5	3.3	2.2	1.1	1.1	7.6	-	10.9
	厳木・相知・北波多地域	104	14.4	8.7	3.8	1.9	1.9	5.8	1.0	7.7
	鏡・久里・鬼塚地域	115	5.2	4.3	3.5	3.5	0.9	16.5	-	8.7
	成和・外町・東唐津・高島地域	100	7.0	5.0	6.0	1.0	2.0	18.0	-	11.0
	大志・長松・竹木場地域	103	7.8	1.9	1.9	2.9	2.9	13.6	1.0	5.8
	西唐津・佐志・大良・湊・ 神集島地域	74	9.5	1.4	2.7	8.1	-	17.6	-	12.2
	肥前地域	31	6.5	-	3.2	3.2	3.2	9.7	-	12.9
	鎮西・呼子地域	79	6.3	2.5	3.8	1.3	2.5	8.9	-	12.7
認定該当状況別	一般高齢者	162	8.0	2.5	4.9	4.3	0.6	10.5	-	20.4
	総合事業対象者	146	7.5	3.4	0.7	3.4	0.7	11.0	0.7	15.8
	要支援者 計	390	8.2	4.6	3.8	1.8	2.6	13.8	0.3	3.1
	要支援1	243	8.2	5.3	2.9	1.2	2.1	13.2	-	2.5
	要支援2	147	8.2	3.4	5.4	2.7	3.4	15.0	0.7	4.1

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

【(2)で「3(現在、何らかの介護を受けている)」と回答した方のみ】

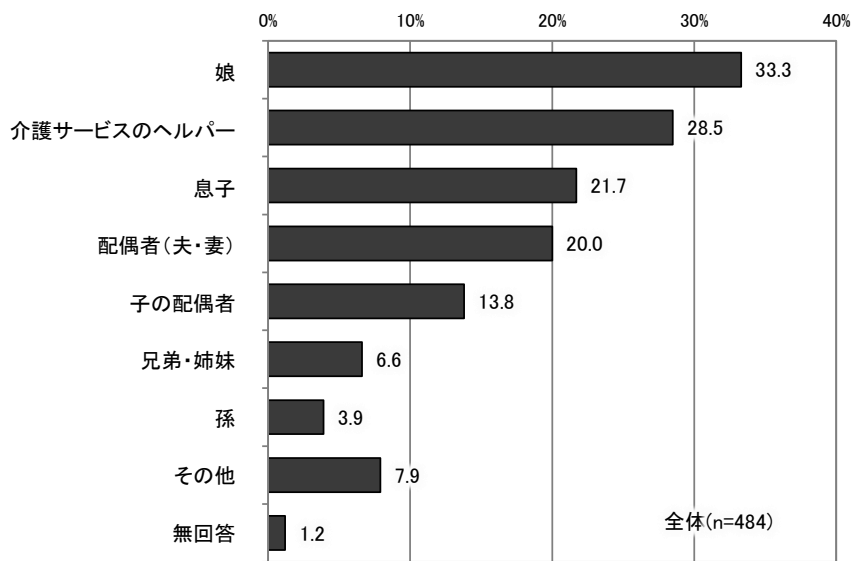
(2)-② 主な介護・介助者

問1(2)② 主にどなたの介護、介助を受けていますか(いくつでも)

主な介護・介助者について尋ねたところ、「娘」が33.3%で最も高く、次いで「介護サービスのヘルパー」(28.5%)、「息子」(21.7%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、成和・外町・東唐津・高島地域では「介護サービスのヘルパー」、肥前地域では「配偶者(夫・妻)」がそれぞれ全体よりも5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、総合事業対象者では「介護サービスのヘルパー」が全体よりも5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	娘	介護サービスのヘルパー	息子	配偶者(夫・妻)	子の配偶者	兄弟・姉妹	孫	その他	無回答	
		全体	484	33.3	28.5	21.7	20.0	13.8	6.6	3.9	7.9
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	68	35.3	14.7	29.4	23.5	20.6	5.9	4.4	8.8	-
	厳木・相知・北波多地域	68	29.4	32.4	13.2	23.5	11.8	11.8	1.5	8.8	1.5
	鏡・久里・鬼塚地域	78	37.2	28.2	33.3	14.1	14.1	3.8	2.6	6.4	-
	成和・外町・東唐津・高島地域	69	36.2	47.8	15.9	17.4	10.1	5.8	2.9	11.6	1.4
	大志・長松・竹木場地域	79	34.2	31.6	19.0	20.3	12.7	3.8	2.5	7.6	2.5
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	49	26.5	24.5	22.4	22.4	12.2	8.2	10.2	4.1	4.1
	肥前地域	16	18.8	18.8	18.8	31.3	18.8	12.5	6.3	6.3	-
	鎮西・呼子地域	57	35.1	19.3	17.5	17.5	14.0	7.0	5.3	7.0	-
認定該当状況別	一般高齢者	44	20.5	11.4	29.5	27.3	4.5	13.6	2.3	13.6	4.5
	総合事業対象者	86	27.9	51.2	20.9	11.6	15.1	3.5	8.1	4.7	4.7
	要支援者計	354	36.2	25.1	20.9	21.2	14.7	6.5	3.1	7.9	-
	要支援1	215	37.2	25.1	22.8	20.5	15.3	4.7	3.7	9.3	-
	要支援2	139	34.5	25.2	18.0	22.3	13.7	9.4	2.2	5.8	-

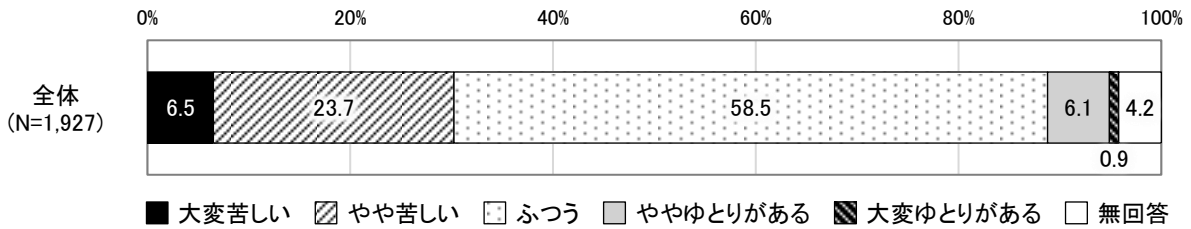
※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

### (3) 暮らしの経済状況

問 1(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

暮らしの経済状況について尋ねたところ、「ふつう」が58.5%で最も高く、次いで「やや苦しい」(23.7%)、「大変苦しい」(6.5%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた『苦しい』の割合は西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域が36.2%で全体より5ポイント以上高くなっています。認定該当状況別にみると、『苦しい』の割合は大きな差はみられませんでした。



単位: 構成比%	サンプル数	『苦しい』		ふつう	『ゆとりがある』		無回答	『苦しい』計	『ゆとりがある』計	
		大変苦しい	やや苦しい		ややゆとりがある	大変ゆとりがある				
全体	1,927	6.5	23.7	58.5	6.1	0.9	4.2	30.2	7.0	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	5.9	22.8	59.8	7.3	0.9	3.2	28.7	8.2
	厳木・相知・北波多地域	323	6.2	24.8	62.5	2.8	0.3	3.4	31.0	3.1
	鏡・久里・鬼塚地域	317	4.7	21.8	59.9	8.5	0.6	4.4	26.5	9.1
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	9.1	22.0	53.9	6.6	1.7	6.6	31.1	8.3
	大志・長松・竹木場地域	305	5.2	21.3	61.6	6.6	1.6	3.6	26.5	8.2
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	8.5	27.7	53.2	4.7	0.9	5.1	36.2	5.6
	肥前地域	105	10.5	22.9	53.3	7.6	1.0	4.8	33.4	8.6
	鎮西・呼子地域	182	4.4	28.0	58.2	6.0	0.5	2.7	32.4	6.5
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	6.9	25.8	56.0	5.5	0.7	5.2	32.7	6.2
	総合事業対象者	256	6.6	21.1	62.1	3.9	0.8	5.5	27.7	4.7
	要支援者 計	449	5.3	19.6	63.5	9.1	1.8	0.7	24.9	10.9
	要支援1	283	3.9	19.8	63.6	10.2	2.1	0.4	23.7	12.3
	要支援2	166	7.8	19.3	63.3	7.2	1.2	1.2	27.1	8.4

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

### 3 からだを動かすことについて【問2】

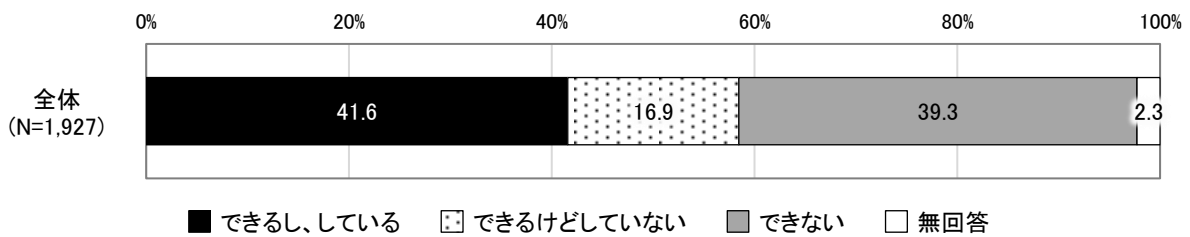
#### (1) 階段の上り下り

問2(1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか
-------	-----------------------

階段の上り下りについて尋ねたところ、「できるし、している」が41.6%で最も高く、次いで「できない」(39.3%)、「できるけどしていない」(16.9%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「できない」の割合は大きな差はみられませんでした。

認定該当状況別にみると、「できない」の割合は総合事業対象者が53.9%、『要支援者 計』が89.5%でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



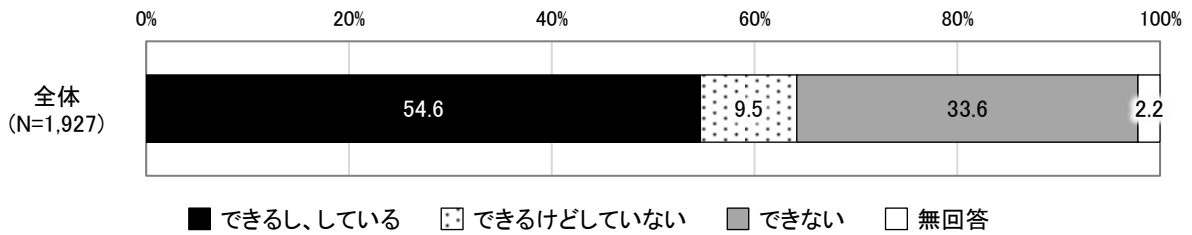
単位: 構成比%	サンプル数	『できる』				無回答	『できる』計
		できるし、している	できるけどしていない	できない	『できる』計		
全体	1,927	41.6	16.9	39.3	2.3	58.5	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	37.9	19.6	39.3	3.2	57.5
	厳木・相知・北波多地域	323	41.5	15.8	39.9	2.8	57.3
	鏡・久里・鬼塚地域	317	38.8	19.6	40.4	1.3	58.4
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	41.9	15.8	39.8	2.5	57.7
	大志・長松・竹木場地域	305	45.2	12.8	40.3	1.6	58.0
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	46.4	17.9	34.5	1.3	64.3
	肥前地域	105	43.8	15.2	37.1	3.8	59.0
	鎮西・呼子地域	182	36.8	18.7	41.2	3.3	55.5
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	57.4	21.9	17.8	2.9	79.3
	総合事業対象者	256	27.0	16.4	53.9	2.7	43.4
	要支援者 計	449	6.9	3.3	89.5	0.2	10.2
	要支援1	283	7.4	4.2	88.0	0.4	11.6
	要支援2	166	6.0	1.8	92.2	-	7.8

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

(2) 椅子からの立ち上がり

問 2(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

椅子からの立ち上がりについて尋ねたところ、「できるし、している」が54.6%で最も高く、次いで「できない」(33.6%)、「できるけどしていない」(9.5%)の順となっています。  
 日常生活圏域別にみると、「できない」の割合は鎮西・呼子地域が41.2%で全体よりも5ポイント以上高くなっています。  
 認定該当状況別にみると、「できない」の割合は総合事業対象者が42.2%、『要支援者 計』が85.5%でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%	サンプル数	『できる』			無回答	『できる』計	
		できるし、している	できるけどしていない	できない			
全体	1,927	54.6	9.5	33.6	2.2	64.1	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	52.1	10.0	36.1	1.8	62.1
	巖木・相知・北波多地域	323	54.2	8.4	35.0	2.5	62.6
	鏡・久里・鬼塚地域	317	53.3	9.8	35.0	1.9	63.1
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	53.1	12.0	31.5	3.3	65.1
	大志・長松・竹木場地域	305	58.4	7.2	33.1	1.3	65.6
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	60.4	11.1	26.8	1.7	71.5
	肥前地域	105	60.0	8.6	28.6	2.9	68.6
	鎮西・呼子地域	182	46.2	9.9	41.2	2.7	56.1
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	73.1	11.6	12.8	2.5	84.7
	総合事業対象者	256	41.8	12.1	42.2	3.9	53.9
	要支援者 計	449	11.8	2.4	85.5	0.2	14.2
	要支援1	283	13.1	3.2	83.7	-	16.3
	要支援2	166	9.6	1.2	88.6	0.6	10.8

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

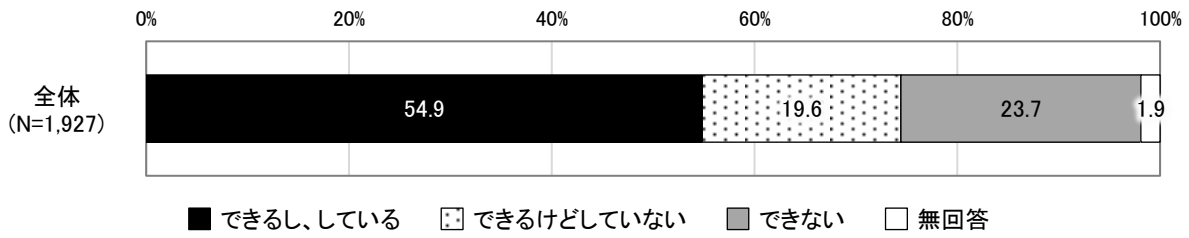
(3) 15分位の歩行

問 2(3) 15分位続けて歩いていますか

15分位の歩行について尋ねたところ、「できるし、している」が54.9%で最も高く、次いで「できない」(23.7%)、「できるけどしていない」(19.6%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「できない」の割合は鎮西・呼子地域が31.9%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「できない」の割合は『要支援者 計』が64.8%全体より5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%	サンプル数	『できる』			無回答	『できる』計	
		できるし、している	できるけどしていない	できない			
全体	1,927	54.9	19.6	23.7	1.9	74.5	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	51.1	20.5	26.5	1.8	71.6
	巖木・相知・北波多地域	323	49.8	19.5	28.5	2.2	69.3
	鏡・久里・鬼塚地域	317	59.3	17.0	22.1	1.6	76.3
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	60.6	16.2	20.3	2.9	76.8
	大志・長松・竹木場地域	305	60.0	19.0	20.3	0.7	79.0
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	56.6	23.8	18.7	0.9	80.4
	肥前地域	105	55.2	19.0	21.9	3.8	74.2
	鎮西・呼子地域	182	42.3	23.1	31.9	2.7	65.4
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	65.9	23.8	8.3	2.0	89.7
	総合事業対象者	256	52.7	18.8	24.6	3.9	71.5
	要支援者 計	449	26.3	8.5	64.8	0.4	34.8
	要支援1	283	30.0	10.2	59.4	0.4	40.2
	要支援2	166	19.9	5.4	74.1	0.6	25.3

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

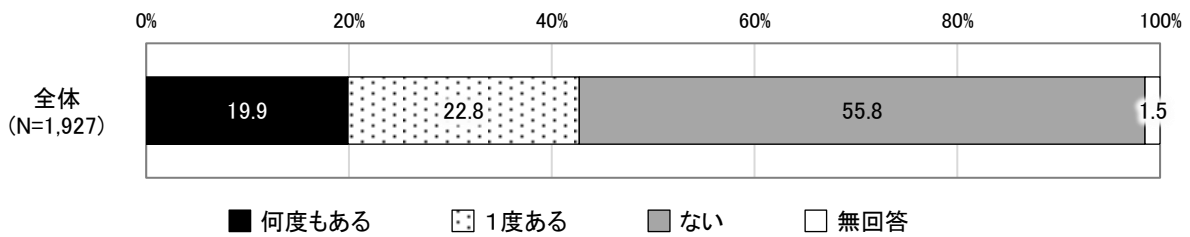
(4) 過去1年の転倒経験

問2(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

過去1年の転倒経験について尋ねたところ、「ない」が55.8%で最も高く、次いで「1度ある」(22.8%)、「何度もある」(19.9%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「何度もある」の割合は鎮西・呼子地域が30.2%、浜玉・七山地域が26.5%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「何度もある」の割合は『要支援者 計』が35.4%で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	『ある』		ない	無回答	『ある』計	
		何度もある	1度ある				
全体	1,927	19.9	22.8	55.8	1.5	42.7	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	26.5	21.0	51.1	1.4	47.5
	巖木・相知・北波多地域	323	17.0	23.5	57.9	1.5	40.5
	鏡・久里・鬼塚地域	317	19.2	23.0	56.5	1.3	42.2
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	15.8	22.8	59.3	2.1	38.6
	大志・長松・竹木場地域	305	19.3	24.6	54.8	1.3	43.9
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	13.6	19.1	66.4	0.9	32.7
	肥前地域	105	24.8	21.0	51.4	2.9	45.8
	鎮西・呼子地域	182	30.2	26.4	42.3	1.1	56.6
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	13.3	21.6	63.3	1.8	34.9
	総合事業対象者	256	24.2	24.2	49.6	2.0	48.4
	要支援者 計	449	35.4	25.4	39.0	0.2	60.8
	要支援1	283	31.8	26.5	41.7	-	58.3
	要支援2	166	41.6	23.5	34.3	0.6	65.1

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

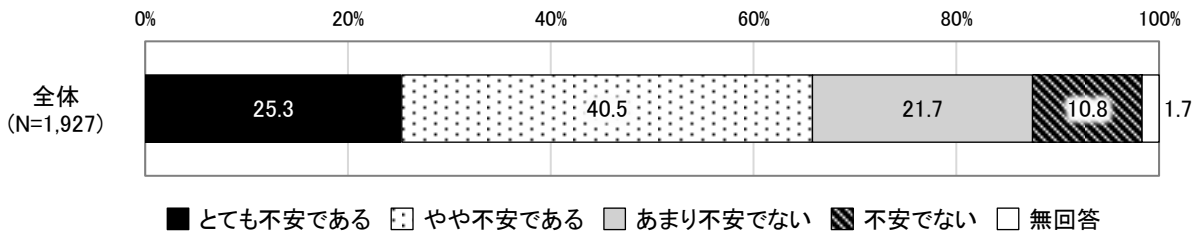
(5) 転倒に対する不安

問 2(5) 転倒に対する不安は大きいですか

転倒に対する不安について尋ねたところ、「やや不安である」が40.5%で最も高く、次いで「とても不安である」(25.3%)、「あまり不安でない」(21.7%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「とても不安である」と「やや不安である」を合わせた『不安である』の割合は鎮西・呼子地域が73.1%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、『不安である』の割合は一般高齢者が54.0%であるのに対し、総合事業対象者が82.4%、『要支援者 計』が88.6%でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	『不安である』		『不安でない』		無回答	『不安である』計	『不安でない』計	
		とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない				
全体	1,927	25.3	40.5	21.7	10.8	1.7	65.8	32.5	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	26.9	38.4	23.3	9.6	1.8	65.3	32.9
	巖木・相知・北波多地域	323	26.3	40.6	19.5	11.8	1.9	66.9	31.3
	鏡・久里・鬼塚地域	317	26.2	40.4	23.3	8.8	1.3	66.6	32.1
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	24.9	39.4	22.0	11.2	2.5	64.3	33.2
	大志・長松・竹木場地域	305	24.9	39.0	19.7	15.7	0.7	63.9	35.4
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	22.1	41.7	25.1	10.6	0.4	63.8	35.7
	肥前地域	105	17.1	44.8	24.8	8.6	4.8	61.9	33.4
	鎮西・呼子地域	182	29.7	43.4	17.6	7.1	2.2	73.1	24.7
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	14.2	39.8	29.1	14.8	2.2	54.0	43.9
	総合事業対象者	256	34.4	48.0	11.7	3.9	2.0	82.4	15.6
	要支援者 計	449	50.3	38.3	7.3	4.0	-	88.6	11.3
	要支援1	283	47.0	41.0	8.1	3.9	-	88.0	12.0
	要支援2	166	56.0	33.7	6.0	4.2	-	89.7	10.2

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

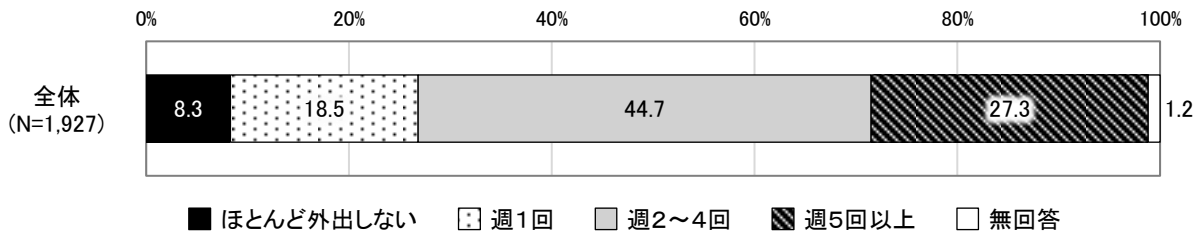
(6) 1週間の外出回数

問 2(6) 週に1回以上は外出していますか

1週間の外出回数について尋ねたところ、「週2～4回」が44.7%で最も高く、次いで「週5回以上」(27.3%)、「週1回」(18.5%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「ほとんど外出しない」の割合は大きな違いは見られないものの、「ほとんど外出しない」と「週1回」を合わせた『週1回以下』は鎮西・呼子地域が33.5%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、『週1回以下』は総合事業対象者が41.8%、『要支援者 計』が44.8%でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	『週1回以下』		『週2回以上』		無回答	『週1回以下』計	『週2回以上』計	
		ほとんど外出しない	週1回	週2～4回	週5回以上				
全体	1,927	8.3	18.5	44.7	27.3	1.2	26.8	72.0	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	5.9	21.5	47.0	23.3	2.3	27.4	70.3
	巖木・相知・北波多地域	323	9.3	21.7	44.9	22.9	1.2	31.0	67.8
	鏡・久里・鬼塚地域	317	8.8	15.5	49.2	25.9	0.6	24.3	75.1
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	9.5	11.6	46.1	30.3	2.5	21.1	76.4
	大志・長松・竹木場地域	305	8.2	16.1	39.7	35.4	0.7	24.3	75.1
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	8.1	20.4	44.3	26.8	0.4	28.5	71.1
	肥前地域	105	6.7	18.1	38.1	34.3	2.9	24.8	72.4
	鎮西・呼子地域	182	7.7	25.8	44.5	21.4	0.5	33.5	65.9
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	5.6	11.5	43.4	38.1	1.5	17.1	81.5
	総合事業対象者	256	11.7	30.1	42.6	13.3	2.3	41.8	55.9
	要支援者 計	449	13.6	31.2	49.4	5.8	-	44.8	55.2
	要支援1	283	12.7	39.2	40.6	7.4	-	51.9	48.0
	要支援2	166	15.1	17.5	64.5	3.0	-	32.6	67.5

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

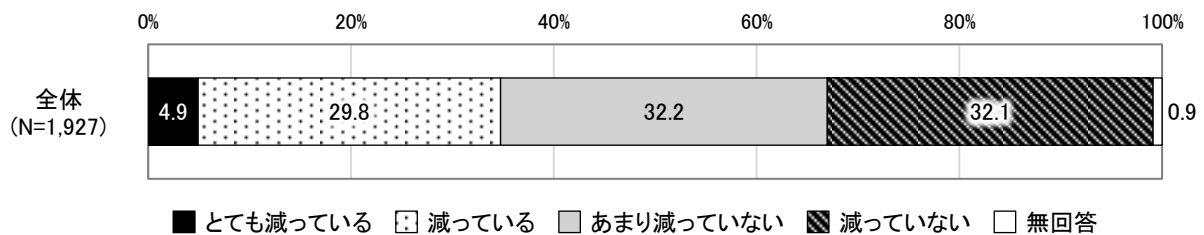
(7) 外出回数の減少状況

問 2(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

外出回数の減少状況について尋ねたところ、「あまり減っていない」が32.2%で最も高く、次いで「減っていない」(32.1%)、「減っている」(29.8%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「とても減っている」と「減っている」を合わせた『減っている』の割合は、厳木・相知・北波多地域が40.9%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、『減っている』の割合は一般高齢者が25.2%であるのに対し、総合事業対象者と『要支援者 計』では5割を超えてそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



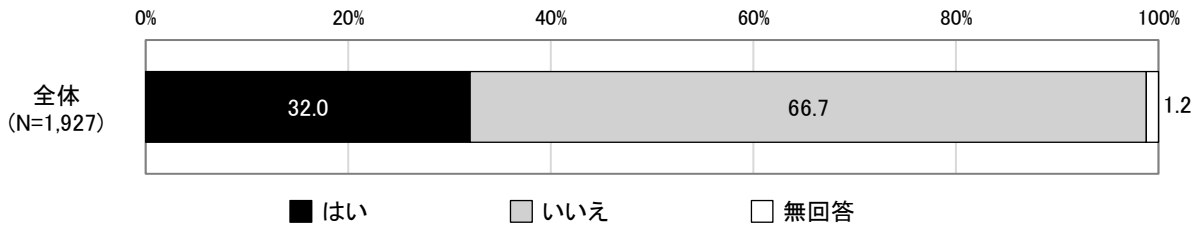
単位・構成比%	サンプル数	『減っている』		『減っていない』		無回答	『減っている』計	『減っていない』計	
		とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない				
全体	1,927	4.9	29.8	32.2	32.1	0.9	34.7	64.3	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	5.9	28.3	32.9	32.0	0.9	34.2	64.9
	厳木・相知・北波多地域	323	6.2	34.7	29.1	28.5	1.5	40.9	57.6
	鏡・久里・鬼塚地域	317	4.7	33.4	27.1	33.8	0.9	38.1	60.9
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	5.4	32.4	27.8	32.8	1.7	37.8	60.6
	大志・長松・竹木場地域	305	4.3	28.2	30.5	36.7	0.3	32.5	67.2
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	4.3	24.3	40.0	31.5	-	28.6	71.5
	肥前地域	105	1.9	19.0	37.1	40.0	1.9	20.9	77.1
	鎮西・呼子地域	182	4.9	29.1	41.8	23.6	0.5	34.0	65.4
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	2.7	22.5	35.6	38.1	1.1	25.2	73.7
	総合事業対象者	256	10.2	42.6	28.5	17.2	1.6	52.8	45.7
	要支援者 計	449	8.0	42.3	25.2	24.3	0.2	50.3	49.5
	要支援1	283	9.9	40.3	26.9	23.0	-	50.2	49.9
	要支援2	166	4.8	45.8	22.3	26.5	0.6	50.6	48.8

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

(8) 外出控え

問 2(8) 外出を控えていますか

外出控えについて尋ねたところ、「はい」が32.0%、「いいえ」が66.7%となっています。  
 日常生活圏域別にみると、「はい」の割合は鎮西・呼子地域が39.6%で全体より5ポイント以上高くなっています。  
 認定該当状況別にみると、「はい」の割合は総合事業対象者が49.6%、『要支援者 計』が52.3%でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	はい	いいえ	無回答
全体		1,927	32.0	66.7	1.2
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	34.2	63.5	2.3
	巖木・相知・北波多地域	323	33.1	65.9	0.9
	鏡・久里・鬼塚地域	317	35.0	63.4	1.6
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	32.4	66.0	1.7
	大志・長松・竹木場地域	305	28.2	71.5	0.3
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	30.2	69.8	-
	肥前地域	105	16.2	81.9	1.9
	鎮西・呼子地域	182	39.6	58.2	2.2
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	20.9	77.7	1.4
	総合事業対象者	256	49.6	48.0	2.3
	要支援者 計	449	52.3	47.4	0.2
	要支援1	283	51.6	48.1	0.4
	要支援2	166	53.6	46.4	-

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

【(8)で「1(外出を控えている)」と回答した方のみ】

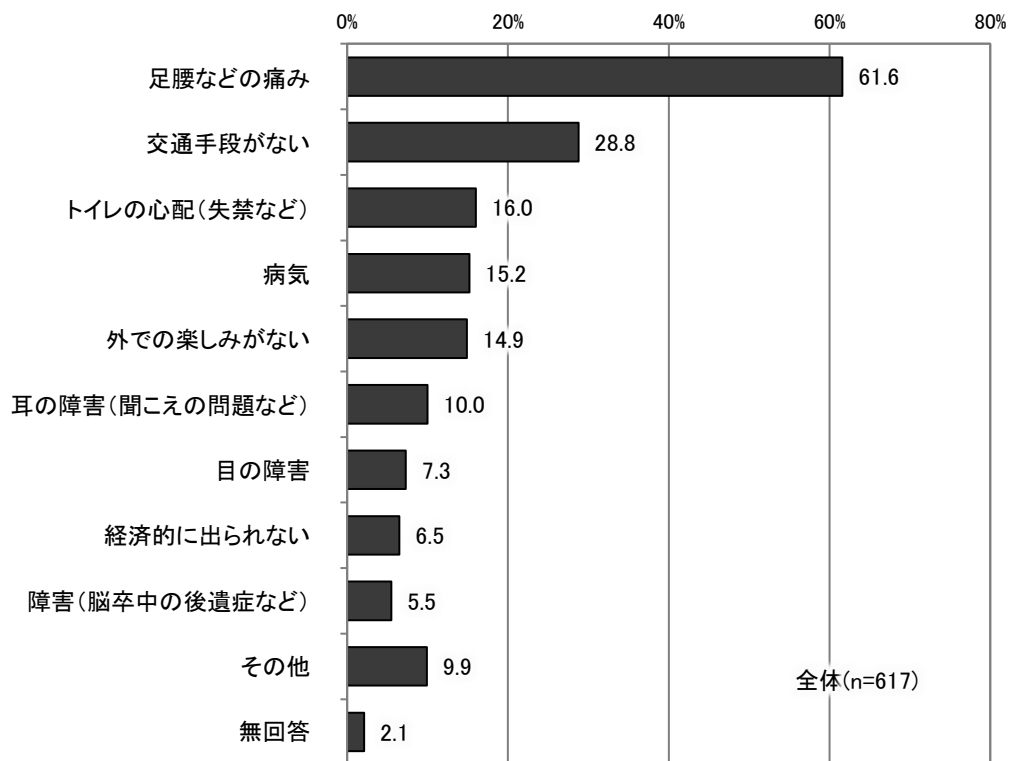
(8)-① 外出を控えている理由

問2(8)① 外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

外出を控えている理由について尋ねたところ、「足腰などの痛み」が61.6%で最も高く、次いで「交通手段がない」(28.8%)、「トイレの心配(失禁など)」(16.0%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、いずれの地域も「足腰などの痛み」が最も高い割合となっています。また、肥前地域では「トイレの心配(失禁など)」と「耳の障害(聞こえの問題など)」、西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域では「目の障害」がそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、『要支援者 計』で「足腰などの痛み」が最も高くなっていますが、総合事業対象者では「交通手段がない」が53.5%、「耳の障害(聞こえの問題など)」が21.3%でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	足腰などの痛み	交通手段がない	トイレの心配 (失禁など)	病気	外での楽しみがない	耳の障害 (聞こえの問題など)	目の障害	経済的に出られない	障害 (脳卒中の後遺症など)	その他	無回答
全体		617	61.6	28.8	16.0	15.2	14.9	10.0	7.3	6.5	5.5	9.9	2.1
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	75	64.0	33.3	16.0	20.0	14.7	9.3	9.3	4.0	4.0	6.7	-
	巖木・相知・北波多地域	107	62.6	29.9	16.8	17.8	17.8	10.3	7.5	10.3	5.6	11.2	1.9
	鏡・久里・鬼塚地域	111	56.8	26.1	16.2	18.0	12.6	7.2	7.2	5.4	9.0	6.3	0.9
	成和・外町・東唐津・高島地域	78	62.8	30.8	16.7	17.9	10.3	11.5	3.8	6.4	7.7	11.5	5.1
	大志・長松・竹木場地域	86	62.8	30.2	11.6	11.6	15.1	9.3	3.5	8.1	4.7	14.0	1.2
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	71	56.3	28.2	12.7	9.9	15.5	9.9	12.7	5.6	1.4	12.7	5.6
	肥前地域	17	70.6	11.8	35.3	5.9	17.6	17.6	11.8	-	5.9	-	-
	鎮西・呼子地域	72	65.3	27.8	18.1	11.1	18.1	12.5	6.9	5.6	4.2	9.7	1.4
認定該当状況別	一般高齢者	255	54.9	19.6	17.3	10.6	18.4	7.8	8.2	9.0	3.9	11.0	3.9
	総合事業対象者	127	60.6	53.5	20.5	20.5	13.4	21.3	9.4	7.9	0.8	6.3	2.4
	要支援者 計	235	69.4	25.5	12.3	17.4	11.9	6.4	5.1	3.0	9.8	10.6	-
	要支援1	146	67.8	27.4	12.3	17.1	13.7	8.2	6.2	3.4	8.9	11.0	-
	要支援2	89	71.9	22.5	12.4	18.0	9.0	3.4	3.4	2.2	11.2	10.1	-

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

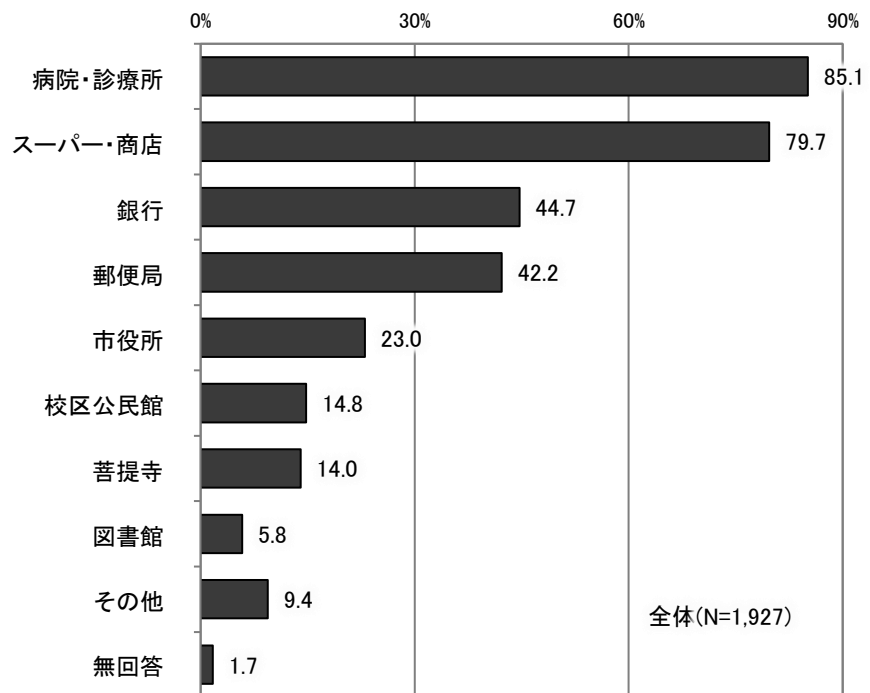
(9) 住み慣れた地域で生活するために必要な外出先

問 2(9) 住み慣れた地域で生活するために必要な外出先はどこですか (いくつでも)

住み慣れた地域で生活するために必要な外出先について尋ねたところ、「病院・診療所」が85.1%で最も高く、次いで「スーパー・商店」(79.7%)、「銀行」(44.7%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、いずれの地域も「病院・診療所」「スーパー・商店」が7割～9割弱と高く、大きな差は見られませんでした。また、浜玉・七山地域では「校区公民館」、大志・長松・竹木場地域では「銀行」「市役所」、肥前地域では「郵便局」がそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、『要支援者 計』で「病院・診療所」が9割を超えて全体より5ポイント以上高くなっています。一方で、「スーパー・商店」「銀行」「郵便局」「市役所」などの他の選択肢は、全体に比べ低い傾向となっています。



単位：構成比%		サンプル数	病院・診療所	スーパー・商店	銀行	郵便局	市役所	校区公民館	菩提寺	図書館	その他	無回答
全体		1,927	85.1	79.7	44.7	42.2	23.0	14.8	14.0	5.8	9.4	1.7
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	86.3	70.3	44.3	37.0	19.2	20.1	15.5	3.2	8.7	2.7
	厳木・相知・北波多地域	323	85.4	80.5	45.2	46.7	24.5	13.6	14.6	6.5	6.8	1.5
	鏡・久里・鬼塚地域	317	85.2	81.4	47.9	38.8	19.9	16.7	13.6	6.0	8.5	2.2
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	86.3	80.9	46.9	42.7	24.1	14.1	12.9	6.2	13.7	2.1
	大志・長松・竹木場地域	305	82.0	83.9	52.1	44.3	31.8	14.1	14.8	10.5	10.5	0.7
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	84.3	80.4	43.4	40.0	18.7	16.2	14.9	6.8	11.1	0.9
	肥前地域	105	82.9	72.4	36.2	48.6	25.7	9.5	14.3	1.0	8.6	2.9
	鎮西・呼子地域	182	89.0	80.8	30.2	41.2	18.7	10.4	10.4	0.5	7.1	1.6
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	81.3	86.6	51.1	48.9	27.5	17.8	15.8	8.1	9.2	1.9
	総合事業対象者	256	89.1	73.0	35.5	41.8	20.7	14.5	19.1	3.9	8.6	2.3
	要支援者 計	449	93.1	64.6	32.5	24.3	12.2	6.9	6.0	0.7	10.5	0.9
	要支援1	283	92.9	65.7	32.2	25.4	13.4	8.8	7.4	0.7	9.5	0.7
	要支援2	166	93.4	62.7	33.1	22.3	10.2	3.6	3.6	0.6	12.0	1.2

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

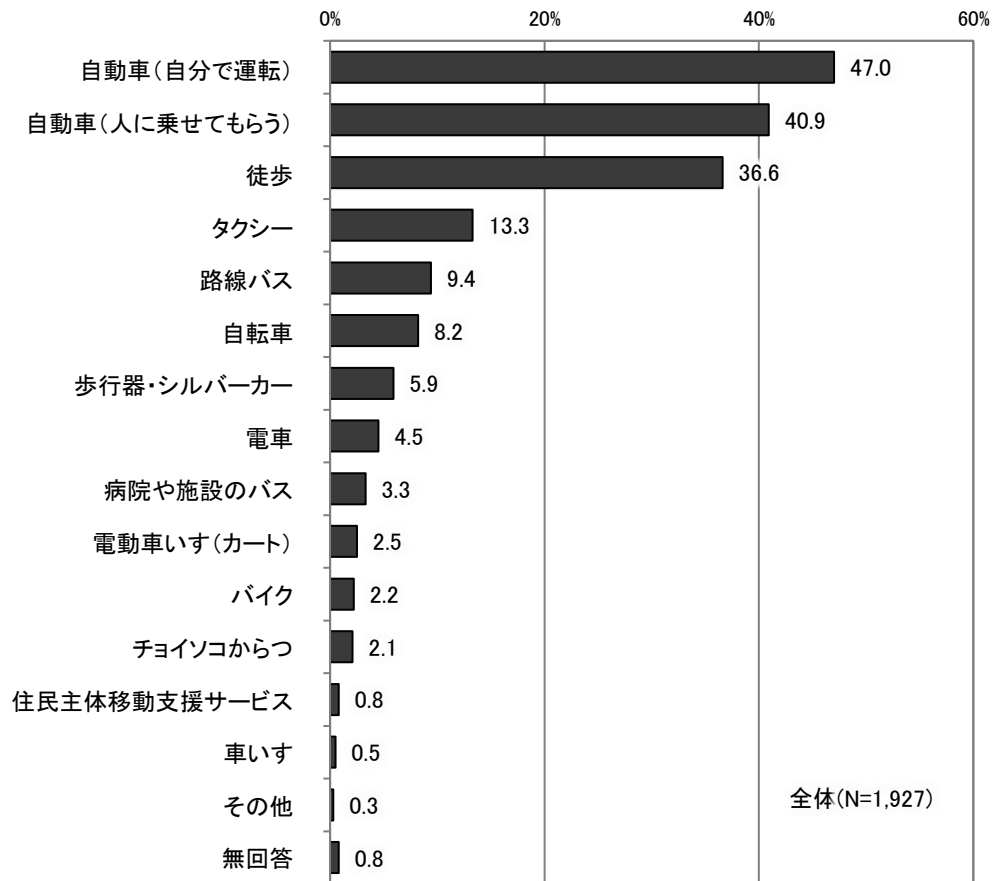
(10) 外出する際の移動手段

問 2(10) 外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

外出する際の移動手段について尋ねたところ、「自動車(自分で運転)」が47.0%で最も高く、次いで「自動車(人に乗せてもらう)」(40.9%)、「徒歩」(36.6%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、いずれの地域も概ね「自動車(自分で運転)」が最も高い割合を示していますが、成和・外町・東唐津・高島地域と大志・長松・竹木場地域では「徒歩」が全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、総合支援事業者、『要支援者 計』で「自動車(人に乗せてもらう)」の割合が全体より5ポイント以上高くなっています。また、『要支援者 計』では「タクシー」「歩行器・シルバーカー」「電動車いす(カート)」の割合がそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%		サンプル数	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	徒歩	タクシー	路線バス	自転車	歩行者・シルバーカー	電車
全体		1,927	47.0	40.9	36.6	13.3	9.4	8.2	5.9	4.5
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	52.1	46.6	32.4	5.9	1.4	5.5	7.3	6.4
	厳木・相知・北波多地域	323	48.9	45.5	24.8	4.0	6.2	1.5	5.3	4.0
	鏡・久里・鬼塚地域	317	49.8	40.7	36.0	12.3	11.7	10.7	5.4	3.8
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	40.2	36.1	47.3	24.1	14.9	13.7	7.9	7.1
	大志・長松・竹木場地域	305	40.3	39.3	53.1	24.6	5.9	12.5	5.9	5.6
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	46.8	37.0	38.3	15.3	18.3	12.3	4.7	3.4
	肥前地域	105	58.1	34.3	28.6	4.8	1.9	2.9	1.0	1.9
	鎮西・呼子地域	182	46.7	44.5	24.7	9.3	12.1	2.2	8.2	2.2
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	68.3	24.4	39.1	6.5	9.1	10.9	1.2	6.0
	総合事業対象者	256	14.8	52.7	42.2	30.9	19.1	7.4	10.5	4.7
	要支援者 計	449	7.3	79.3	26.7	21.6	4.7	1.3	16.0	0.4
	要支援1	283	7.4	78.8	30.7	24.4	5.7	2.1	16.6	0.4
	要支援2	166	7.2	80.1	19.9	16.9	3.0	-	15.1	0.6

単位：構成比%		サンプル数	病院や施設のバス	電動車いす（カート）	バイク	チョイソコからつ	住民主体移動支援サービス	車いす	その他	無回答
全体		1,927	3.3	2.5	2.2	2.1	0.8	0.5	0.3	0.8
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	3.7	0.5	2.3	4.6	-	0.9	-	0.9
	厳木・相知・北波多地域	323	2.2	1.9	1.5	6.5	2.8	0.6	-	1.2
	鏡・久里・鬼塚地域	317	1.9	2.2	1.3	1.3	0.6	-	0.3	0.6
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	4.1	0.8	2.5	0.4	0.4	0.4	0.8	1.7
	大志・長松・竹木場地域	305	4.6	1.3	2.0	0.3	-	1.0	0.3	-
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	3.4	3.4	3.4	-	0.4	-	-	0.4
	肥前地域	105	1.0	2.9	1.9	3.8	1.0	-	-	1.9
	鎮西・呼子地域	182	5.5	9.9	3.3	-	1.1	0.5	0.5	0.5
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	0.6	0.1	3.0	0.9	0.4	0.1	0.2	1.1
	総合事業対象者	256	9.4	1.2	1.6	7.0	2.0	0.4	0.4	1.2
	要支援者 計	449	7.3	10.0	0.2	2.7	1.3	1.6	0.2	-
	要支援1	283	7.8	11.3	-	2.5	1.4	1.4	-	-
	要支援2	166	6.6	7.8	0.6	3.0	1.2	1.8	0.6	-

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

## 4 補聴器の利用について【問3】

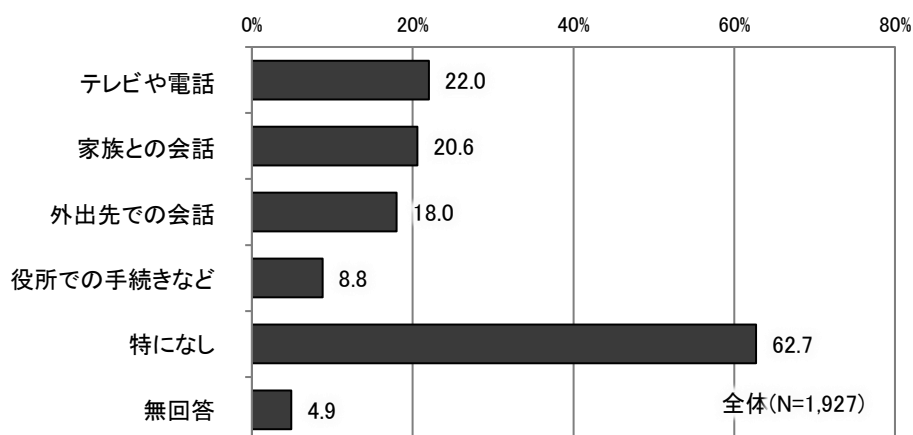
### (1) 聴こえにくさによる困りごと

問3(1)	聴こえにくさよっての困りごとを感じますか（いくつでも）
-------	-----------------------------

聴こえにくさによる困りごとについて尋ねたところ、「テレビや電話」が22.0%で最も高く、次いで「家族との会話」（20.6%）、「外出先での会話」（18.0%）の順となっています。

日常生活圏域別にみると、大きな差は見られませんでした。

認定該当状況別にみると、総合事業対象者、『要支援者 計』では「テレビや電話」「家族との会話」「外出先での会話」がそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%		サンプル数	テレビや電話	家族との会話	外出先での会話	役所での手続きなど	特になし	無回答
全体		1,927	22.0	20.6	18.0	8.8	62.7	4.9
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	18.7	21.9	16.9	6.4	62.6	6.4
	巖木・相知・北波多地域	323	23.8	20.7	19.5	8.4	63.5	4.0
	鏡・久里・鬼塚地域	317	24.6	22.1	20.2	9.5	59.9	4.1
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	24.9	22.4	19.9	11.2	58.1	5.8
	大志・長松・竹木場地域	305	23.3	18.4	17.0	8.5	62.3	5.2
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	17.9	16.6	13.6	7.7	66.8	6.0
	肥前地域	105	21.9	24.8	19.0	9.5	64.8	2.9
	鎮西・呼子地域	182	17.0	19.8	16.5	9.3	67.0	3.8
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	16.6	15.3	13.5	6.9	67.8	6.0
	総合事業対象者	256	33.6	31.6	29.3	19.9	47.3	6.6
	要支援者 計	449	29.8	28.5	23.6	7.6	57.9	0.9
	要支援1	283	29.7	28.3	23.3	7.1	59.0	1.1
	要支援2	166	30.1	28.9	24.1	8.4	56.0	0.6

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

【(1) で「1～4 (困りごとを感じる)」と回答した方のみ】

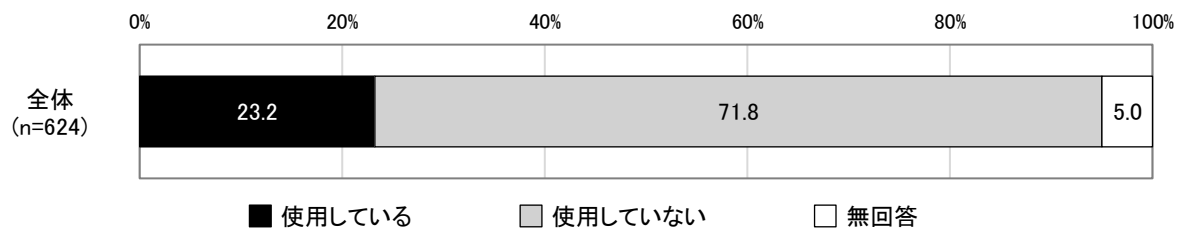
(2) 補聴器の使用状況

問3(2) 現在、補聴器を使用されていますか

補聴器の使用状況について尋ねたところ、「使用している」が23.2%、「使用していない」が71.8%となっています。

日常生活圏域別にみると、巖木・相知・北波多地域で「使用している」が全体より5ポイント以上高くなっています。一方、浜玉・七山地域で「使用していない」が全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、総合事業対象者、要支援2で「使用している」がそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	使用している	使用していない	無回答
全体		624	23.2	71.8	5.0
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	68	14.7	80.9	4.4
	巖木・相知・北波多地域	105	28.6	66.7	4.8
	鏡・久里・鬼塚地域	114	24.6	70.2	5.3
	成和・外町・東唐津・高島地域	87	26.4	70.1	3.4
	大志・長松・竹木場地域	99	23.2	72.7	4.0
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	64	18.8	71.9	9.4
	肥前地域	34	23.5	76.5	-
	鎮西・呼子地域	53	20.8	71.7	7.5
認定該当状況別	一般高齢者	321	16.2	77.9	5.9
	総合事業対象者	118	33.1	62.7	4.2
	要支援者 計	185	29.2	67.0	3.8
	要支援1	113	27.4	68.1	4.4
	要支援2	72	31.9	65.3	2.8

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

【(2)で「2（使用していない）」と回答した方のみ】

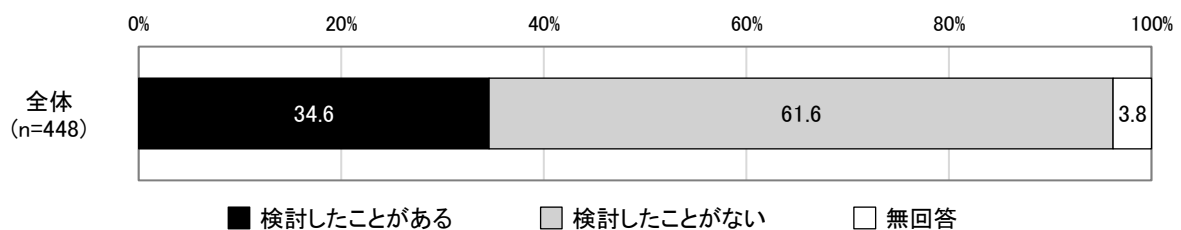
(3) 補聴器使用の検討状況

問3(3)	補聴器の使用を検討したことがありますか
-------	---------------------

補聴器使用の検討状況について尋ねたところ、「検討したことがある」が34.6%「検討したことがない」が61.6%となっています。

日常生活圏域別にみると、浜玉・七山地域と成和・外町・東唐津・高島地域で「検討したことがある」が全体より5ポイント以上高くなっています。一方、鏡・久里・鬼塚地域では「検討したことがない」が全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、要支援2で「検討したことがある」が全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	検討したことがある	検討したことがない	無回答
全体		448	34.6	61.6	3.8
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	55	43.6	54.5	1.8
	巖木・相知・北波多地域	70	32.9	62.9	4.3
	鏡・久里・鬼塚地域	80	26.3	71.3	2.5
	成和・外町・東唐津・高島地域	61	42.6	55.7	1.6
	大志・長松・竹木場地域	72	33.3	63.9	2.8
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	46	37.0	56.5	6.5
	肥前地域	26	34.6	53.8	11.5
	鎮西・呼子地域	38	28.9	65.8	5.3
認定該当状況別	一般高齢者	250	33.6	63.2	3.2
	総合事業対象者	74	28.4	64.9	6.8
	要支援者 計	124	40.3	56.5	3.2
	要支援1	77	33.8	61.0	5.2
	要支援2	47	51.1	48.9	-

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

【(2)で「2(使用していない)」と回答した方のみ】

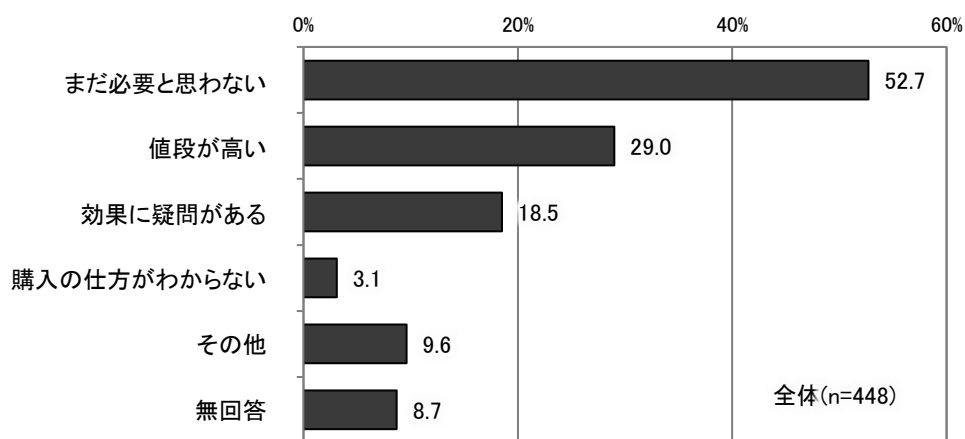
(4) 補聴器を使用していない理由

問3(4)	補聴器を使用していない理由は何ですか(いくつでも)
-------	---------------------------

補聴器を使用していない理由について尋ねたところ、「まだ必要と思わない」が52.7%、次いで「値段が高い」が(29.0%)、「効果に疑問がある」(18.5%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、浜玉・七山地域では「効果に疑問がある」、巖木・相知・北波多地域では「まだ必要と思わない」、成和・外町・東唐津・高島地域では「値段が高い」、肥前地域では「購入の仕方がわからない」、鎮西・呼子地域では「値段が高い」「効果に疑問がある」がそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、大きな差は見られませんでした。



単位:構成比%	サンプル数	まだ必要と思わない	値段が高い	効果に疑問がある	購入の仕方がわからない	その他	無回答	
全体	448	52.7	29.0	18.5	3.1	9.6	8.7	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	55	54.5	25.5	23.6	3.6	5.5	7.3
	巖木・相知・北波多地域	70	58.6	27.1	10.0	5.7	5.7	7.1
	鏡・久里・鬼塚地域	80	57.5	32.5	11.3	2.5	10.0	7.5
	成和・外町・東唐津・高島地域	61	47.5	34.4	18.0	1.6	9.8	13.1
	大志・長松・竹木場地域	72	52.8	26.4	22.2	-	11.1	9.7
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	46	56.5	19.6	15.2	2.2	13.0	13.0
	肥前地域	26	38.5	26.9	23.1	11.5	11.5	11.5
	鎮西・呼子地域	38	42.1	39.5	36.8	2.6	13.2	-
認定該当状況別	一般高齢者	250	57.2	31.2	17.6	3.2	4.4	9.6
	総合事業対象者	74	40.5	32.4	23.0	2.7	24.3	5.4
	要支援者 計	124	50.8	22.6	17.7	3.2	11.3	8.9
	要支援1	77	54.5	18.2	15.6	3.9	9.1	11.7
	要支援2	47	44.7	29.8	21.3	2.1	14.9	4.3

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

## 5 食べることについて【問4】

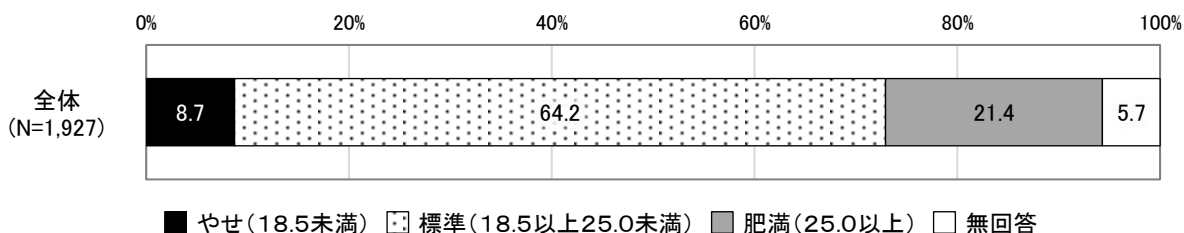
### (1) BMI (身長・体重)

問4(1)	身長・体重を教えてください
-------	---------------

身長・体重から算出したBMIで体格の状況を見ると、「標準(18.5以上 25.0未満)」が64.2%で最も高く、次いで「肥満(25.0以上)」(21.4%)、「やせ(18.5未満)」(8.7%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、肥前地域では「肥満(25.0以上)」が29.5%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、大きな差は見られませんでした。



単位:構成比%		サンプル数	やせ (18.5未満)	標準 (18.5以上25.0未満)	肥満 (25.0以上)	無回答	平均値
全体		1,927	8.7	64.2	21.4	5.7	22.70
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	9.1	65.3	19.6	5.9	22.56
	巖木・相知・北波多地域	323	9.3	64.1	20.4	6.2	22.61
	鏡・久里・鬼塚地域	317	9.1	62.8	22.1	6.0	22.57
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	10.0	64.3	20.7	5.0	22.54
	大志・長松・竹木場地域	305	8.9	66.6	20.7	3.9	22.65
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	7.2	67.2	19.1	6.4	22.76
	肥前地域	105	1.9	61.9	29.5	6.7	23.42
	鎮西・呼子地域	182	9.9	59.3	24.7	6.0	23.04
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	7.4	66.3	21.2	5.1	22.76
	総合事業対象者	256	12.5	58.6	17.6	11.3	22.14
	要支援者 計	449	9.8	61.9	24.3	4.0	22.83
	要支援1	283	10.6	59.7	25.8	3.9	22.86
	要支援2	166	8.4	65.7	21.7	4.2	22.78

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

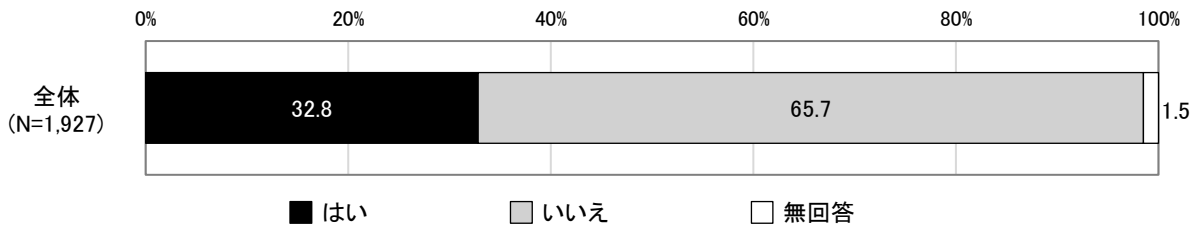
(2) 半年前と比較した固いものの咀嚼状況

問 4(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

半年前と比較した固いものの咀嚼状況について尋ねたところ、「はい」が32.8%、「いいえ」が65.7%となっています。

日常生活圏域別にみると、大きな差は見られませんでした。

認定該当状況別にみると、『要支援者 計』で「いいえ」の割合が全体より5ポイント以上高くなっています。一方、総合事業対象者で「はい」の割合が全体より5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%		サンプル数	はい	いいえ	無回答
全体		1,927	32.8	65.7	1.5
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	28.3	69.4	2.3
	巖木・相知・北波多地域	323	35.0	63.5	1.5
	鏡・久里・鬼塚地域	317	34.7	64.0	1.3
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	36.5	61.4	2.1
	大志・長松・竹木場地域	305	30.8	67.9	1.3
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	29.8	69.4	0.9
	肥前地域	105	29.5	69.5	1.0
	鎮西・呼子地域	182	35.2	63.2	1.6
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	32.8	65.7	1.5
	総合事業対象者	256	45.3	51.6	3.1
	要支援者 計	449	25.6	73.7	0.7
	要支援1	283	25.4	74.2	0.4
	要支援2	166	25.9	72.9	1.2

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

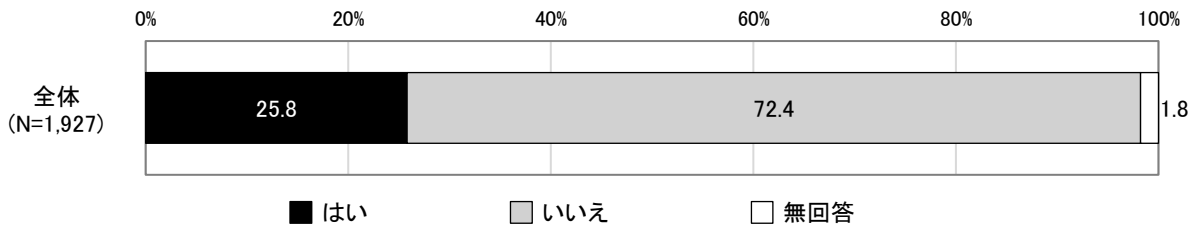
(3) お茶や汁物でむせた経験

問 4(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

お茶や汁物でむせた経験について尋ねたところ、「はい」が25.8%、「いいえ」が72.4%となっています。

日常生活圏域別にみると、鎮西・呼子地域では「はい」の割合が34.1%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、『要支援者 計』で「いいえ」の割合が全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	はい	いいえ	無回答
全体		1,927	25.8	72.4	1.8
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	23.3	74.9	1.8
	巖木・相知・北波多地域	323	25.7	72.8	1.5
	鏡・久里・鬼塚地域	317	25.9	71.9	2.2
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	27.8	70.1	2.1
	大志・長松・竹木場地域	305	23.6	74.1	2.3
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	21.7	77.0	1.3
	肥前地域	105	27.6	71.4	1.0
	鎮西・呼子地域	182	34.1	64.8	1.1
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	24.6	73.4	2.0
	総合事業対象者	256	38.7	58.6	2.7
	要支援者 計	449	21.6	77.7	0.7
	要支援1	283	22.3	77.4	0.4
	要支援2	166	20.5	78.3	1.2

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

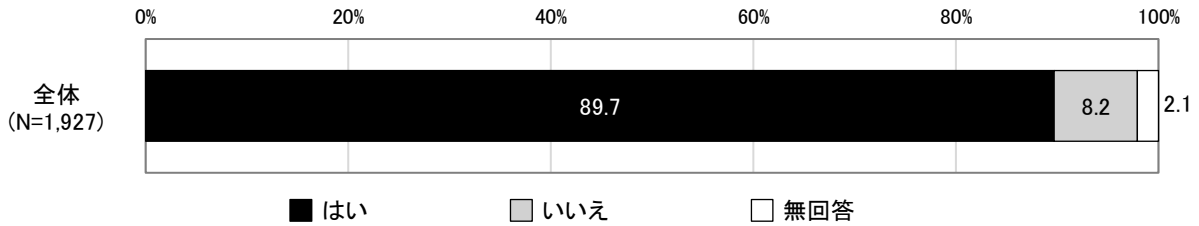
(4) 歯磨き・入れ歯の手入れ状況

問 4(4) 歯磨き・入れ歯の手入れ（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

歯磨き・入れ歯の手入れ状況について尋ねたところ、「はい」が 89.7% 「いいえ」が 8.2% となっています。

日常生活圏域別にみると、大きな差は見られませんでした。

認定該当状況別にみると、大きな差は見られませんでした。



単位: 構成比%		サンプル数	はい	いいえ	無回答
全体		1,927	89.7	8.2	2.1
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	89.0	8.2	2.7
	巖木・相知・北波多地域	323	89.5	7.7	2.8
	鏡・久里・鬼塚地域	317	88.0	9.1	2.8
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	92.1	5.8	2.1
	大志・長松・竹木場地域	305	89.5	8.9	1.6
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	93.2	6.0	0.9
	肥前地域	105	90.5	7.6	1.9
	鎮西・呼子地域	182	85.7	12.6	1.6
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	90.0	7.9	2.1
	総合事業対象者	256	84.8	11.3	3.9
	要支援者 計	449	91.5	7.3	1.1
	要支援1	283	91.5	7.4	1.1
	要支援2	166	91.6	7.2	1.2

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

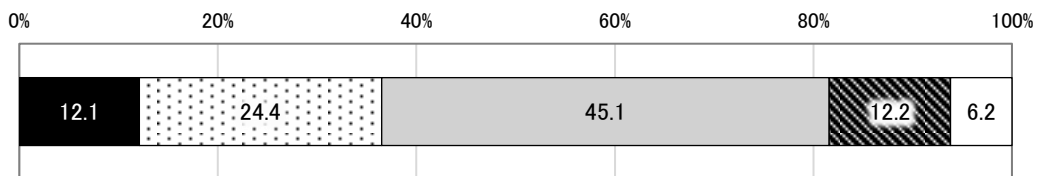
(5) 歯の本数と入れ歯の利用状況

問 4(5) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください  
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

歯の本数と入れ歯の利用状況について尋ねたところ、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が45.1%で最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」(24.4%)、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」(12.2%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、成和・外町・東唐津・高島地域と大志・長松・竹木場地域では『自分の歯は20本以上』、巖木・相知・北波多地域と鎮西・呼子地域では『自分の歯は19本以下』、大志・長松・竹木場地域では、『入れ歯の利用なし』の割合がそれぞれ全体よりも5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、『要支援者 計』では『自分の歯は19本以下』と『入れ歯を利用』の割合がそれぞれ全体よりも5ポイント以上高くなっています。



- 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
- 無回答
- ▨ 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
- ▩ 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
- ▧ 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

単位: 構成比%		サンプル数	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	無回答	自分の歯は20本以上、入れ歯を利用	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
全体	1,927	12.1	24.4	45.1	12.2	6.2	36.5	57.3	57.2	36.6	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	11.9	25.6	46.1	9.6	6.8	37.5	55.7	58.0	35.2
	巖木・相知・北波多地域	323	10.8	19.8	49.8	14.6	5.0	30.6	64.4	60.6	34.4
	鏡・久里・鬼塚地域	317	12.0	22.1	48.3	12.3	5.4	34.1	60.6	60.3	34.4
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	15.4	29.0	38.6	9.1	7.9	44.4	47.7	54.0	38.1
	大志・長松・竹木場地域	305	13.1	29.8	38.4	12.5	6.2	42.9	50.9	51.5	42.3
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	11.5	22.6	46.8	14.0	5.1	34.1	60.8	58.3	36.6
	肥前地域	105	10.5	30.5	42.9	10.5	5.7	41.0	53.4	53.4	41.0
	鎮西・呼子地域	182	10.4	18.7	49.5	13.2	8.2	29.1	62.7	59.9	31.9
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	13.0	27.5	40.5	12.8	6.1	40.5	53.3	53.5	40.3
	総合事業対象者	256	13.3	17.6	45.3	10.2	13.7	30.9	55.5	58.6	27.8
	要支援者 計	449	8.9	19.8	57.7	11.6	2.0	28.7	69.3	66.6	31.4
	要支援1	283	9.9	20.8	55.1	12.0	2.1	30.7	67.1	65.0	32.8
	要支援2	166	7.2	18.1	62.0	10.8	1.8	25.3	72.8	69.2	28.9

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

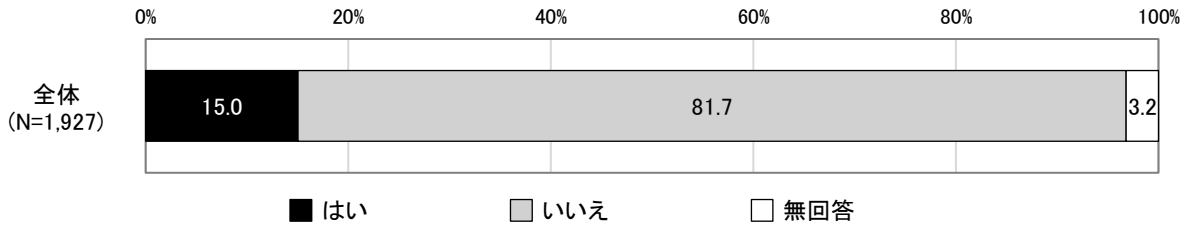
(6) 6か月間の体重減少の有無

問 4(6) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

6か月間の体重減少の有無について尋ねたところ、「はい」が15.0%、「いいえ」が81.7%となっています。

日常生活圏域別にみると、大きな差は見られませんでした。

認定該当状況別にみると、大きな差は見られませんでした。



単位: 構成比%		サンプル数	はい	いいえ	無回答
全体		1,927	15.0	81.7	3.2
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	10.5	86.3	3.2
	巖木・相知・北波多地域	323	17.0	79.6	3.4
	鏡・久里・鬼塚地域	317	15.8	80.8	3.5
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	18.7	76.3	5.0
	大志・長松・竹木場地域	305	13.4	84.6	2.0
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	12.3	84.3	3.4
	肥前地域	105	16.2	81.9	1.9
	鎮西・呼子地域	182	16.5	80.8	2.7
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	15.3	81.8	2.9
	総合事業対象者	256	18.4	75.0	6.6
	要支援者 計	449	12.5	85.3	2.2
	要支援1	283	11.7	85.9	2.5
	要支援2	166	13.9	84.3	1.8

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

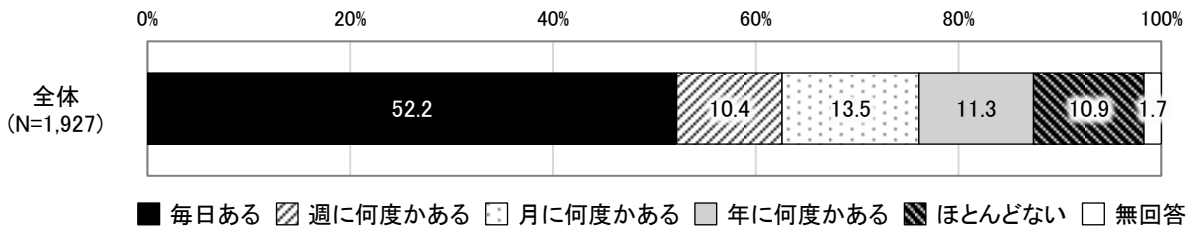
(7) 誰かと食事をとる頻度

問 4(7) どなたかと食事をとる機会がありますか

誰かと食事をとる頻度について尋ねたところ、「毎日ある」が52.2%で最も高く、次いで「月に何度かある」(13.5%)、「年に何度かある」(11.3%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、浜玉・七山地域と巖木・相知・北波多地域で「毎日ある」、肥前地域では「月に何度かある」がそれぞれ全体よりも5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、『要支援者 計』で「週に何度かある」が全体より5ポイント以上高くなっています。一方、総合事業対象者で「ほとんどない」が全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	『月に何度か以上ある』					ほとんどない	無回答	『月に何度か以上ある』計
		毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある				
全体	1,927	52.2	10.4	13.5	11.3	10.9	1.7	87.4	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	60.7	7.3	13.2	9.1	7.3	2.3	90.3
	巖木・相知・北波多地域	323	57.3	7.4	11.1	9.9	11.8	2.5	85.7
	鏡・久里・鬼塚地域	317	48.6	10.1	14.5	14.5	10.7	1.6	87.7
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	49.0	12.9	12.4	12.4	12.0	1.2	86.7
	大志・長松・竹木場地域	305	46.2	13.8	15.4	12.5	10.5	1.6	87.9
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	54.5	9.4	9.8	10.6	14.0	1.7	84.3
	肥前地域	105	49.5	13.3	21.9	7.6	6.7	1.0	92.3
	鎮西・呼子地域	182	52.2	11.0	14.3	9.9	12.1	0.5	87.4
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	56.5	7.0	13.1	11.9	9.3	2.1	88.5
	総合事業対象者	256	41.0	9.4	18.8	13.3	16.0	1.6	82.5
	要支援者 計	449	46.8	20.3	11.6	8.5	12.5	0.4	87.2
	要支援1	283	45.9	21.6	11.7	8.1	12.4	0.4	87.3
	要支援2	166	48.2	18.1	11.4	9.0	12.7	0.6	86.7

※ ■は全体よりも5%以上高い項目

## 6 毎日の生活について【問5】

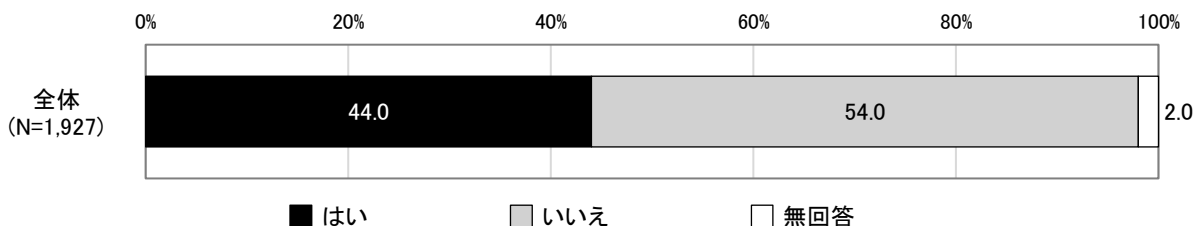
### (1) 物忘れの多寡

問5(1)	物忘れが多いと感じますか
-------	--------------

物忘れの多寡について尋ねたところ、「はい」が44.0%、「いいえ」が54.0%となっています。

日常生活圏域別にみると、「はい」の割合は肥前地域が50.5%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、要支援1及び要支援2では大きな差は見られませんでした。総合事業対象者では「はい」の割合が63.3%で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%		サンプル数	はい	いいえ	無回答
全体		1,927	44.0	54.0	2.0
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	41.6	55.3	3.2
	巖木・相知・北波多地域	323	43.7	54.8	1.5
	鏡・久里・鬼塚地域	317	43.5	55.2	1.3
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	46.9	52.3	0.8
	大志・長松・竹木場地域	305	41.6	54.8	3.6
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	40.9	56.2	3.0
	肥前地域	105	50.5	49.5	-
	鎮西・呼子地域	182	48.9	50.0	1.1
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	40.6	57.2	2.2
	総合事業対象者	256	63.3	33.2	3.5
	要支援者 計	449	42.3	57.2	0.4
	要支援1	283	42.0	57.2	0.7
	要支援2	166	42.8	57.2	-

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

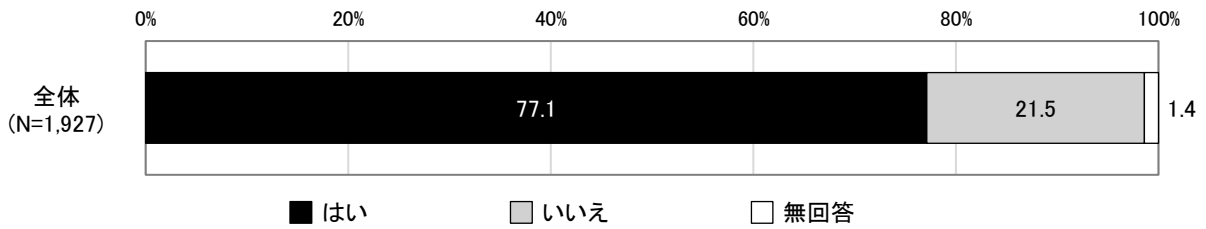
(2) 自分で電話番号を調べての電話

問5(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

自分で電話番号を調べての電話について尋ねたところ、「はい」が77.1%、「いいえ」が21.5%となっています。

日常生活圏域別にみると、「いいえ」の割合は浜玉・七山地域が26.5%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「いいえ」の割合は『要支援者 計』が36.7%で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	はい	いいえ	無回答
全体		1,927	77.1	21.5	1.4
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	71.2	26.5	2.3
	巖木・相知・北波多地域	323	77.4	21.1	1.5
	鏡・久里・鬼塚地域	317	77.0	21.5	1.6
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	81.3	17.4	1.2
	大志・長松・竹木場地域	305	77.7	20.7	1.6
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	76.6	22.6	0.9
	肥前地域	105	77.1	22.9	-
	鎮西・呼子地域	182	77.5	21.4	1.1
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	82.7	16.0	1.3
	総合事業対象者	256	75.0	21.5	3.5
	要支援者 計	449	62.8	36.7	0.4
	要支援1	283	60.8	38.9	0.4
	要支援2	166	66.3	33.1	0.6

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

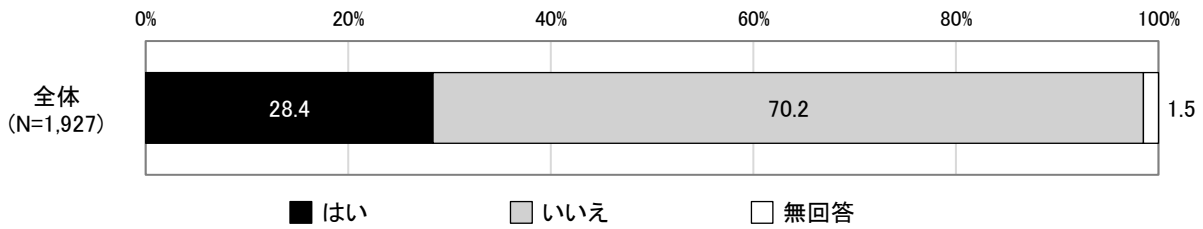
### (3) 今日の日付の認識

問5(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

今日の日付の認識について尋ねたところ、「はい」が28.4%、「いいえ」が70.2%となっています。

日常生活圏域別にみると、「はい」の割合は鎮西・呼子地域が34.1%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「はい」の割合は総合事業対象者が43.0%、要支援1が35.7%でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	はい	いいえ	無回答
全体		1,927	28.4	70.2	1.5
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	28.8	69.4	1.8
	巖木・相知・北波多地域	323	28.8	69.7	1.5
	鏡・久里・鬼塚地域	317	28.1	71.0	0.9
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	26.6	71.8	1.7
	大志・長松・竹木場地域	305	26.9	70.8	2.3
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	25.1	74.0	0.9
	肥前地域	105	33.3	65.7	1.0
	鎮西・呼子地域	182	34.1	64.8	1.1
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	23.2	75.0	1.7
	総合事業対象者	256	43.0	54.7	2.3
	要支援者 計	449	34.1	65.7	0.2
	要支援1	283	35.7	64.3	-
	要支援2	166	31.3	68.1	0.6

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

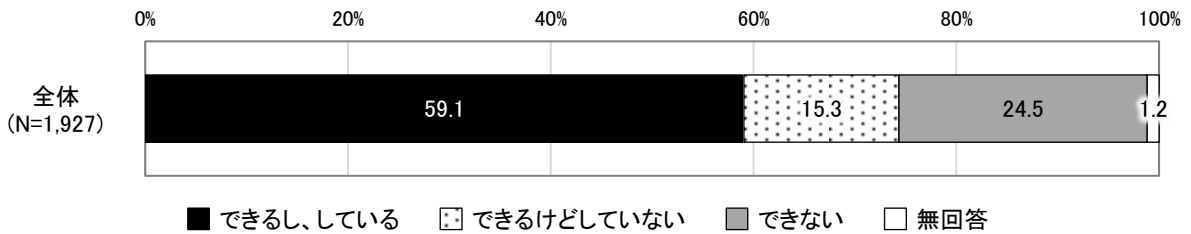
(4) バスや電車を使った1人での外出

問5(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)

バスや電車を使った1人での外出について尋ねたところ、「できるし、している」が59.1%で最も高く、次いで「できない」(24.5%)、「できるけどしていない」(15.3%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「できない」の割合は浜玉・七山地域、鎮西・呼子地域がともに29.7%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「できない」の割合は総合事業対象者が34.4%、『要支援者計』が67.7%でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位:構成比%	サンプル数	『できる』			無回答	『できる』計	
		できるし、している	できるけどしていない	できない			
全体	1,927	59.1	15.3	24.5	1.2	74.4	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	53.4	15.1	29.7	1.8	68.5
	巖木・相知・北波多地域	323	56.3	15.2	27.6	0.9	71.5
	鏡・久里・鬼塚地域	317	62.8	11.7	24.9	0.6	74.5
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	58.5	18.3	21.2	2.1	76.8
	大志・長松・竹木場地域	305	56.4	20.7	21.6	1.3	77.1
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	66.0	14.9	18.3	0.9	80.9
	肥前地域	105	63.8	10.5	23.8	1.9	74.3
	鎮西・呼子地域	182	57.7	12.1	29.7	0.5	69.8
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	77.6	14.5	6.5	1.4	92.1
	総合事業対象者	256	42.2	21.5	34.4	2.0	63.7
	要支援者計	449	18.3	13.8	67.7	0.2	32.1
	要支援1	283	19.1	17.0	64.0	-	36.1
	要支援2	166	16.9	8.4	74.1	0.6	25.3

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

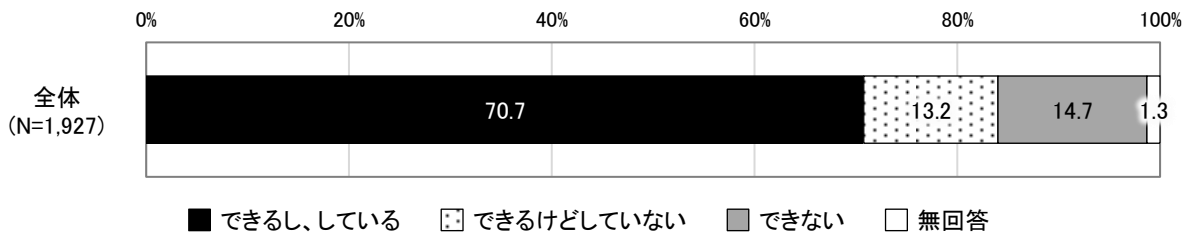
(5) 食品・日用品の買物

問5(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

食品・日用品の買物について尋ねたところ、「できるし、している」が70.7%で最も高く、次いで「できない」(14.7%)、「できるけどしていない」(13.2%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「できない」の割合は浜玉・七山地域が22.4%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「できない」の割合は『要支援者 計』が43.2%で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	『できる』		できない	無回答	『できる』計	
		できるし、している	できるけどしていない				
全体	1,927	70.7	13.2	14.7	1.3	83.9	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	62.1	15.1	22.4	0.5	77.2
	巖木・相知・北波多地域	323	67.2	18.0	13.0	1.9	85.2
	鏡・久里・鬼塚地域	317	73.2	10.4	13.6	2.8	83.6
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	71.8	13.3	12.9	2.1	85.1
	大志・長松・竹木場地域	305	73.4	13.4	12.5	0.7	86.8
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	75.3	10.6	14.0	-	85.9
	肥前地域	105	79.0	7.6	13.3	-	86.6
	鎮西・呼子地域	182	65.9	13.7	18.7	1.6	79.6
認定該当状況別	一般高齢者	234	84.3	11.0	3.4	1.3	95.3
	総合事業対象者	375	57.8	21.5	18.8	2.0	79.3
	要支援者 計	375	41.0	14.7	43.2	1.1	55.7
	要支援1	410	39.9	18.0	41.3	0.7	57.9
	要支援2	227	42.8	9.0	46.4	1.8	51.8

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

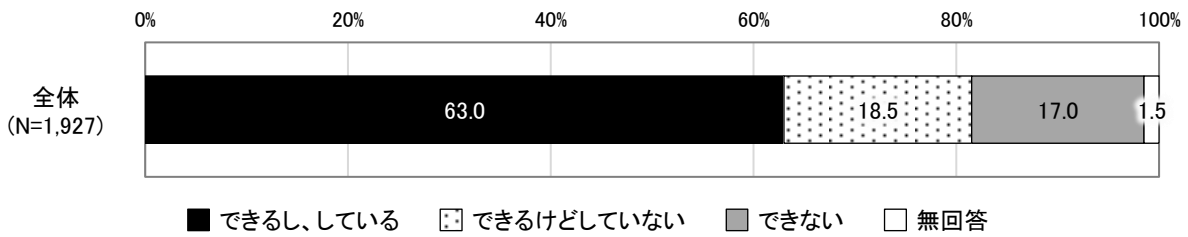
(6) 食事の用意

問5(6) 自分で食事の用意をしていますか

食事の用意について尋ねたところ、「できるし、している」が63.0%で最も高く、次いで「できるけどしていない」(18.5%)、「できない」(17.0%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「できない」の割合は浜玉・七山地域が30.1%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別みると、「できない」の割合は『要支援者 計』が40.1%で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	『できる』		できない	無回答	『できる』計	
		できるし、している	できるけどしていない				
全体	1,927	63.0	18.5	17.0	1.5	81.5	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	46.6	21.9	30.1	1.4	68.5
	巖木・相知・北波多地域	323	62.5	18.6	17.6	1.2	81.1
	鏡・久里・鬼塚地域	317	61.8	19.2	16.1	2.8	81.0
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	64.7	19.1	13.7	2.5	83.8
	大志・長松・竹木場地域	305	70.5	15.4	13.1	1.0	85.9
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	68.1	18.3	13.6	-	86.4
	肥前地域	105	65.7	17.1	15.2	1.9	82.8
	鎮西・呼子地域	182	62.6	18.7	17.6	1.1	81.3
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	68.1	22.3	8.0	1.6	90.4
	総合事業対象者	256	60.9	18.4	19.1	1.6	79.3
	要支援者 計	449	50.3	8.5	40.1	1.1	58.8
	要支援1	283	50.5	8.8	39.6	1.1	59.3
要支援2	166	50.0	7.8	41.0	1.2	57.8	

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

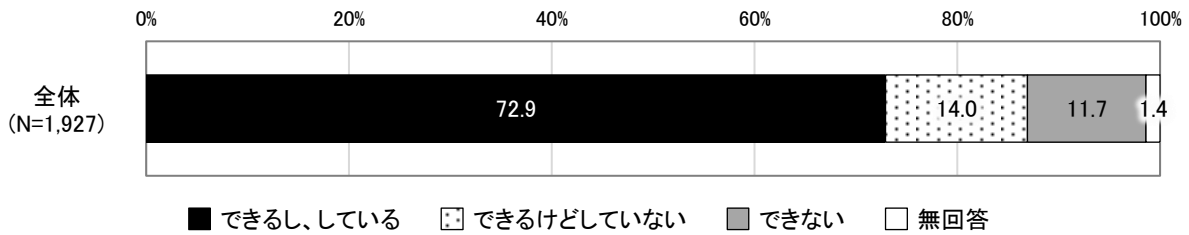
(7) 請求書の支払い

問5(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

請求書の支払いについて尋ねたところ、「できるし、している」が72.9%で最も高く、次いで「できるけどしていない」(14.0%)、「できない」(11.7%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「できない」の割合は浜玉・七山地域が16.9%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「できない」の割合は総合事業対象者が18.4%、『要支援者計』が29.8%でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	『できる』			無回答	『できない』計	
		できるし、している	できるけどしていない	できない			
全体	1,927	72.9	14.0	11.7	1.4	86.9	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	64.4	17.8	16.9	0.9	82.2
	巖木・相知・北波多地域	323	72.4	15.8	10.2	1.5	88.2
	鏡・久里・鬼塚地域	317	74.1	11.7	11.4	2.8	85.8
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	73.9	12.4	11.2	2.5	86.3
	大志・長松・竹木場地域	305	74.4	15.7	9.2	0.7	90.1
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	75.7	13.6	10.2	0.4	89.3
	肥前地域	105	77.1	7.6	15.2	-	84.7
	鎮西・呼子地域	182	71.4	13.7	13.7	1.1	85.1
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	80.7	14.0	3.7	1.6	94.7
	総合事業対象者	256	66.8	13.3	18.4	1.6	80.1
	要支援者計	449	55.0	14.5	29.8	0.7	69.5
	要支援1	283	54.4	15.5	29.3	0.7	69.9
	要支援2	166	56.0	12.7	30.7	0.6	68.7

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

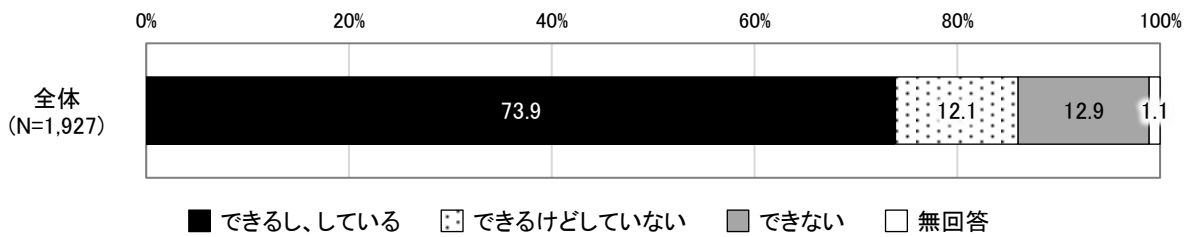
(8) 預貯金の出し入れ

問5(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

預貯金の出し入れについて尋ねたところ、「できるし、している」が73.9%で最も高く、次いで「できない」(12.9%)、「できるけどしていない」(12.1%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「できない」の割合は浜玉・七山地域が18.3%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「できない」の割合は総合事業対象者が18.4%、『要支援者計』が35.2%でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%	サンプル数	『できる』		できない	無回答	『できる』計	
		できるし、している	できるけどしていない				
全体	1,927	73.9	12.1	12.9	1.1	86.0	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	66.7	14.6	18.3	0.5	81.3
	巖木・相知・北波多地域	323	72.8	12.4	13.6	1.2	85.2
	鏡・久里・鬼塚地域	317	76.3	9.8	12.0	1.9	86.1
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	73.0	10.0	14.1	2.9	83.0
	大志・長松・竹木場地域	305	74.4	16.1	9.2	0.3	90.5
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	79.6	11.5	8.9	-	91.1
	肥前地域	105	77.1	8.6	14.3	-	85.7
	鎮西・呼子地域	182	71.4	11.5	15.9	1.1	82.9
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	83.6	11.6	3.6	1.2	95.2
	総合事業対象者	256	69.5	10.5	18.4	1.6	80.0
	要支援者計	449	50.1	14.3	35.2	0.4	64.4
	要支援1	283	51.6	15.2	32.9	0.4	66.8
	要支援2	166	47.6	12.7	39.2	0.6	60.3

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

## 7 地域での活動について【問6】

### (1) 地域活動や趣味活動への参加状況

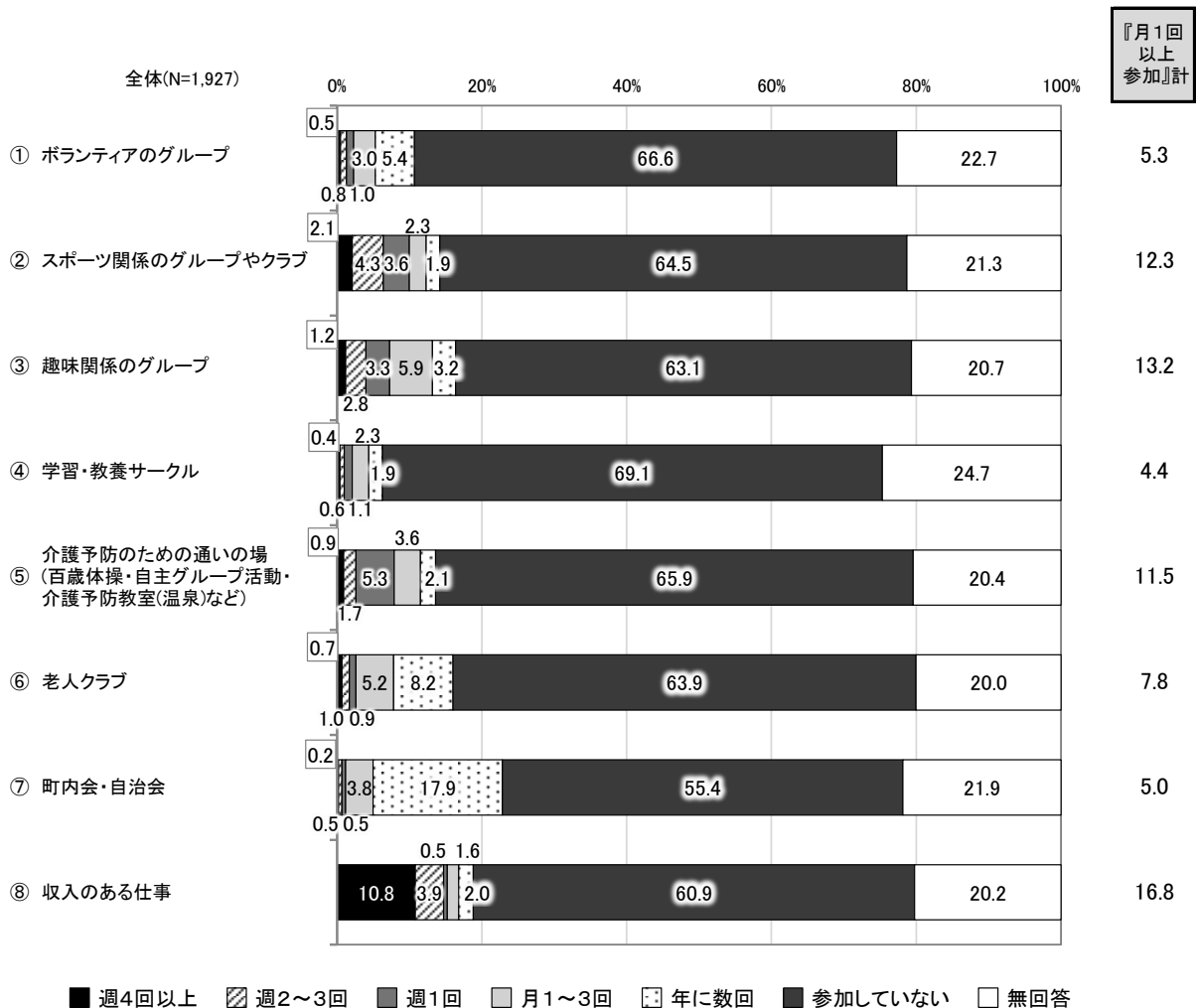
#### ①参加頻度

問6(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

地域活動や趣味活動への参加状況について尋ねたところ、『月1回以上参加』（週4回以上、週2～3回、週1回、月1～3回の合計）と回答した割合は「収入のある仕事」が16.8%で最も高く、次いで「趣味関係のグループ」（13.2%）、「スポーツ関係のグループやクラブ」（12.3%）の順となっています。

日常生活圏域別にみると、『月1回以上参加』の割合は浜玉・七山地域の「老人クラブ」が全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、どの会・グループ等でも『要支援者 計』では「参加してない」の割合が全体よりも高くなっています。



単位:構成比%	サンプル数	① ボランティアのグループ								② スポーツ関係のグループやクラブ								
		『月1回以上参加』				年に数回	参加していない	無回答	再掲 『月1回以上参加』計	『月1回以上参加』				年に数回	参加していない	無回答	再掲 『月1回以上参加』計	
		週4回以上	週2〜3回	週1回	月1〜3回					週4回以上	週2〜3回	週1回	月1〜3回					
全体	1,927	0.5	0.8	1.0	3.0	5.4	66.6	22.7	5.3	2.1	4.3	3.6	2.3	1.9	64.5	21.3	12.3	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	0.5	0.5	1.4	5.5	7.3	63.5	21.5	7.9	2.7	4.1	2.3	2.7	0.9	65.8	21.5	11.8
	厳木・相知・北波多地域	323	0.3	0.3	0.6	3.1	8.0	65.6	22.0	4.3	1.2	5.0	4.3	3.4	3.7	62.5	19.8	13.9
	鏡・久里・鬼塚地域	317	0.6	0.9	1.9	2.2	5.7	65.0	23.7	5.6	2.5	5.7	5.0	2.8	2.8	61.2	19.9	16.0
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	0.8	1.2	2.1	1.7	3.3	68.9	22.0	5.8	2.9	4.6	3.3	2.5	2.1	65.1	19.5	13.3
	大志・長松・竹木場地域	305	1.3	0.3	0.3	3.0	3.0	72.1	20.0	4.9	1.6	4.3	4.9	2.0	0.7	68.5	18.0	12.8
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	-	2.1	0.9	3.4	3.8	66.0	23.8	6.4	2.6	4.3	2.1	0.9	0.9	64.7	24.7	9.9
	肥前地域	105	-	-	-	4.8	7.6	61.9	25.7	4.8	3.8	3.8	1.9	1.0	2.9	61.0	25.7	10.5
	鎮西・呼子地域	182	-	0.5	0.5	1.1	5.5	65.9	26.4	2.1	-	1.1	2.2	2.2	1.1	66.5	26.9	5.5
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	0.7	0.9	1.4	4.5	7.4	58.2	26.9	7.5	3.3	6.1	4.7	3.4	2.7	55.3	24.5	17.5
	総合事業対象者	256	-	1.6	0.8	0.4	4.3	57.8	35.2	2.8	-	2.7	3.5	0.8	0.4	56.3	36.3	7.0
	要支援者 計	449	0.4	-	0.2	0.2	0.4	94.4	4.2	0.8	-	0.4	0.4	0.2	0.7	94.2	4.0	1.0
	要支援1	283	0.4	-	0.4	0.4	0.7	93.3	4.9	1.2	-	0.7	0.7	0.4	0.7	92.9	4.6	1.8
	要支援2	166	0.6	-	-	-	-	96.4	3.0	0.6	-	-	-	-	0.6	96.4	3.0	0.0

単位:構成比%	サンプル数	③ 趣味関係のグループ								④ 学習・教養サークル								
		『月1回以上参加』				年に数回	参加していない	無回答	再掲 『月1回以上参加』計	『月1回以上参加』				年に数回	参加していない	無回答	再掲 『月1回以上参加』計	
		週4回以上	週2〜3回	週1回	月1〜3回					週4回以上	週2〜3回	週1回	月1〜3回					
全体	1,927	1.2	2.8	3.3	5.9	3.2	63.1	20.7	13.2	0.4	0.6	1.1	2.3	1.9	69.1	24.7	4.4	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	0.5	2.7	2.7	8.7	1.8	62.6	21.0	14.6	0.9	-	1.8	3.2	1.4	68.0	24.7	5.9
	厳木・相知・北波多地域	323	0.3	3.1	3.4	6.5	4.3	63.8	18.6	13.3	0.3	1.5	1.9	1.2	1.2	71.8	22.0	4.9
	鏡・久里・鬼塚地域	317	1.3	2.8	2.8	8.2	2.8	58.7	23.3	15.1	0.3	0.6	0.9	2.8	3.2	65.0	27.1	4.6
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	1.7	3.7	2.5	5.0	3.7	63.9	19.5	12.9	-	-	1.2	1.2	2.1	71.8	23.7	2.4
	大志・長松・竹木場地域	305	1.0	2.6	5.2	4.6	3.0	67.5	16.1	13.4	0.3	0.7	0.7	4.6	0.7	72.8	20.3	6.3
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	3.4	1.7	4.7	4.3	1.7	62.1	22.1	14.1	0.9	0.9	0.4	0.9	2.6	66.4	28.1	3.1
	肥前地域	105	-	1.0	-	4.8	5.7	61.9	26.7	5.8	-	-	-	1.9	2.9	67.6	27.6	1.9
	鎮西・呼子地域	182	1.1	3.3	2.2	3.3	3.3	63.7	23.1	9.9	-	-	1.1	1.6	2.2	67.0	28.0	2.7
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	1.8	3.4	4.2	7.5	4.2	55.1	23.8	16.9	0.5	0.8	1.4	2.8	2.9	62.5	29.1	5.5
	総合事業対象者	256	-	3.1	2.0	2.7	2.3	53.9	35.9	7.8	-	-	0.8	2.3	0.8	56.3	39.8	3.1
	要支援者 計	449	0.2	0.7	1.6	3.1	0.9	90.2	3.3	5.6	0.2	0.2	0.4	0.9	-	94.2	4.0	1.7
	要支援1	283	-	1.1	2.1	3.2	1.1	89.0	3.5	6.4	0.4	-	0.7	1.4	-	92.9	4.6	2.5
	要支援2	166	0.6	-	0.6	3.0	0.6	92.2	3.0	4.2	-	0.6	-	-	-	96.4	3.0	0.6

※■は全体よりも5%以上高い項目

単位：構成比%	サンプル数	⑤ 介護予防のための通いの場							⑥ 老人クラブ									
		『月1回以上参加』				年に 数回	参加 して いない	無 回 答	再掲 『月1 回以上 参加』 計	『月1回以上参加』				年に 数回	参加 して いない	無 回 答	再掲 『月1 回以上 参加』 計	
		週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回					週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回					
全体	1,927	0.9	1.7	5.3	3.6	2.1	65.9	20.4	11.5	0.7	1.0	0.9	5.2	8.2	63.9	20.0	7.8	
日常生活圏別	浜玉・七山地域	219	-	1.8	5.5	5.5	3.7	62.1	21.5	12.8	0.9	1.4	0.5	11.4	16.4	53.4	16.0	14.2
	巖木・相知・北波多地域	323	0.9	2.5	6.2	3.7	2.5	67.5	16.7	13.3	0.6	1.5	0.9	8.4	10.8	62.8	14.9	11.4
	鏡・久里・鬼塚地域	317	2.2	1.3	6.6	3.8	1.9	62.1	22.1	13.9	0.3	0.3	1.9	3.8	11.7	59.0	23.0	6.3
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	0.8	1.2	6.6	1.7	1.7	68.0	19.9	10.3	0.8	0.4	0.4	4.1	2.5	72.6	19.1	5.7
	大志・長松・竹木場地域	305	0.7	1.6	4.3	2.0	1.3	72.1	18.0	8.6	0.7	1.6	1.3	2.0	2.3	74.1	18.0	5.6
	西唐津・佐志・大良・湊・ 神集島地域	235	1.3	0.9	5.1	2.6	0.4	66.0	23.8	9.9	0.9	0.9	0.4	4.7	4.7	62.6	26.0	6.9
	肥前地域	105	1.0	3.8	2.9	5.7	3.8	62.9	20.0	13.4	1.9	2.9	-	3.8	12.4	57.1	21.9	8.6
	鎮西・呼子地域	182	-	1.6	3.3	6.0	2.7	62.6	23.6	10.9	-	-	1.1	2.7	7.1	64.3	24.7	3.8
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	0.9	1.3	3.6	2.5	2.1	63.5	26.0	8.3	0.7	1.1	0.9	5.6	6.8	60.1	25.0	8.3
	総合事業対象者	256	2.3	3.9	16.4	8.2	2.0	41.0	26.2	30.8	1.6	1.2	2.0	5.1	14.8	47.7	27.7	9.9
	要支援者 計	449	0.2	1.6	3.8	3.8	2.0	86.6	2.0	9.4	0.2	0.9	0.4	4.2	8.2	83.7	2.2	5.7
	要支援1	283	0.4	1.4	5.3	4.6	2.1	84.1	2.1	11.7	-	0.7	0.4	5.7	8.8	82.7	1.8	6.8
	要支援2	166	-	1.8	1.2	2.4	1.8	91.0	1.8	5.4	0.6	1.2	0.6	1.8	7.2	85.5	3.0	4.2

単位：構成比%	サンプル数	⑦ 町内会・自治会							⑧ 収入のある仕事									
		『月1回以上参加』				年に 数回	参加 して いない	無 回 答	再掲 『月1 回以上 参加』 計	『月1回以上参加』				年に 数回	参加 して いない	無 回 答	再掲 『月1 回以上 参加』 計	
		週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回					週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回					
全体	1,927	0.2	0.5	0.5	3.8	17.9	55.4	21.9	5.0	10.8	3.9	0.5	1.6	2.0	60.9	20.2	16.8	
日常生活圏別	浜玉・七山地域	219	-	-	-	5.0	16.0	54.3	24.7	5.0	12.3	5.0	1.4	2.7	2.7	53.9	21.9	21.4
	巖木・相知・北波多地域	323	0.3	0.9	-	4.0	22.3	53.3	19.2	5.2	10.2	3.4	0.6	1.2	3.4	62.8	18.3	15.4
	鏡・久里・鬼塚地域	317	-	0.3	0.3	1.9	20.8	53.0	23.7	2.5	9.1	4.7	-	0.9	0.3	62.1	22.7	14.7
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	-	0.8	1.7	4.6	20.7	53.5	18.7	7.1	9.5	2.9	-	1.7	0.4	67.2	18.3	14.1
	大志・長松・竹木場地域	305	0.3	0.3	0.7	3.0	11.1	67.2	17.4	4.3	13.4	4.3	-	1.0	1.3	65.6	14.4	18.7
	西唐津・佐志・大良・湊・ 神集島地域	235	-	0.9	-	3.4	15.3	55.3	25.1	4.3	11.5	3.4	0.4	0.4	2.1	57.0	25.1	15.7
	肥前地域	105	1.0	-	-	4.8	21.9	45.7	26.7	5.8	10.5	5.7	-	3.8	2.9	53.3	23.8	20.0
	鎮西・呼子地域	182	-	-	1.1	5.5	15.4	52.7	25.3	6.6	9.9	2.7	2.2	3.3	3.8	56.6	21.4	18.1
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	0.2	0.6	0.6	4.9	22.5	45.6	25.7	6.3	16.4	5.9	0.7	2.5	2.9	49.3	22.4	25.5
	総合事業対象者	256	0.4	0.4	0.8	1.2	13.3	47.7	36.3	2.8	2.3	0.4	0.8	0.4	0.4	58.2	37.5	3.9
	要支援者 計	449	-	0.2	-	2.2	7.8	86.4	3.3	2.4	0.7	0.7	-	-	0.2	94.0	4.5	1.4
	要支援1	283	-	0.4	-	3.5	8.1	84.1	3.9	3.9	0.7	-	-	-	0.4	94.0	4.9	0.7
	要支援2	166	-	-	-	-	7.2	90.4	2.4	0.0	0.6	1.8	-	-	-	94.0	3.6	2.4

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

## ②社会参加率

### ※社会参加率の算出方法

問5の項目にある「①ボランティアのグループ」や「②スポーツ関係のグループやクラブ」のような各種会・グループなど、「何らかの地域活動に週1回以上のペースで参加している高齢者の割合」を「社会参加率」として集計（なお、「月1～3回」参加している地域活動が複数選択されている場合は、「週1回以上」の参加があるものと見なしている）。

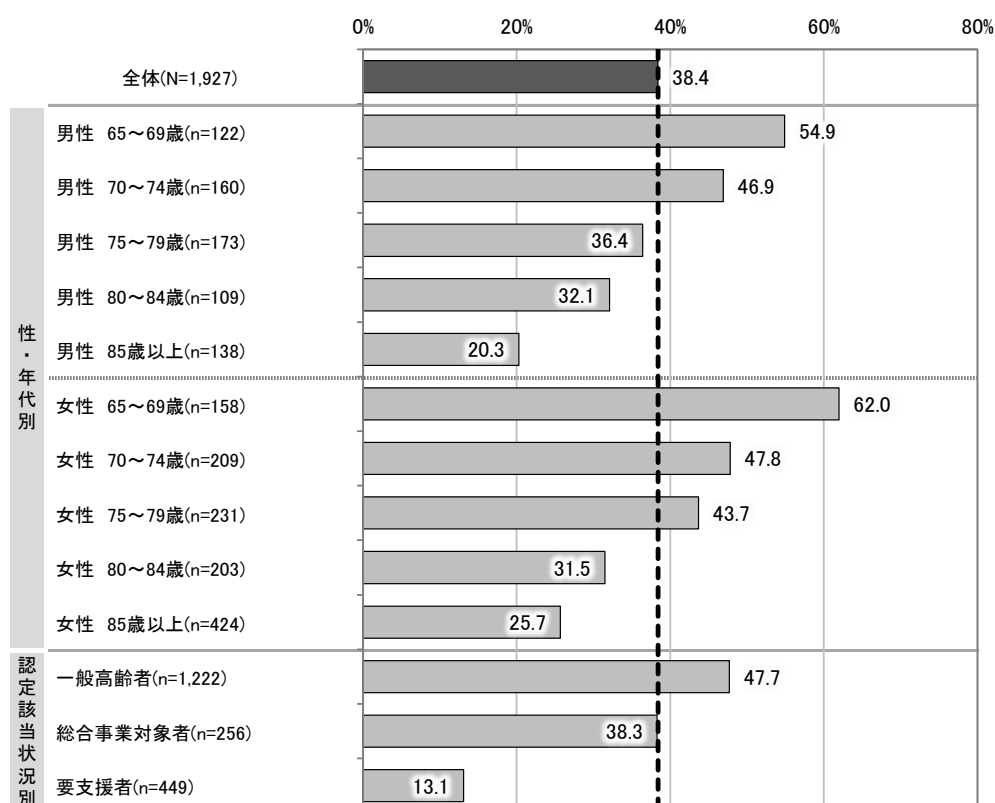
（資料：厚生労働省「社会参加率算出の考え方」）

地域活動や趣味活動への参加状況から社会参加率（何らかの地域活動に『週1回以上』のペースで参加している、あるいは、「月1～3回」参加している地域活動が2つ以上ある高齢者の割合）について算出しています。全体の社会参加率は38.4%でした。

性・年代別で見ると男性、女性ともに年齢が低いほど社会参加率が高い傾向にあります。また、男性に比べ女性で概ね社会参加率が高い傾向にあります。

日常生活圏域別にみると、「社会参加率」の割合は浜玉・七山地域が全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「社会参加率」の割合は一般高齢者が全体より5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%		サンプル数	ボランティアのグループ	スポーツ関係のグループ	趣味関係のグループ	学習・教養サークル	介護予防のための通いの場	老人クラブ	町内会・自治会	収入のある仕事	社会参加率
全体		1,927	5.3	12.3	13.2	4.4	11.5	7.8	5.0	16.8	38.4
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	7.9	11.8	14.6	5.9	12.8	14.2	5.0	21.4	44.3
	巖木・相知・北波多地域	323	4.3	13.9	13.3	4.9	13.3	11.4	5.2	15.4	37.5
	鏡・久里・鬼塚地域	317	5.6	16.0	15.1	4.6	13.9	6.3	2.5	14.7	41.3
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	5.8	13.3	12.9	2.4	10.3	5.7	7.1	14.1	37.8
	大志・長松・竹木場地域	305	4.9	12.8	13.4	6.3	8.6	5.6	4.3	18.7	41.3
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	6.4	9.9	14.1	3.1	9.9	6.9	4.3	15.7	35.3
	肥前地域	105	4.8	10.5	5.8	1.9	13.4	8.6	5.8	20.0	35.2
	鎮西・呼子地域	182	2.1	5.5	9.9	2.7	10.9	3.8	6.6	18.1	29.7
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	7.5	17.5	16.9	5.5	8.3	8.3	6.3	25.5	47.7
	総合事業対象者	256	2.8	7.0	7.8	3.1	30.8	9.9	2.8	3.9	38.3
	要支援者 計	449	0.8	1.0	5.6	1.7	9.4	5.7	2.4	1.4	13.1
	要支援1	283	1.2	1.8	6.4	2.5	11.7	6.8	3.9	0.7	15.9
	要支援2	166	0.6	0.0	4.2	0.6	5.4	4.2	0.0	2.4	8.4

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

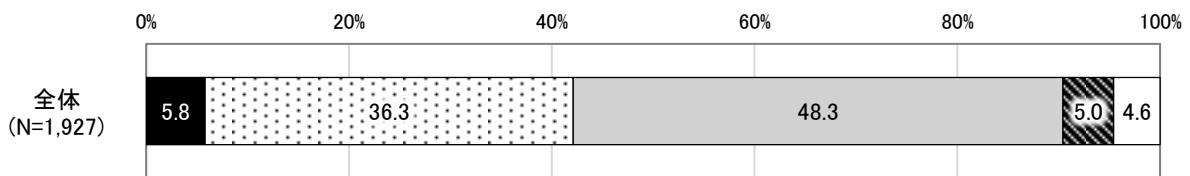
(2) 地域づくり活動への参加者としての参加意向

問 6(2)	地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか
--------	---

地域づくり活動への参加者としての参加意向について尋ねたところ、「参加したくない」が48.3%で最も高く、次いで「参加してもよい」(36.3%)、「是非参加したい」(5.8%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、『参加意向あり』の割合は地域によってばらつきはあるものの、大きな差はみられませんでした。

認定該当状況別にみると、『参加意向あり』の割合は『要支援者 計』が23.6%で全体より5ポイント以上低くなっています。



■ 是非参加したい □ 参加してもよい ■ 参加したくない ■ 既に参加している □ 無回答

単位: 構成比%		サンプル数	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答	『参加意向あり』計
全体		1,927	5.8	36.3	48.3	5.0	4.6	47.1
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	5.9	36.5	51.1	3.2	3.2	45.6
	厳木・相知・北波多地域	323	5.6	38.7	47.4	5.3	3.1	49.6
	鏡・久里・鬼塚地域	317	6.9	37.2	44.2	6.6	5.0	50.7
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	7.5	37.3	44.8	5.8	4.6	50.6
	大志・長松・竹木場地域	305	5.2	33.8	50.8	5.9	4.3	44.9
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	4.3	35.3	48.9	4.7	6.8	44.3
	肥前地域	105	5.7	38.1	47.6	2.9	5.7	46.7
	鎮西・呼子地域	182	4.9	33.0	53.3	3.3	5.5	41.2
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	6.5	44.4	38.8	5.4	5.0	56.3
	総合事業対象者	256	6.3	33.2	46.1	5.5	9.0	45.0
	要支援者 計	449	3.8	16.0	75.3	3.8	1.1	23.6
	要支援1	283	2.5	17.0	74.9	4.9	0.7	24.4
	要支援2	166	6.0	14.5	75.9	1.8	1.8	22.3

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

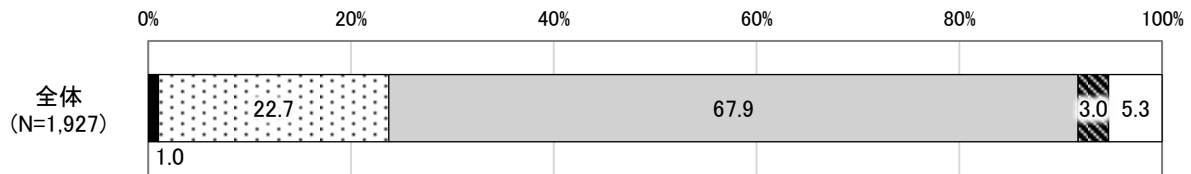
(3) 地域づくり活動への企画・運営役としての参加意向

問6(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

地域づくり活動への企画・運営役としての参加意向について尋ねたところ、「参加したくない」が67.9%で最も高く、次いで「参加してもよい」(22.7%)、「既に参加している」(3.0%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「是非参加したい」「参加してもよい」「既に参加している」を合わせた『参加意向あり』の割合は厳木・相知・北波多地域が31.9%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、『参加意向あり』の割合は『要支援者 計』が8.0%で全体より5ポイント以上低くなっています。



■ 是非参加したい □ 参加してもよい ■ 参加したくない ■ 既に参加している □ 無回答

単位：構成比%		サンプル数	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答	『参加意向あり』計
全体		1,927	1.0	22.7	67.9	3.0	5.3	26.7
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	-	26.9	67.6	1.4	4.1	28.3
	厳木・相知・北波多地域	323	1.2	27.6	64.7	3.1	3.4	31.9
	鏡・久里・鬼塚地域	317	1.6	21.1	65.9	4.4	6.9	27.1
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	2.1	24.5	66.0	2.9	4.6	29.5
	大志・長松・竹木場地域	305	-	20.3	71.1	3.6	4.9	23.9
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	0.4	19.1	71.1	3.0	6.4	22.5
	肥前地域	105	1.0	18.1	71.4	1.9	7.6	21.0
	鎮西・呼子地域	182	2.2	20.3	68.7	2.2	6.6	24.7
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	1.4	28.9	60.0	4.1	5.6	34.4
	総合事業対象者	256	0.8	20.3	66.4	2.0	10.5	23.1
	要支援者 計	449	0.2	7.1	90.4	0.7	1.6	8.0
	要支援1	283	-	7.8	90.5	1.1	0.7	8.9
	要支援2	166	0.6	6.0	90.4	-	3.0	6.6

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

## 8 就労について【問7】

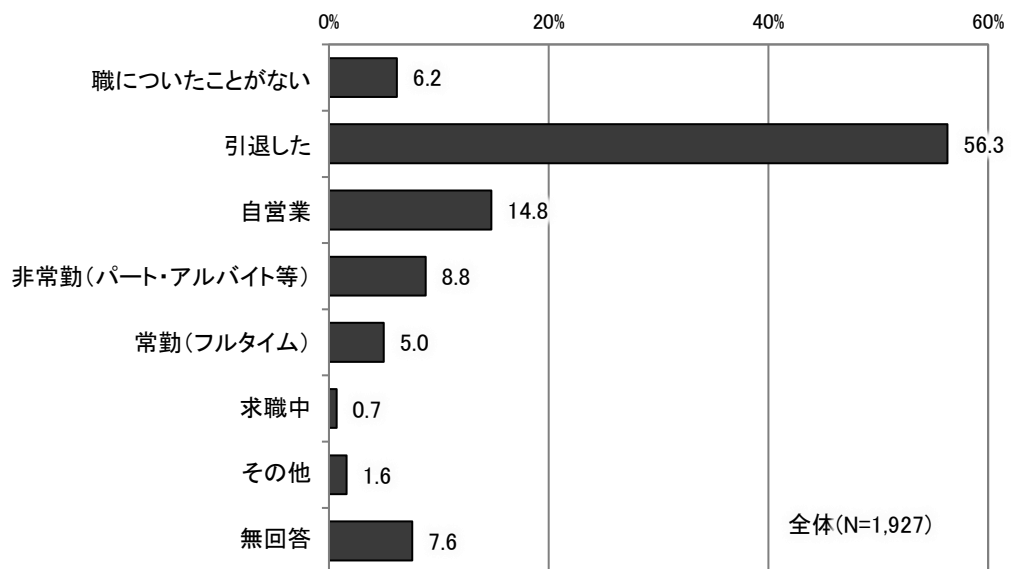
### (1) 現在の就労状態

問7(1)	現在のあなたの就労状態はどれですか（いくつでも）
-------	--------------------------

現在の就労状態について尋ねたところ、「引退した」が56.3%で最も高く、次いで「自営業」(14.8%)、「非常勤（パート・アルバイト等）」(8.8%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「引退した」の割合は鏡・久里・鬼塚地域、「自営業」の割合は浜玉・七山地域、肥前地域、鎮西・呼子地域でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「引退した」の割合は『要支援者 計』が88.0%で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	職についたことがない	引退した	自営業	非常勤(パート・アルバイト等)	常勤(フルタイム)	求職中	その他	無回答
全体		1,927	6.2	56.3	14.8	8.8	5.0	0.7	1.6	7.6
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	5.5	46.6	28.8	11.0	1.8	0.5	2.3	5.0
	厳木・相知・北波多地域	323	6.8	57.9	13.9	7.1	3.1	1.9	1.9	8.0
	鏡・久里・鬼塚地域	317	5.7	62.8	10.1	9.5	5.7	0.3	0.3	7.9
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	6.2	60.6	7.1	9.1	5.4	-	1.7	10.4
	大志・長松・竹木場地域	305	7.5	59.0	11.5	7.9	6.2	-	1.3	6.6
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	7.2	53.2	12.3	10.2	5.5	0.9	1.7	9.4
	肥前地域	105	3.8	41.9	27.6	5.7	9.5	1.0	3.8	8.6
	鎮西・呼子地域	182	4.9	56.0	19.8	8.8	4.9	1.1	1.1	4.9
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	6.0	44.9	19.0	13.3	7.5	0.7	1.8	8.1
	総合事業対象者	256	9.8	55.1	14.1	2.3	1.6	1.2	2.3	14.5
	要支援者 計	449	4.9	88.0	4.0	-	-	0.2	0.4	2.4
	要支援1	283	5.3	88.0	3.2	-	-	0.4	0.7	2.5
	要支援2	166	4.2	88.0	5.4	-	-	-	-	2.4

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

【現在、就労していないと回答した方のみ】

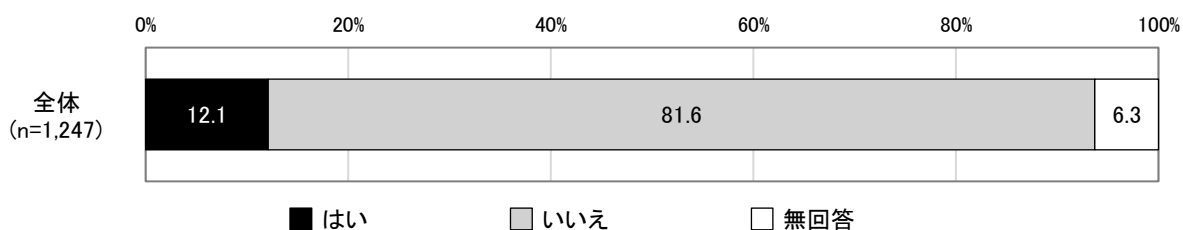
(1) -① 今後の就労意向

問 7(1)① 働く機会があれば働きたいですか

今後の就労意向について尋ねたところ、「はい」が12.1%、「いいえ」が81.6%となっています。

日常生活圏域別にみると、「はい」の割合は地域によってばらつきはあるものの大きな差はみられませんでした。

認定該当状況別にみると、「はい」の割合は『要支援者 計』が5.7%で全体よりも5ポイント以上低くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	はい	いいえ	無回答
全体		1,247	12.1	81.6	6.3
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	120	7.5	84.2	8.3
	巖木・相知・北波多地域	220	12.7	79.1	8.2
	鏡・久里・鬼塚地域	219	13.7	80.4	5.9
	成和・外町・東唐津・高島地域	165	13.3	78.8	7.9
	大志・長松・竹木場地域	207	9.7	84.1	6.3
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	148	15.5	82.4	2.0
	肥前地域	53	17.0	75.5	7.5
	鎮西・呼子地域	115	8.7	87.0	4.3
認定該当状況別	一般高齢者	652	17.6	74.7	7.7
	総合事業対象者	175	6.9	82.9	10.3
	要支援者 計	420	5.7	91.7	2.6
	要支援1	267	5.2	91.4	3.4
	要支援2	153	6.5	92.2	1.3

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

## 9 たすけあいについて【問8】

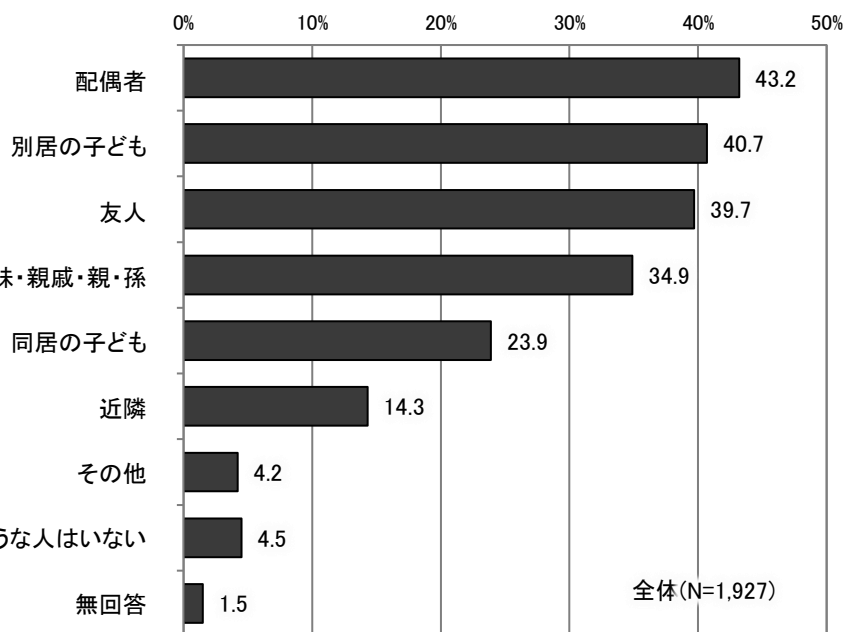
### (1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

問8(1)	あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）
-------	-------------------------------

心配事や愚痴を聞いてくれる人について尋ねたところ、「配偶者」が43.2%で最も高く、次いで「別居の子ども」(40.7%)、「友人」(39.7%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「そのような人はいない」の割合は大きな差はみられませんでした。

認定該当状況別にみると、「そのような人はいない」の割合は要支援2が10.2%で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%		サンプル数	配偶者	別居の子ども	友人	兄弟姉妹・親戚・親	同居の子ども	近隣	その他	そのような人はいない	無回答
全体		1,927	43.2	40.7	39.7	34.9	23.9	14.3	4.2	4.5	1.5
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	47.0	40.2	44.7	41.6	31.5	16.4	1.4	2.3	0.5
	敵木・相知・北波多地域	323	44.9	37.8	37.2	35.9	26.3	17.3	5.3	5.9	1.2
	鏡・久里・鬼塚地域	317	39.7	44.2	40.4	31.9	22.7	11.4	4.1	3.5	2.2
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	40.2	39.4	39.4	31.5	22.0	15.8	3.3	3.3	2.1
	大志・長松・竹木場地域	305	44.6	40.7	38.7	30.2	16.7	8.5	3.9	6.6	1.3
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	44.3	40.4	40.4	40.9	25.1	17.4	4.7	5.5	1.7
	肥前地域	105	44.8	40.0	41.0	42.9	25.7	15.2	5.7	2.9	1.9
	鎮西・呼子地域	182	40.7	42.9	37.4	30.2	24.2	14.3	6.0	4.4	1.1
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	56.5	41.0	46.6	38.5	22.8	15.0	2.1	3.1	1.9
	総合事業対象者	256	19.1	40.2	39.1	39.8	25.8	21.5	7.0	4.3	1.6
	要支援者 計	449	20.5	40.1	21.4	22.3	25.6	8.2	8.2	8.5	0.4
	要支援1	283	20.8	40.3	21.9	21.9	25.1	7.8	7.8	7.4	0.4
	要支援2	166	19.9	39.8	20.5	22.9	26.5	9.0	9.0	10.2	0.6

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

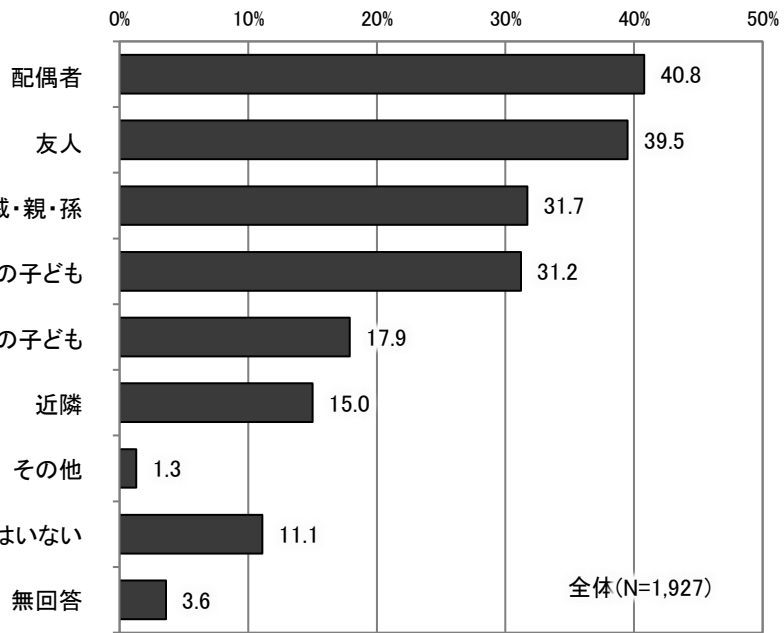
(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

問8(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(いくつでも)

心配事や愚痴を聞いてあげる人について尋ねたところ、「配偶者」が40.8%で最も高く、次いで「友人」(39.5%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(31.7%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「そのような人はいない」の割合は地域によってばらつきはあるものの大きな差はみられませんでした。

認定該当状況別にみると、「そのような人はいない」の割合は『要支援者 計』が29.2%で全体よりも5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	配偶者	友人	兄弟姉妹・親戚・親・孫	別居の子ども	同居の子ども	近隣	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	1,927	40.8	39.5	31.7	31.2	17.9	15.0	1.3	11.1	3.6	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	42.5	42.5	34.2	32.0	23.3	14.2	0.9	8.2	4.6
	殿木・相知・北波多地域	323	40.9	36.8	31.3	30.0	20.4	18.9	2.2	8.4	3.4
	鏡・久里・鬼塚地域	317	37.5	42.3	30.6	35.6	13.9	13.9	0.9	12.3	3.8
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	36.9	43.6	27.0	31.1	17.4	15.8	2.5	14.9	2.1
	大志・長松・竹木場地域	305	43.0	35.4	30.8	29.5	13.8	9.5	0.3	14.4	3.3
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	43.8	40.4	38.7	32.8	20.9	17.0	1.7	7.7	4.7
	肥前地域	105	42.9	40.0	31.4	28.6	21.0	19.0	1.0	9.5	4.8
	鎮西・呼子地域	182	41.2	35.7	29.7	26.9	15.9	14.3	0.5	11.5	2.7
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	54.5	45.7	37.2	35.2	18.9	16.9	1.1	4.1	4.4
	総合事業対象者	256	17.6	39.1	31.6	26.6	14.5	17.6	2.0	12.5	5.1
	要支援者 計	449	16.9	22.7	16.5	22.9	17.1	8.5	1.6	29.2	0.4
	要支援1	283	17.3	23.3	17.3	23.7	18.0	8.1	1.8	27.9	0.4
	要支援2	166	16.3	21.7	15.1	21.7	15.7	9.0	1.2	31.3	0.6

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

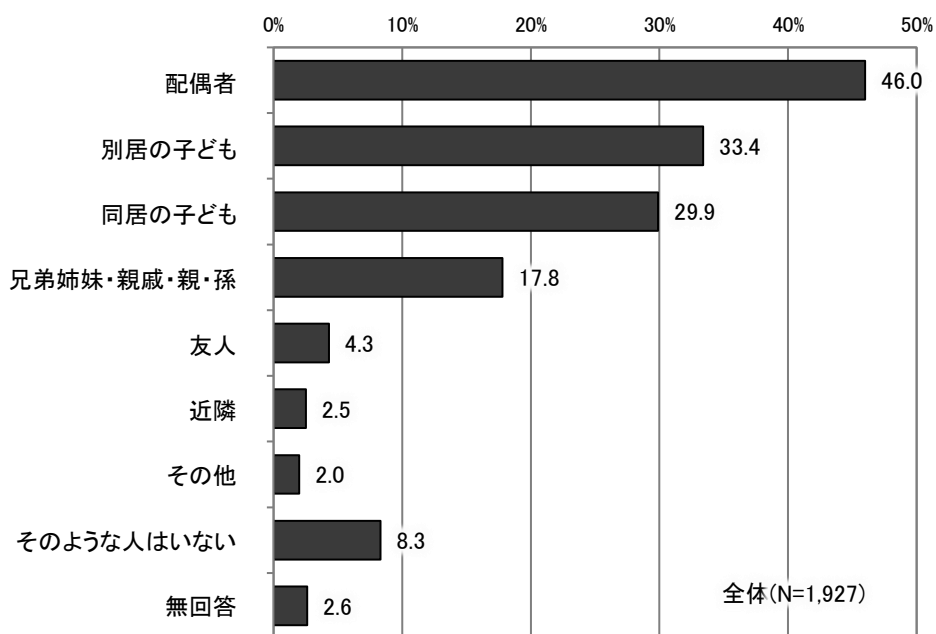
### (3) 看病や世話をしてくれる人

問 8(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

看病や世話をしてくれる人について尋ねたところ、「配偶者」が46.0%で最も高く、次いで「別居の子ども」（33.4%）、「同居の子ども」（29.9%）の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「そのような人はいない」の割合は地域によってばらつきはあるものの大きな差はみられませんでした。

認定該当状況別にみると、「そのような人はいない」の割合は『要支援者 計』が15.6%で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%	サンプル数	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	友人	近隣	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	1,927	46.0	33.4	29.9	17.8	4.3	2.5	2.0	8.3	2.6	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	48.9	36.1	43.4	20.5	3.2	2.7	1.8	3.7	3.2
	殿木・相知・北波多地域	323	47.1	29.4	31.0	15.8	5.3	4.3	3.7	12.1	3.1
	鏡・久里・鬼塚地域	317	41.6	39.1	31.2	14.8	4.4	1.6	1.3	7.6	3.2
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	42.7	27.8	26.1	12.9	4.6	3.7	2.5	10.4	2.5
	大志・長松・竹木場地域	305	46.6	38.7	22.0	18.4	4.6	0.7	1.3	11.8	1.3
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	49.4	26.8	27.7	20.9	3.4	3.0	2.6	8.1	3.0
	肥前地域	105	51.4	28.6	26.7	19.0	1.9	1.0	-	3.8	4.8
	鎮西・呼子地域	182	44.0	37.4	33.0	24.2	4.9	2.2	1.1	2.7	1.1
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	61.1	32.2	28.1	17.6	5.2	2.5	0.6	4.7	3.4
	総合事業対象者	256	16.8	34.8	37.5	23.0	3.5	2.3	3.9	12.5	3.1
	要支援者 計	449	21.4	36.1	30.7	15.4	2.2	2.4	4.7	15.6	0.4
	要支援1	283	21.6	35.0	32.5	14.8	2.5	2.1	4.9	17.0	0.4
	要支援2	166	21.1	38.0	27.7	16.3	1.8	3.0	4.2	13.3	0.6

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

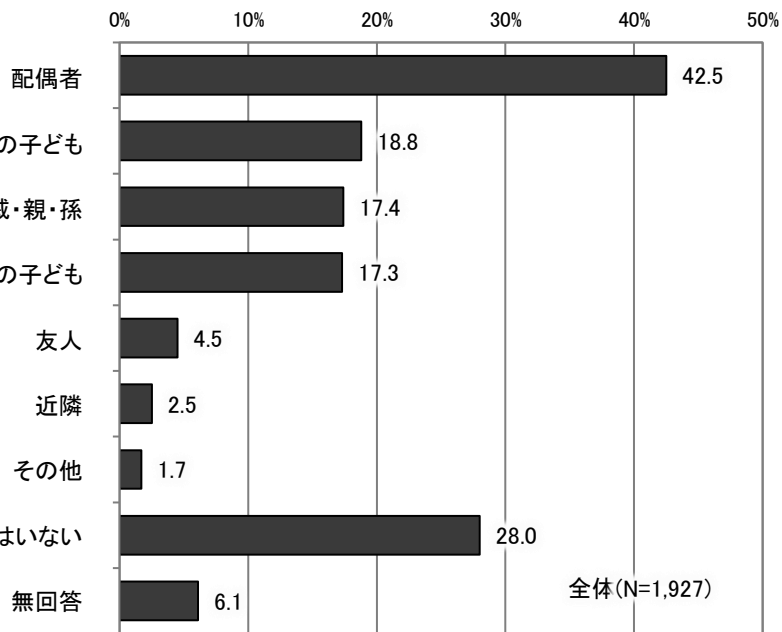
(4) 看病や世話をしている人

問8(4) 反対に、看病や世話をしている人(いくつでも)

看病や世話をしている人について尋ねたところ、「配偶者」が42.5%で最も高く、次いで「同居の子ども」(18.8%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(17.4%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「そのような人はいない」の割合は大地域によってばらつきはあるものの大きな差はみられませんでした。

認定該当状況別にみると、「そのような人はいない」の割合は『要支援者 計』が69.3%で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	配偶者	同居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	別居の子ども	友人	近隣	その他	そのような人はいない	無回答
全体	1,927	42.5	18.8	17.4	17.3	4.5	2.5	1.7	28.0	6.1
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	44.7	22.8	15.1	16.0	4.1	1.4	25.6	7.8
	敵木・相知・北波多地域	323	42.4	20.7	18.3	16.4	4.3	5.0	1.5	30.0
	鏡・久里・鬼塚地域	317	40.7	14.5	15.5	18.9	6.3	2.2	1.9	31.5
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	44.0	19.9	15.8	17.8	4.1	2.5	0.4	27.4
	大志・長松・竹木場地域	305	43.9	16.4	17.7	19.3	3.3	0.7	0.7	32.1
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	43.0	16.6	23.4	18.3	3.4	3.4	1.3	23.8
	肥前地域	105	41.0	21.0	20.0	12.4	2.9	1.9	-	21.0
	鎮西・呼子地域	182	39.0	22.5	14.3	14.8	7.1	2.2	5.5	24.7
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	59.2	22.3	23.2	23.7	5.6	3.0	0.8	11.9
	総合事業対象者	256	18.0	14.8	12.1	12.5	4.7	3.1	3.9	32.8
	要支援者 計	449	11.1	11.8	4.5	2.4	1.3	0.7	2.9	69.3
	要支援1	283	11.3	12.4	4.6	2.8	1.8	0.7	2.5	68.9
	要支援2	166	10.8	10.8	4.2	1.8	0.6	0.6	3.6	69.9

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

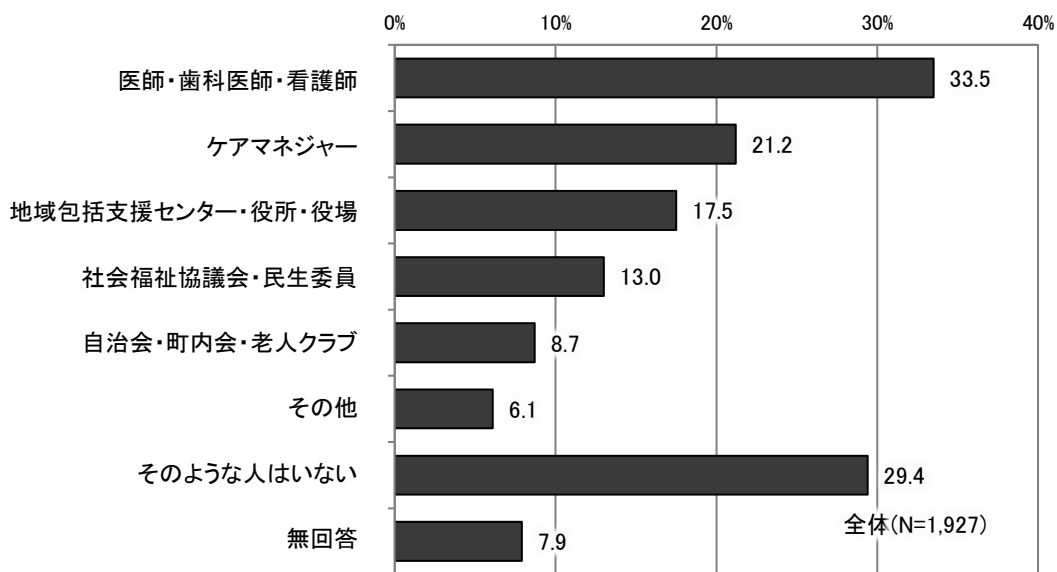
(5) 家族や友人・知人以外での相談相手

問 8(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）

家族や友人・知人以外での相談相手について尋ねたところ、「医師・歯科医師・看護師」が33.5%で最も高く、次いで「ケアマネジャー」（21.2%）、「地域包括支援センター・役所・役場」（17.5%）の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「そのような人はいない」の割合は西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域が36.6%で、鏡・久里・鬼塚地域が34.7%でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、『要支援者 計』では「ケアマネジャー」が最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」、「地域包括支援センター・役所・役場」の順となっています。



単位:構成比%	サンプル数	医師・歯科医師・看護師	ケアマネジャー	・地域包括支援センター・役所・役場	社会福祉協議会・民生委員	自治会・町内会・老人クラブ	その他	そのような人はいない	無回答	
		全体	1,927	33.5	21.2	17.5	13.0	8.7	6.1	29.4
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	41.6	29.7	22.8	12.3	9.6	4.1	22.4	7.3
	厳木・相知・北波多地域	323	30.3	23.2	20.1	21.1	12.4	8.0	24.5	6.8
	鏡・久里・鬼塚地域	317	29.3	18.6	12.3	10.7	8.5	4.1	34.7	8.8
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	35.7	24.5	21.6	12.4	7.9	6.2	29.9	6.6
	大志・長松・竹木場地域	305	32.8	14.8	15.1	9.2	5.6	7.2	32.8	6.9
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	31.9	10.2	11.5	9.8	7.7	6.0	36.6	6.4
	肥前地域	105	24.8	22.9	25.7	8.6	10.5	4.8	26.7	15.2
	鎮西・呼子地域	182	41.8	31.3	17.0	17.6	8.2	7.7	23.6	10.4
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	30.6	4.4	12.6	10.9	10.1	5.6	36.3	10.0
	総合事業対象者	256	27.7	38.7	28.5	22.3	3.5	5.5	16.8	10.9
	要支援者 計	449	44.5	56.8	24.5	13.6	8.0	8.0	17.8	0.7
	要支援1	283	46.3	56.9	24.0	15.9	6.0	7.4	16.3	1.1
	要支援2	166	41.6	56.6	25.3	9.6	11.4	9.0	20.5	-

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

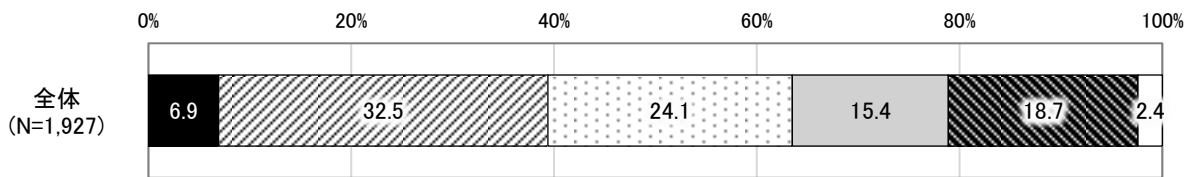
(6) 友人・知人と会う頻度

問 8(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

友人・知人と会う頻度について尋ねたところ、「週に何度かある」が32.5%で最も高く、次いで「月に何度かある」(24.1%)、「ほとんどない」(18.7%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「ほとんどない」の割合は成和・外町・東唐津・高島地域が24.9%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「ほとんどない」の割合は『要支援者 計』が35.6%で全体よりも5ポイント以上高くなっています。



■ 毎日ある ▨ 週に何度かある ▩ 月に何度かある □ 年に何度かある ▤ ほとんどない □ 無回答

単位: 構成比%	サンプル数	『月に何度か以上ある』					ほとんどない	無回答	ある『月に何度か以上』計
		毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない			
全体	1,927	6.9	32.5	24.1	15.4	18.7	2.4	63.5	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	4.1	34.2	30.6	13.7	14.2	3.2	68.9
	巖木・相知・北波多地域	323	8.0	31.3	22.9	15.8	19.5	2.5	62.2
	鏡・久里・鬼塚地域	317	4.7	32.8	28.1	13.9	18.3	2.2	65.6
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	6.2	28.2	21.2	17.0	24.9	2.5	55.6
	大志・長松・竹木場地域	305	6.9	32.1	19.7	16.7	23.0	1.6	58.7
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	9.8	26.8	25.1	18.7	17.4	2.1	61.7
	肥前地域	105	10.5	37.1	23.8	11.4	12.4	4.8	71.4
	鎮西・呼子地域	182	6.6	43.4	21.4	13.2	13.2	2.2	71.4
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	8.5	32.2	25.7	18.2	12.4	2.9	66.4
	総合事業対象者	256	5.5	32.4	27.3	11.7	18.8	4.3	65.2
	要支援者 計	449	3.1	33.6	17.8	9.8	35.6	-	54.5
	要支援1	283	3.2	32.2	16.3	11.0	37.5	-	51.7
	要支援2	166	3.0	36.1	20.5	7.8	32.5	-	59.6

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

## 10 健康について【問9】

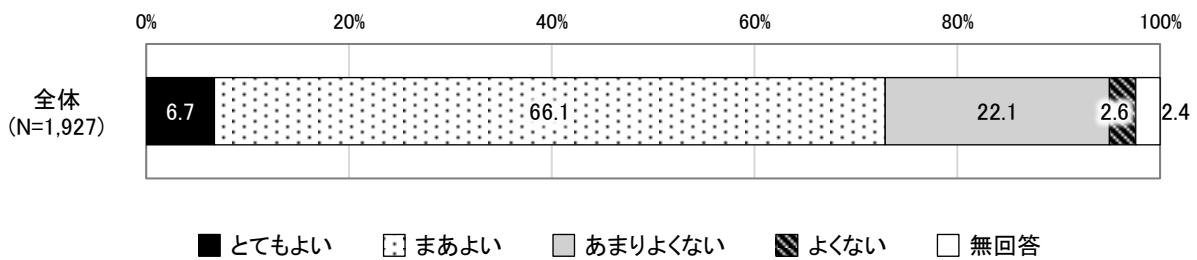
### (1) 主観的健康感

問9(1)	現在のあなたの健康状態はいかがですか
-------	--------------------

主観的健康感について尋ねたところ、「まあよい」が66.1%で最も高く、次いで「あまりよくない」(22.1%)、「とてもよい」(6.7%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「とてもよい」と「まあよい」を合わせた『健康群』の割合は浜玉・七山地域が78.0%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、『不健康群』の割合は総合事業対象者が32.8%、『要支援者 計』が34.8%でそれぞれ全体よりも5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	『健康群』				無回答	『健康群』計	『不健康群』計	
		とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない				
全体	1,927	6.7	66.1	22.1	2.6	2.4	72.8	24.7	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	5.9	72.1	15.5	3.2	3.2	78.0	18.7
	巖木・相知・北波多地域	323	6.5	64.4	24.5	2.5	2.2	70.9	27.0
	鏡・久里・鬼塚地域	317	5.0	63.1	26.8	1.9	3.2	68.1	28.7
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	7.5	64.7	23.2	2.9	1.7	72.2	26.1
	大志・長松・竹木場地域	305	10.5	62.6	21.3	3.3	2.3	73.1	24.6
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	7.2	69.8	18.7	2.6	1.7	77.0	21.3
	肥前地域	105	4.8	69.5	19.0	1.9	4.8	74.3	20.9
	鎮西・呼子地域	182	3.8	68.1	23.6	2.7	1.6	71.9	26.3
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	8.9	68.7	18.2	1.2	3.0	77.6	19.4
	総合事業対象者	256	3.1	60.5	28.5	4.3	3.5	63.6	32.8
	要支援者 計	449	2.7	62.4	29.2	5.6	0.2	65.1	34.8
	要支援1	283	3.5	62.5	27.9	5.7	0.4	66.0	33.6
	要支援2	166	1.2	62.0	31.3	5.4	-	63.2	36.7

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

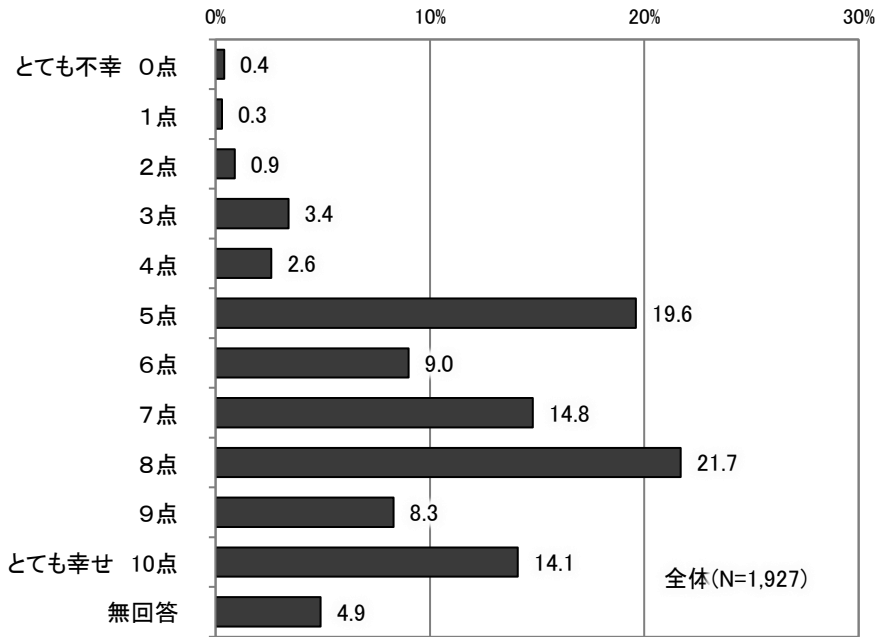
(2) -① 主観的幸福感

問9(2) あなたは、現在どの程度幸せですか  
 (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

主観的幸福感について尋ねたところ、「8点」が21.7%で最も高く、次いで「5点」(19.6%)、「7点」(14.8%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、大きな差は見られませんでした。

認定該当状況別にみると、「5点」の割合は『要支援者 計』が27.4%で全体よりも5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	平均点(点)
全体		1,927	0.4	0.3	0.9	3.4	2.6	19.6	9.0	14.8	21.7	8.3	14.1	4.9	7.02
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	-	-	2.3	0.9	1.8	19.2	9.6	17.4	19.2	8.2	16.0	5.5	7.16
	巖木・相知・北波多地域	323	0.3	0.3	0.3	2.5	1.5	22.6	9.9	16.1	19.8	7.7	13.9	5.0	7.02
	鏡・久里・鬼塚地域	317	0.3	0.3	-	3.5	3.8	18.9	10.1	11.7	22.4	12.0	12.0	5.0	7.05
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	-	-	0.8	5.0	1.2	20.3	9.5	16.6	23.2	6.2	13.7	3.3	6.99
	大志・長松・竹木場地域	305	0.3	0.7	1.6	3.6	2.6	20.0	5.9	12.5	24.3	7.9	16.4	4.3	7.07
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	0.4	0.4	-	2.6	4.3	15.3	9.4	15.7	23.0	7.2	14.9	6.8	7.15
	肥前地域	105	-	1.0	2.9	5.7	1.0	19.0	6.7	15.2	16.2	8.6	17.1	6.7	6.94
	鎮西・呼子地域	182	1.6	-	0.5	4.9	3.8	20.3	9.9	15.4	22.0	7.7	9.9	3.8	6.70
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	0.2	0.2	0.4	2.8	2.0	16.9	7.6	14.8	24.9	9.3	15.1	5.6	7.27
	総合事業対象者	256	0.4	0.8	2.0	4.3	2.0	19.1	12.9	14.1	16.0	7.8	12.9	7.8	6.77
	要支援者 計	449	0.7	0.2	1.6	4.5	4.5	27.4	10.5	15.4	16.3	5.8	12.0	1.3	6.53
	要支援1	283	-	-	1.8	5.7	4.2	29.0	8.8	15.2	15.5	5.3	12.7	1.8	6.53
	要支援2	166	1.8	0.6	1.2	2.4	4.8	24.7	13.3	15.7	17.5	6.6	10.8	0.6	6.54

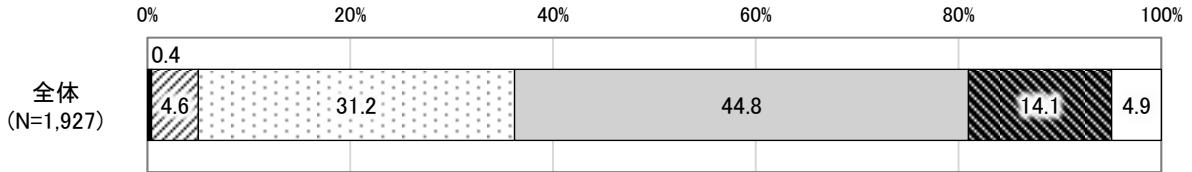
※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

(2) -② 幸福感

幸福感について尋ねたところ、「幸せ（7～9点）」が44.8%で最も高く、次いで「ふつう（4～6点）」（31.2%）、「とても幸せ（10点）」（14.1%）の順となっています。

日常生活圏域別にみると、大きな差は見られませんでした。

認定該当状況別にみると、「ふつう（4～6点）」の割合は『要支援者 計』が42.3%で全体より5ポイント以上高くなっています。



■ とても不幸(0点)   ▨ 不幸(1~3点)   ▩ ふつう(4~6点)   ■ 幸せ(7~9点)  
 ▩ とても幸せ(10点)   □ 無回答

単位: 構成比%		サンプル数	とても不幸(0点)	不幸(1~3点)	ふつう(4~6点)	幸せ(7~9点)	とても幸せ(10点)	無回答
全体		1,927	0.4	4.6	31.2	44.8	14.1	4.9
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	40	-	3.2	30.6	44.7	16.0	5.5
	巖木・相知・北波多地域	1,103	0.3	3.1	34.1	43.7	13.9	5.0
	鏡・久里・鬼塚地域	1,345	0.3	3.8	32.8	46.1	12.0	5.0
	成和・外町・東唐津・高島地域	1,345	-	5.8	31.1	46.1	13.7	3.3
	大志・長松・竹木場地域	30	0.3	5.9	28.5	44.6	16.4	4.3
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	28	0.4	3.0	28.9	46.0	14.9	6.8
	肥前地域	31	-	9.5	26.7	40.0	17.1	6.7
	鎮西・呼子地域	31	1.6	5.5	34.1	45.1	9.9	3.8
認定該当状況別	一般高齢者	234	0.2	3.4	26.5	49.0	15.1	5.6
	総合事業対象者	375	0.4	7.0	34.0	37.9	12.9	7.8
	要支援者 計	375	0.7	6.2	42.3	37.4	12.0	1.3
	要支援1	410	-	7.4	42.0	36.0	12.7	1.8
	要支援2	227	1.8	4.2	42.8	39.8	10.8	0.6

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

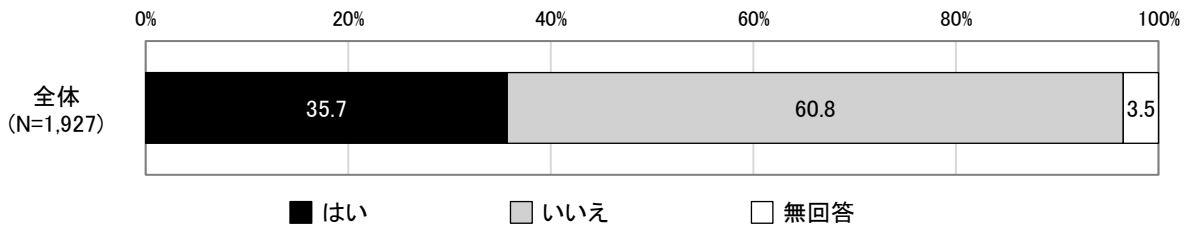
### (3) 気分の沈み、ゆううつな気持ちの有無

問9(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

気分の沈み、ゆううつな気持ちの有無について尋ねたところ、「はい」が35.7%、「いいえ」が60.8%となっています。

日常生活圏域別にみると「はい」の割合は地域によってばらつきはあるものの大きな差はみられませんでした。

認定該当状況別にみると、「はい」の割合は総合事業対象者が42.2%で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	はい	いいえ	無回答
全体		1,927	35.7	60.8	3.5
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	29.7	63.9	6.4
	巖木・相知・北波多地域	323	38.1	59.1	2.8
	鏡・久里・鬼塚地域	317	35.6	59.0	5.4
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	38.2	59.3	2.5
	大志・長松・竹木場地域	305	38.0	59.0	3.0
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	34.9	63.0	2.1
	肥前地域	105	34.3	61.9	3.8
	鎮西・呼子地域	182	33.0	64.8	2.2
認定該当状況別	一般高齢者	234	34.4	61.9	3.8
	総合事業対象者	375	42.2	50.4	7.4
	要支援者 計	375	35.4	63.9	0.7
	要支援1	410	38.2	61.1	0.7
	要支援2	227	30.7	68.7	0.6

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

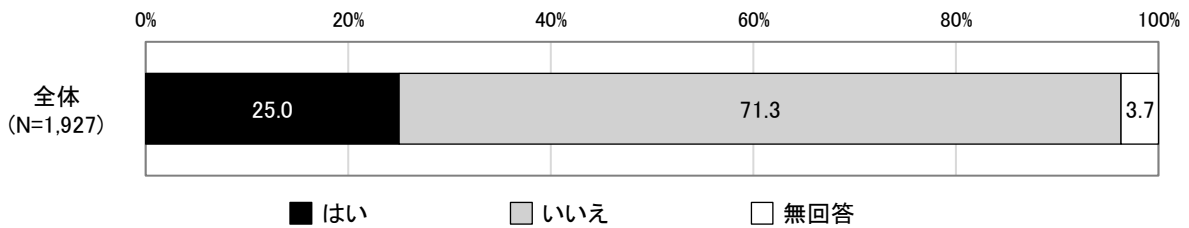
(4) 物事への興味・楽しみの減退

問 9(4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか
--------	---

物事への興味・楽しみの減退について尋ねたところ、「はい」が25.0%、「いいえ」が71.3%となっています。

日常生活圏域別にみると、「はい」の割合は大志・長松・竹木場地域が31.5%、巖木・相知・北波多地域が31.3%でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「はい」の割合は総合事業対象者が33.2%、要支援1が32.9%でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	はい	いいえ	無回答
全体		1,927	25.0	71.3	3.7
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	18.7	75.8	5.5
	巖木・相知・北波多地域	323	31.3	65.6	3.1
	鏡・久里・鬼塚地域	317	22.1	72.6	5.4
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	24.1	72.6	3.3
	大志・長松・竹木場地域	305	31.5	66.2	2.3
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	18.7	78.7	2.6
	肥前地域	105	22.9	70.5	6.7
	鎮西・呼子地域	182	26.4	71.4	2.2
認定該当状況別	一般高齢者	234	21.3	74.6	4.1
	総合事業対象者	375	33.2	59.8	7.0
	要支援者 計	375	30.5	68.8	0.7
	要支援1	410	32.9	66.1	1.1
	要支援2	227	26.5	73.5	-

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

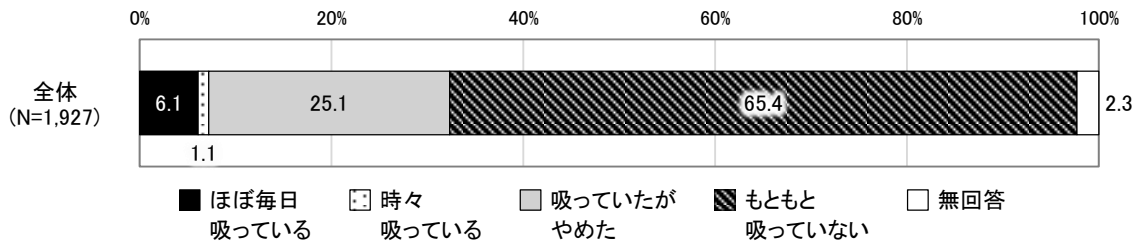
(5) 喫煙状況

問9(5) タバコは吸っていますか

喫煙状況について尋ねたところ、「もともと吸っていない」が65.4%で最も高く、次いで「吸っていたがやめた」(25.1%)、「ほぼ毎日吸っている」(6.1%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「ほぼ毎日吸っている」の割合は地域によってばらつきはあるものの大きな差はみられませんでした。

認定該当状況別にみると、ばらつきはあるものの大きな差はみられませんでした。



単位: 構成比%		サンプル数	ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	無回答
全体		1,927	6.1	1.1	25.1	65.4	2.3
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	4.1	1.4	25.1	65.8	3.7
	巖木・相知・北波多地域	323	6.2	1.2	27.9	62.2	2.5
	鏡・久里・鬼塚地域	317	4.4	0.9	24.6	67.8	2.2
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	5.8	1.7	29.5	61.8	1.2
	大志・長松・竹木場地域	305	6.9	0.7	22.6	67.9	2.0
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	8.9	1.7	25.1	61.7	2.6
	肥前地域	105	5.7	1.0	22.9	67.6	2.9
	鎮西・呼子地域	182	6.6	0.5	20.9	70.3	1.6
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	7.9	1.6	28.2	59.8	2.5
	総合事業対象者	256	2.7	0.4	17.2	75.0	4.7
	要支援者 計	449	2.9	0.2	21.4	75.1	0.4
	要支援1	283	2.8	-	19.8	76.7	0.7
	要支援2	166	3.0	0.6	24.1	72.3	-

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

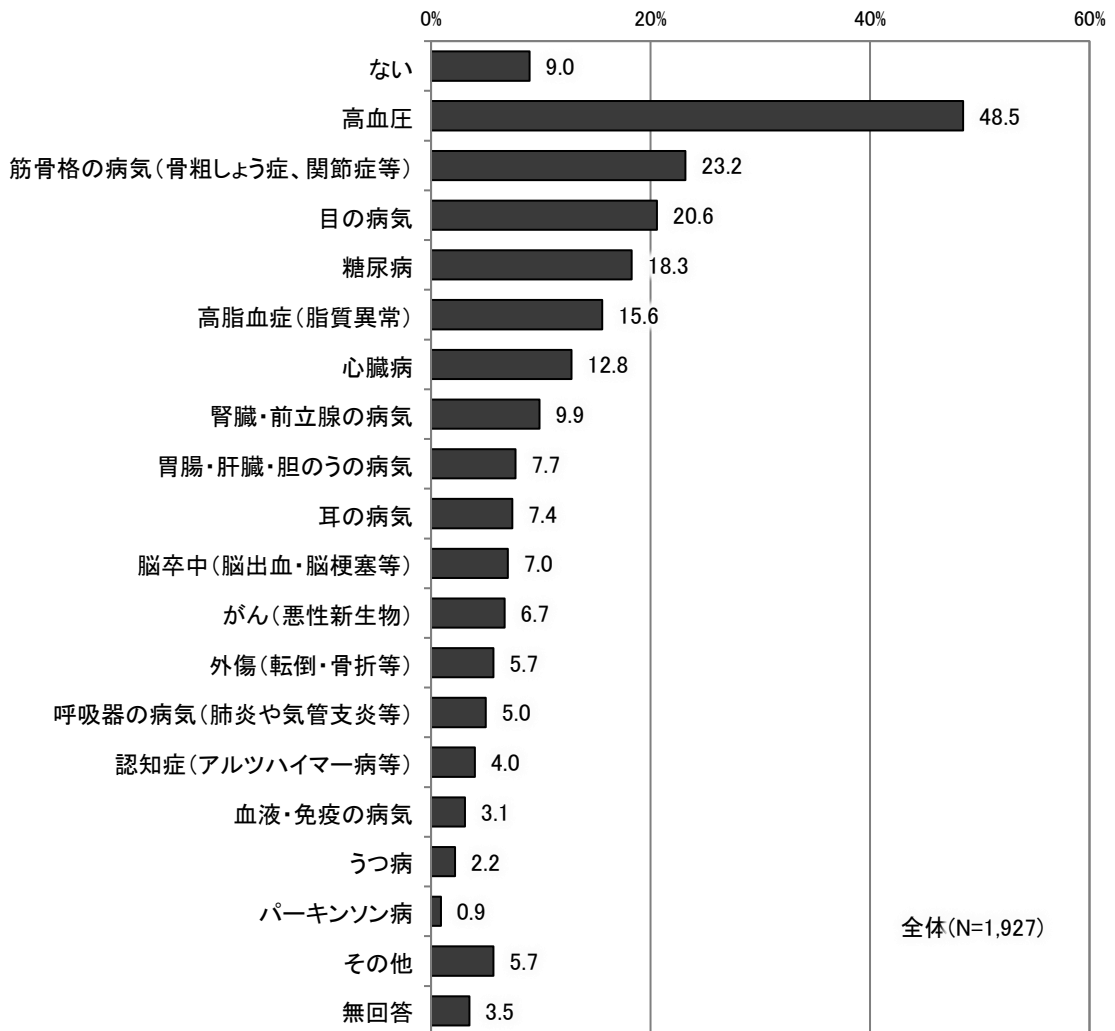
(6) 治療中、または後遺症のある病気

問9(6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(いくつでも)

治療中、または後遺症のある病気について尋ねたところ、「高血圧」が48.5%で最も高く、次いで「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」(23.2%)、「目の病気」(20.6%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、浜玉・七山地域では「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」、肥前地域では「高血圧」「糖尿病」「高脂血症(脂質異常)」、鎮西・呼子地域では「高血圧」「耳の病気」「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」がそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、『要支援者 計』の「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」「心臓病」「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」「認知症(アルツハイマー病等)」がそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%		サンプル数	ない	高血圧	う 筋骨格の病 症、関節症等 (骨粗しよ)	目の病 気	糖尿 病	高脂血症 (脂質異常)	心臓 病	腎臓・前 立腺の病 気	胃腸・肝 臓・胆の うの病 気	耳の病 気
全体		1,927	9.0	48.5	23.2	20.6	18.3	15.6	12.8	9.9	7.7	7.4
日常生活圏別	浜玉・七山地域	219	5.5	42.9	29.7	20.1	16.4	12.8	10.0	9.1	6.8	5.9
	巖木・相知・北波多地域	323	7.7	50.8	23.2	23.2	17.6	12.7	11.1	8.7	7.1	5.3
	鏡・久里・鬼塚地域	317	8.5	48.3	21.8	20.8	20.5	17.7	12.3	10.1	8.2	7.3
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	6.6	49.0	16.2	17.4	18.3	16.6	17.0	12.9	6.2	10.0
	大志・長松・竹木場地域	305	13.4	44.6	26.9	18.4	14.8	15.7	14.8	10.8	8.5	5.9
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	9.4	48.5	20.9	21.7	19.1	14.0	10.2	9.4	6.8	7.2
	肥前地域	105	11.4	55.2	18.1	18.1	26.7	22.9	7.6	5.7	11.4	5.7
	鎮西・呼子地域	182	9.9	53.8	27.5	23.6	17.6	17.0	17.0	9.9	8.2	13.2
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	12.2	47.1	14.2	20.7	17.8	16.3	8.6	10.6	7.7	6.6
	総合事業対象者	256	6.6	53.9	27.7	28.9	16.8	10.2	19.1	7.4	11.3	14.5
	要支援者 計	449	1.6	49.4	45.4	15.4	20.5	16.9	20.5	9.1	5.6	5.3
	要支援1	283	1.4	50.5	43.8	14.8	21.6	18.0	22.6	7.8	6.7	4.9
	要支援2	166	1.8	47.6	48.2	16.3	18.7	15.1	16.9	11.4	3.6	6.0

単位：構成比%		サンプル数	(脳卒中 出血・脳 梗塞等)	がん (悪性新 生物)	外傷 (転倒・ 骨折等)	(呼吸器 の病 気 (肺炎 や気 管支 炎等)	(認知 症 (アル ツハ イマ ー病 等)	血液・免 疫の病 気	うつ病	パー キン ソン 病	その他	無回 答
全体		1,927	7.0	6.7	5.7	5.0	4.0	3.1	2.2	0.9	5.7	3.5
日常生活圏別	浜玉・七山地域	219	5.9	7.3	8.7	5.0	3.7	0.9	0.9	0.5	5.0	6.4
	巖木・相知・北波多地域	323	6.5	6.8	5.3	6.2	5.0	2.5	2.2	0.9	6.2	3.7
	鏡・久里・鬼塚地域	317	7.3	5.4	7.6	6.0	4.4	3.2	2.2	0.6	5.0	2.8
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	9.1	9.1	5.4	4.6	5.0	4.1	3.3	1.2	7.5	4.1
	大志・長松・竹木場地域	305	6.2	4.9	4.9	4.9	4.9	2.3	2.6	1.0	6.9	2.0
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	4.7	8.5	5.1	4.7	1.3	6.0	2.1	-	7.2	4.3
	肥前地域	105	2.9	5.7	4.8	3.8	2.9	2.9	-	1.9	1.9	3.8
	鎮西・呼子地域	182	12.1	6.0	2.2	3.3	3.3	2.7	3.3	1.6	2.7	1.6
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	3.3	6.4	3.7	4.8	1.2	3.1	1.3	0.2	5.0	4.3
	総合事業対象者	256	5.5	5.5	10.2	6.6	3.5	3.9	4.3	1.6	5.5	4.3
	要支援者 計	449	17.8	8.2	8.5	4.7	11.8	2.4	3.6	2.2	7.8	1.1
	要支援1	283	19.8	8.5	8.8	5.3	13.4	3.2	4.6	1.4	6.0	1.1
	要支援2	166	14.5	7.8	7.8	3.6	9.0	1.2	1.8	3.6	10.8	1.2

※■は全体よりも5%以上高い項目

## 11 認知症にかかる相談窓口の把握について【問 10】

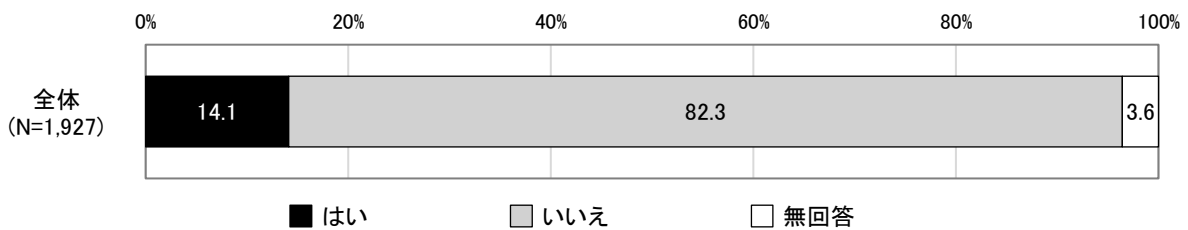
### (1) 認知症の症状の有無

問 10(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

認知症の症状の有無について尋ねたところ、「はい」が14.1%、「いいえ」が82.3%となっています。

日常生活圏域別にみると、「はい」の割合は肥前地域が20.0%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「はい」の割合は要支援2が19.3%で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%		サンプル数	はい	いいえ	無回答
全体		1,927	14.1	82.3	3.6
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	16.0	80.8	3.2
	巖木・相知・北波多地域	323	13.0	83.6	3.4
	鏡・久里・鬼塚地域	317	13.6	81.4	5.0
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	12.9	82.6	4.6
	大志・長松・竹木場地域	305	16.4	81.6	2.0
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	11.5	85.1	3.4
	肥前地域	105	20.0	76.2	3.8
	鎮西・呼子地域	182	12.1	84.1	3.8
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	11.7	83.7	4.6
	総合事業対象者	256	16.8	78.5	4.7
	要支援者 計	449	18.9	80.6	0.4
	要支援1	283	18.7	80.9	0.4
	要支援2	166	19.3	80.1	0.6

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

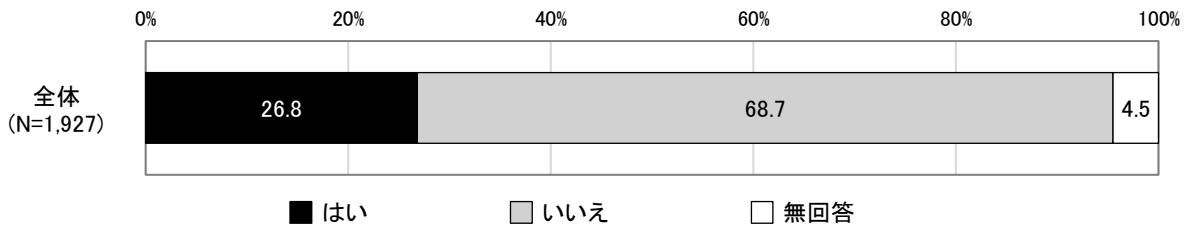
(2) 認知症の相談窓口の認知状況

問 10(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

認知症の相談窓口の認知状況について尋ねたところ、「はい」が26.8%、「いいえ」が68.7%となっています。

日常生活圏域別にみると、「はい」の割合は地域によってばらつきはあるものの大きな差はみられませんでした。

認定該当状況別にみると、「はい」の割合は『要支援者 計』が35.2%で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%		サンプル数	はい	いいえ	無回答
全体		1,927	26.8	68.7	4.5
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	31.1	64.4	4.6
	巖木・相知・北波多地域	323	29.1	65.3	5.6
	鏡・久里・鬼塚地域	317	26.5	67.5	6.0
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	24.5	71.8	3.7
	大志・長松・竹木場地域	305	27.9	70.5	1.6
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	24.7	70.2	5.1
	肥前地域	105	21.0	73.3	5.7
	鎮西・呼子地域	182	25.8	70.3	3.8
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	23.8	70.9	5.2
	総合事業対象者	256	26.6	66.8	6.6
	要支援者 計	449	35.2	63.7	1.1
	要支援1	283	37.1	62.2	0.7
	要支援2	166	31.9	66.3	1.8

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

## 12 認知症や認知症の人への正しい理解について【問 11】

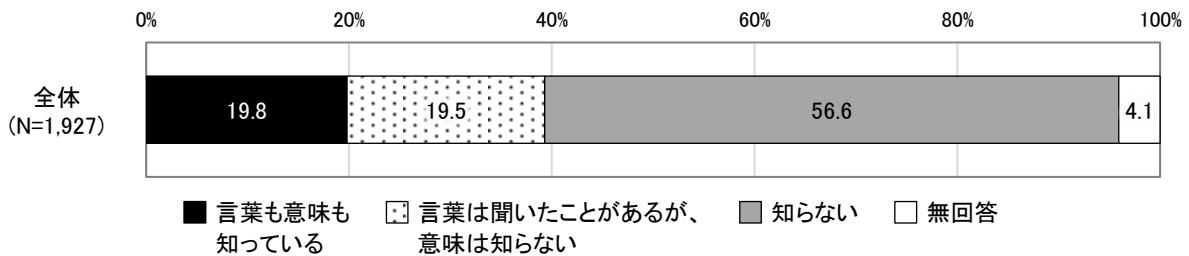
### (1) 「新しい認知症観」についての認知

問 11	認知症になっても、認知症と共に希望を持って生きるという「新しい認知症観(※)」について知っていますか ※「新しい認知症観」とは、認知症になってからも個人としてできること・やりたいことがあり、地域で仲間などとつながりながら、希望を持って暮らし続けることができるという考え方です。
------	--

「新しい認知症観」についての認知について尋ねたところ、「知らない」が56.6%で最も高く、次いで「言葉も意味も知っている」(19.8%)、「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」(19.5%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「知らない」の割合は肥前地域が68.6%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「知らない」の割合は『要支援者 計』が74.4%で全体よりも5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	言葉も意味も知っている	言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない	知らない	無回答
全体		1,927	19.8	19.5	56.6	4.1
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	17.4	22.4	58.0	2.3
	巖木・相知・北波多地域	323	17.3	23.2	55.1	4.3
	鏡・久里・鬼塚地域	317	23.3	17.7	54.3	4.7
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	19.5	19.9	55.6	5.0
	大志・長松・竹木場地域	305	23.9	18.4	55.4	2.3
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	19.6	17.9	57.4	5.1
	肥前地域	105	15.2	11.4	68.6	4.8
	鎮西・呼子地域	182	17.6	20.9	56.6	4.9
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	22.7	20.9	51.1	5.2
	総合事業対象者	256	18.8	24.2	51.6	5.5
	要支援者 計	449	12.5	12.9	74.4	0.2
	要支援1	283	11.3	15.9	72.8	-
	要支援2	166	14.5	7.8	77.1	0.6

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

### 13 地域への受援力【問 12】

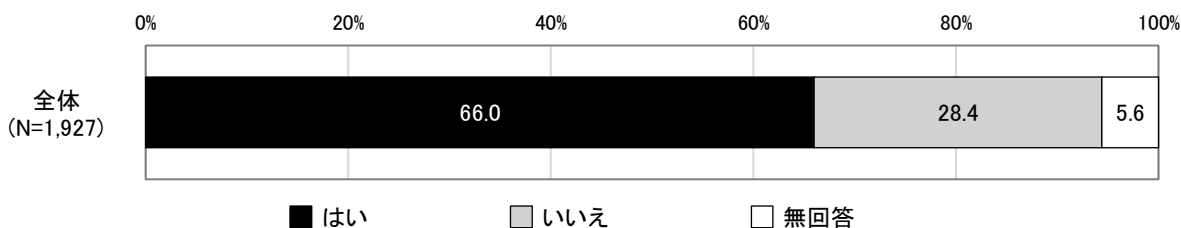
#### (1) 家族が認知症になった際の地域への受援意向

問 12(1)	家族が認知症になったら、近所の人に状況を知ってもらい、見守りなどの協力を得たいと思いますか
---------	---

家族が認知症になった際の地域への受援意向について尋ねたところ、「はい」が66.0%、「いいえ」が28.4%となっています。

日常生活圏域別にみると、「はい」の割合は肥前地域が72.4%で全体より5ポイント以上高くなっています。「いいえ」の割合は鏡・久里・鬼塚地域が34.7%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「いいえ」の割合は『要支援者 計』が45.4%で全体よりも5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%		サンプル数	はい	いいえ	無回答
全体		1,927	66.0	28.4	5.6
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	69.4	26.0	4.6
	巖木・相知・北波多地域	323	68.7	25.1	6.2
	鏡・久里・鬼塚地域	317	59.9	34.7	5.4
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	65.6	28.2	6.2
	大志・長松・竹木場地域	305	64.6	31.8	3.6
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	63.0	29.4	7.7
	肥前地域	105	72.4	21.9	5.7
	鎮西・呼子地域	182	70.9	23.6	5.5
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	70.0	23.5	6.5
	総合事業対象者	256	68.8	22.3	9.0
	要支援者 計	449	53.5	45.4	1.1
	要支援1	283	51.6	47.3	1.1
	要支援2	166	56.6	42.2	1.2

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

【(1) において「2 (協力を得たいと思わない)」と回答した方のみ】

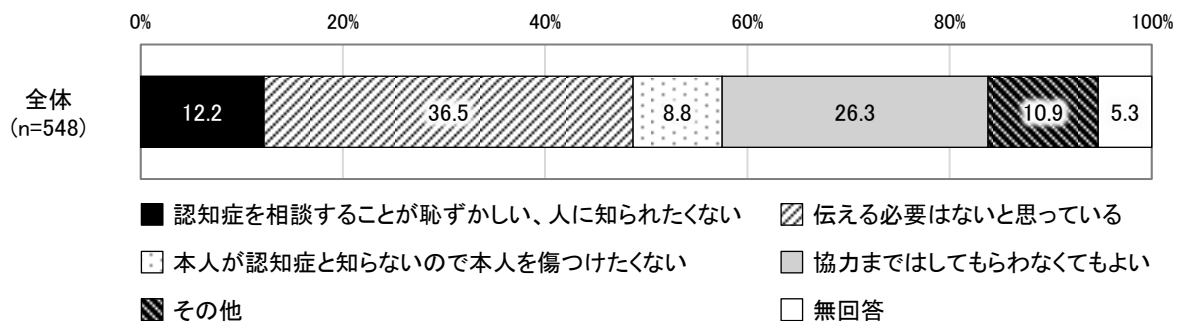
(1) -① 受援意向に対する理由

問 12(1)① その理由は何ですか

受援意向に対する理由について尋ねたところ、「伝える必要はないと思っている」が36.5%で最も高く、次いで「協力まではしてもらわなくてもよい」(26.3%)、「認知症を相談することが恥ずかしい、人に知られたくない」(12.2%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「伝える必要はないと思っている」の割合は西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域が52.2%、肥前地域が43.5%でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「認知症を相談することが恥ずかしい、人に知られたくない」の割合は『要支援者 計』が20.6%で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位:構成比%	サンプル数	認知症を相談することが恥ずかしい、人に知られたくない	伝える必要はないと思っている	本人が認知症と知らないので本人を傷つけない	協力まではしてもらわなくてもよい	その他	無回答	
全体	548	12.2	36.5	8.8	26.3	10.9	5.3	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	57	22.8	29.8	8.8	28.1	8.8	1.8
	厳木・相知・北波多地域	81	6.2	40.7	7.4	30.9	8.6	6.2
	鏡・久里・鬼塚地域	110	17.3	30.0	10.0	25.5	10.9	6.4
	成和・外町・東唐津・高島地域	68	10.3	39.7	2.9	33.8	8.8	4.4
	大志・長松・竹木場地域	97	8.2	32.0	16.5	24.7	12.4	6.2
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	69	8.7	52.2	1.4	18.8	15.9	2.9
	肥前地域	23	-	43.5	8.7	26.1	13.0	8.7
鎮西・呼子地域	43	20.9	30.2	11.6	20.9	9.3	7.0	
認定該当状況別	一般高齢者	287	7.0	35.9	12.2	30.3	9.1	5.6
	総合事業対象者	57	8.8	36.8	10.5	21.1	14.0	8.8
	要支援者 計	204	20.6	37.3	3.4	22.1	12.7	3.9
	要支援1	134	20.9	36.6	4.5	22.4	12.7	3.0
要支援2	70	20.0	38.6	1.4	21.4	12.9	5.7	

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

## 14 介護が必要となった場合の将来の生活について【問 13】

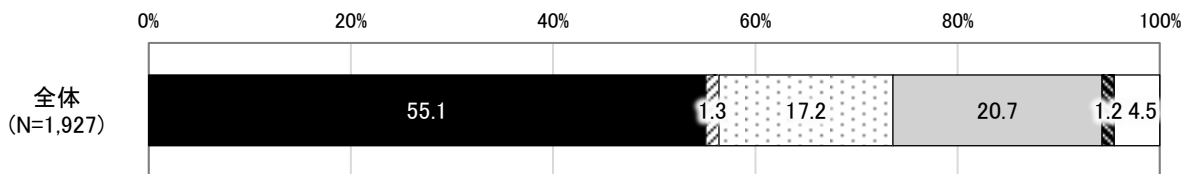
### (1) 介護が必要となった場合の希望する生活場所

問 13 あなた自身が介護や生活する上で支援が必要になった場合、どこで生活したいですか。

介護が必要となった場合の希望する生活場所について尋ねたところ、「現在住んでいる自宅や地域で過ごしたい」が55.1%で最も高く、次いで「特別養護老人ホームなど施設に入所したい」(20.7%)、「見守りや生活支援のある高齢者向けの住宅で過ごしたい(サービス付高齢者住宅等)」(17.2%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「現在住んでいる自宅や地域で過ごしたい」の割合は畿木・相知・北波多地域が60.7%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「現在住んでいる自宅や地域で過ごしたい」の割合は『要支援者計』が62.6%で全体より5ポイント以上高くなっています。



- 現在住んでいる自宅や地域で過ごしたい
- ▨ 地域を離れてもいいので子どもや親戚などの家で過ごしたい
- 見守りや生活支援のある高齢者向けの住宅で過ごしたい(サービス付高齢者住宅等)
- ▨ 特別養護老人ホームなど施設に入所したい
- ▨ その他
- 無回答

単位: 構成比%	サンプル数	現在住んでいる自宅や地域で過ごしたい	子どもや親戚などの家で過ごしたい	見守りや生活支援のある住宅(サービス付高齢者住宅等)	特別養護老人ホームなど施設に入所したい	その他	無回答	
全体	1,927	55.1	1.3	17.2	20.7	1.2	4.5	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	57.1	0.5	16.9	22.4	-	3.2
	畿木・相知・北波多地域	323	60.7	0.9	13.9	19.2	1.2	4.0
	鏡・久里・鬼塚地域	317	51.1	1.3	20.8	21.1	0.9	4.7
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	55.6	0.4	24.1	13.7	1.2	5.0
	大志・長松・竹木場地域	305	55.4	2.0	17.0	20.7	1.6	3.3
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	53.2	0.9	16.6	20.9	2.6	6.0
	肥前地域	105	43.8	-	13.3	35.2	-	7.6
鎮西・呼子地域	182	57.7	4.4	11.5	20.9	1.1	4.4	
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	54.1	0.9	19.1	19.1	1.3	5.5
	総合事業対象者	256	46.9	2.7	17.6	27.3	0.4	5.1
	要支援者計	449	62.6	1.6	12.0	20.9	1.3	1.6
	要支援1	283	63.6	1.8	12.4	19.1	1.4	1.8
	要支援2	166	60.8	1.2	11.4	24.1	1.2	1.2

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

## 15 人生の最終段階（終末期）について【問 14】

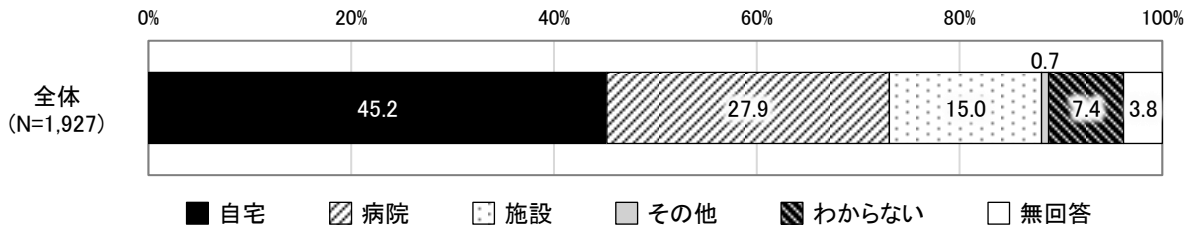
### （１）要介護状態時期に希望する居所

問 14(1)	もし、あなたが回復の見込みがない状態（または病状）や老衰の状態になった場合、人生の最期を迎えたい場所はどこですか
---------	--

要介護状態時期に希望する居所について尋ねたところ、「自宅」が45.2%で最も高く、次いで「病院」（27.9%）、「施設」（15.0%）の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「自宅」の割合は浜玉・七山地域が54.8%、「病院」の割合は大志・長松・竹木場地域が35.1%、「施設」の割合は肥前地域が24.8%でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「施設」の割合は要支援1が23.0%で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	自宅	病院	施設	その他	わからない	無回答
全体	1,927	45.2	27.9	15.0	0.7	7.4	3.8
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	54.8	23.7	14.6	0.9	2.7	3.2
	厳木・相知・北波多地域	45.8	27.2	14.6	-	7.1	5.3
	鏡・久里・鬼塚地域	45.4	25.6	17.0	0.9	6.6	4.4
	成和・外町・東唐津・高島地域	42.7	29.9	15.4	0.4	7.9	3.7
	大志・長松・竹木場地域	40.7	35.1	11.5	1.3	10.2	1.3
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	45.5	28.5	11.5	0.4	8.9	5.1
	肥前地域	40.0	21.9	24.8	1.0	9.5	2.9
	鎮西・呼子地域	45.6	26.4	17.6	0.5	6.0	3.8
認定該当状況別	一般高齢者	45.4	28.7	12.7	0.8	7.4	4.9
	総合事業対象者	44.5	28.9	15.6	0.8	6.6	3.5
	要支援者 計	45.0	25.2	21.2	0.2	7.6	0.9
	要支援1	45.2	23.0	23.0	0.4	7.4	1.1
	要支援2	44.6	28.9	18.1	-	7.8	0.6

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

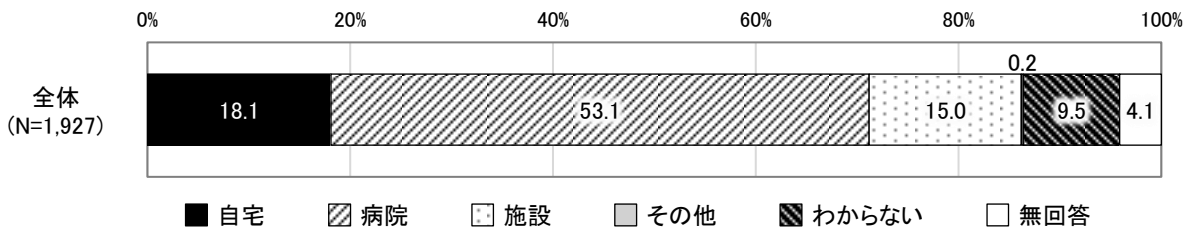
(2) 終末期に希望する居所

問 14(2) 実際に、人生の最期を迎えることになる場所はどこだと思いますか

終末期に希望する居所について尋ねたところ、「病院」が53.1%で最も高く、次いで「自宅」(18.1%)、「施設」(15.0%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「施設」の割合は肥前地域が24.8%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「病院」の割合は要支援2が63.3%で全体より5ポイント以上高くなっています。



	サンプル数	自宅	病院	施設	その他	わからない	無回答	
		上段: 件数	下段: 構成比%					
全体	1,927	18.1	53.1	15.0	0.2	9.5	4.1	
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	20.1	52.1	16.4	-	8.2	3.2
	厳木・相知・北波多地域	323	16.7	56.7	13.6	-	8.7	4.3
	鏡・久里・鬼塚地域	317	18.3	52.4	17.4	0.3	7.3	4.4
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	19.1	49.4	16.2	-	11.2	4.1
	大志・長松・竹木場地域	305	16.4	53.4	14.4	0.7	11.5	3.6
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	17.0	55.3	11.5	-	10.2	6.0
	肥前地域	105	20.0	41.9	24.8	-	9.5	3.8
	鎮西・呼子地域	182	19.8	57.1	9.9	-	10.4	2.7
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	20.2	52.0	13.1	0.1	9.3	5.3
	総合事業対象者	256	21.5	47.3	16.0	0.4	10.9	3.9
	要支援者 計	449	10.5	59.5	19.6	0.2	9.4	0.9
	要支援1	283	10.6	57.2	20.5	0.4	10.6	0.7
	要支援2	166	10.2	63.3	18.1	-	7.2	1.2

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

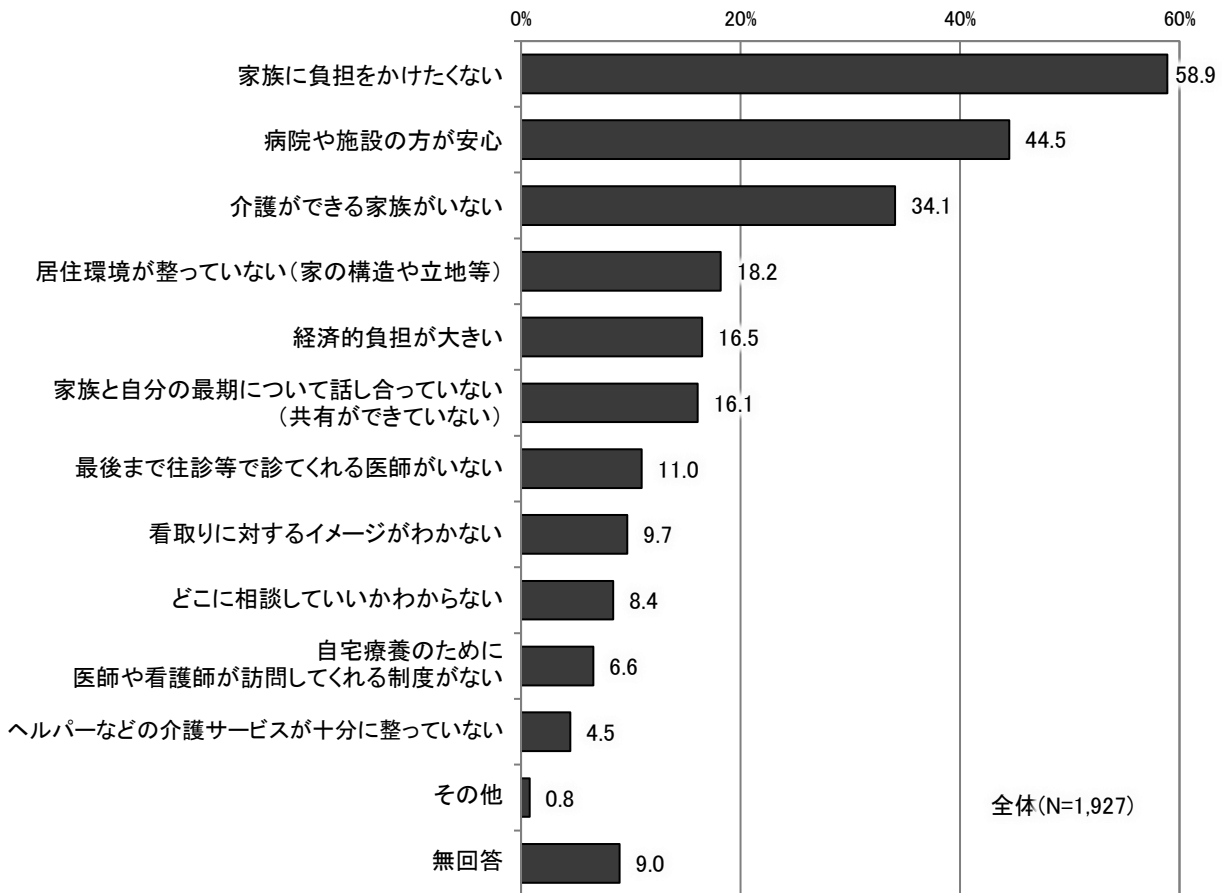
(3) 自宅で人生の最期を迎えることが現実的には難しいと思われる要因

問 14(3)	自宅で人生の最期を迎えることが現実的には難しいと思われる場合、その要因は何だと思いますか（いくつでも）
---------	---

自宅で人生の最期を迎えることが現実的には難しいと思われる要因について尋ねたところ、「家族に負担をかけたくない」が58.9%で最も高く、次いで「病院や施設の方が安心」(44.5%)、「介護ができる家族がない」(34.1%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「介護ができる家族がない」の割合は大志・長松・竹木場地域が40.3%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「介護ができる家族がない」の割合は『要支援者 計』が45.0%で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%		サンプル数	い家族に負担をかけたくない	病院や施設の方が安心	介護ができる家族がない	居住環境が整っていない（家の構造や立地等）	経済的負担が大きい	（共有ができていない） 家族と自分の最期について話し合っていない	最後まで往診等で診てくれる医師がいない	看取りに対するイメージがわからない	どこに相談していいかわからない
全体		1,927	58.9	44.5	34.1	18.2	16.5	16.1	11.0	9.7	8.4
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	56.2	41.6	37.9	19.6	13.2	12.8	3.7	8.2	5.0
	厳木・相知・北波多地域	323	54.8	49.2	31.9	18.3	16.7	14.9	12.7	11.8	9.3
	鏡・久里・鬼塚地域	317	62.1	42.6	30.3	18.6	17.0	17.0	11.0	11.0	8.2
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	58.9	51.5	35.7	17.0	17.4	15.4	11.6	10.8	10.8
	大志・長松・竹木場地域	305	55.4	43.9	40.3	16.4	15.4	19.0	13.8	11.1	9.2
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	61.7	43.4	32.8	20.9	17.0	14.5	9.4	7.7	8.9
	肥前地域	105	62.9	33.3	32.4	18.1	16.2	20.0	16.2	6.7	7.6
	鎮西・呼子地域	182	63.7	42.3	30.8	17.0	18.7	16.5	10.4	5.5	6.6
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	59.7	46.0	29.8	18.4	18.7	17.4	12.1	9.9	9.5
	総合事業対象者	256	50.4	50.0	35.9	15.2	15.2	18.8	11.3	9.0	8.6
	要支援者 計	449	61.5	37.2	45.0	19.4	11.1	10.9	7.8	9.4	5.3
	要支援1	283	60.4	37.8	45.9	19.8	12.0	11.7	8.5	10.2	5.7
	要支援2	166	63.3	36.1	43.4	18.7	9.6	9.6	6.6	7.8	4.8

単位：構成比%		サンプル数	く看自 れる護宅 師療が 制が養 度訪の が問た ないめに て医師 や	いサ ないル パ ス が な ど の 介 護 つ て	そ の 他	無 回 答
全体		1,927	6.6	4.5	0.8	9.0
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	1.4	3.7	0.9	9.1
	厳木・相知・北波多地域	323	4.6	2.2	1.5	7.7
	鏡・久里・鬼塚地域	317	7.9	3.2	1.6	7.9
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	7.1	5.4	0.8	12.9
	大志・長松・竹木場地域	305	9.2	4.3	-	5.9
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	8.1	5.1	0.4	10.2
	肥前地域	105	10.5	5.7	1.0	10.5
	鎮西・呼子地域	182	4.9	9.9	-	10.4
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	8.0	3.8	0.3	10.0
	総合事業対象者	256	7.0	8.6	1.6	12.1
	要支援者 計	449	2.4	4.0	1.8	4.5
	要支援1	283	2.8	4.2	1.1	4.9
	要支援2	166	1.8	3.6	3.0	3.6

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

## 16 人生会議（ACP:アドバンス・ケア・プランニング）について【問 15】

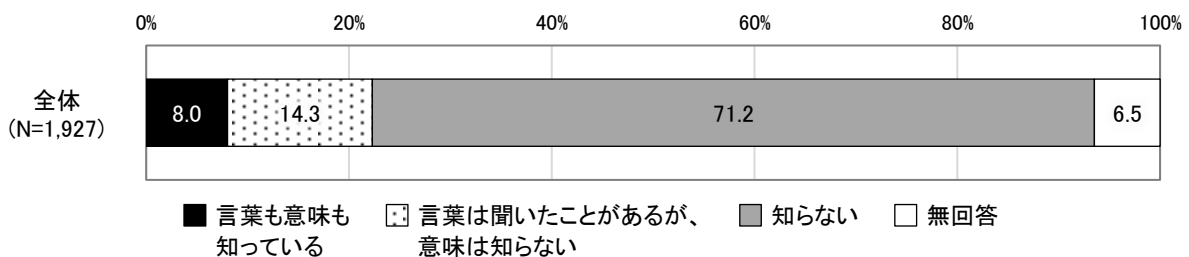
### （１）「人生会議（ACP:アドバンス・ケア・プランニング）」についての認知状況

問 15	人生の最終段階における医療・ケアについて伺います。本人や家族等が医療・ケアチームと繰り返し話し合う取り組みである、「人生会議（ACP:アドバンス・ケア・プランニング）」について知っていますか
------	---

「人生会議（ACP:アドバンス・ケア・プランニング）」の認知状況について尋ねたところ、「知らない」が71.2%で最も高く、次いで「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」（14.3%）、「言葉も意味も知っている」（8.0%）の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「知らない」の割合は西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域が76.6%で全体より5ポイント以上高くなっています。

認定該当状況別にみると、「知らない」の割合は『要支援者 計』が85.1%で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	言葉も意味も知っている	言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない	知らない	無回答
全体		1,927	8.0	14.3	71.2	6.5
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	8.2	15.5	69.4	6.8
	厳木・相知・北波多地域	323	8.0	15.8	68.1	8.0
	鏡・久里・鬼塚地域	317	10.1	14.5	71.3	4.1
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	8.3	13.7	69.7	8.3
	大志・長松・竹木場地域	305	8.5	12.1	74.1	5.2
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	6.0	13.2	76.6	4.3
	肥前地域	105	5.7	9.5	75.2	9.5
	鎮西・呼子地域	182	6.6	18.1	66.5	8.8
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	9.8	16.7	66.8	6.7
	総合事業対象者	256	7.0	11.7	68.0	13.3
	要支援者 計	449	3.6	9.1	85.1	2.2
	要支援1	283	2.8	7.8	86.9	2.5
	要支援2	166	4.8	11.4	81.9	1.8

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

## 17 いきかたノート®について【問16】

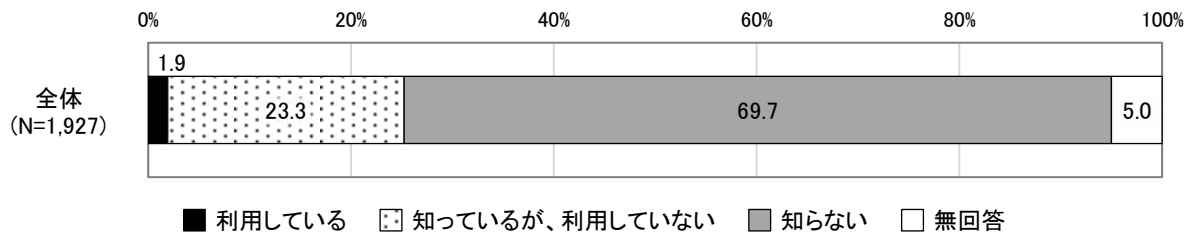
### (1) 「いきかたノート®」の利用状況

問16	唐津市では、自分らしく最期まで生きていくことができるきっかけとなるように「いきかたノート®」を配布しています。「いきかたノート®」は利用していますか。
-----	---

「いきかたノート®」の利用状況について尋ねたところ、「知らない」が69.7%で最も高く、次いで「知っているが、利用していない」(23.3%)、「利用している」(1.9%)の順となっています。

日常生活圏域別にみると、「利用している」の割合は地域によってばらつきはあるものの大きな差はみられませんでした。

認定該当状況別にみると、「利用している」の割合はばらつきはあるものの大きな差はみられませんでした。



単位: 構成比%		サンプル数	利用している	知っているが、利用していない	知らない	無回答
全体		1,927	1.9	23.3	69.7	5.0
日常生活圏域別	浜玉・七山地域	219	4.6	28.8	63.9	2.7
	厳木・相知・北波多地域	323	2.2	26.0	66.6	5.3
	鏡・久里・鬼塚地域	317	1.9	25.9	67.5	4.7
	成和・外町・東唐津・高島地域	241	1.2	22.0	68.0	8.7
	大志・長松・竹木場地域	305	2.3	19.7	75.1	3.0
	西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域	235	0.4	19.6	75.7	4.3
	肥前地域	105	-	19.0	73.3	7.6
	鎮西・呼子地域	182	1.6	22.5	69.8	6.0
認定該当状況別	一般高齢者	1,222	1.9	22.7	69.7	5.6
	総合事業対象者	256	2.0	19.5	69.9	8.6
	要支援者計	449	2.0	26.9	69.7	1.3
	要支援1	283	2.5	26.9	68.6	2.1
	要支援2	166	1.2	27.1	71.7	-

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

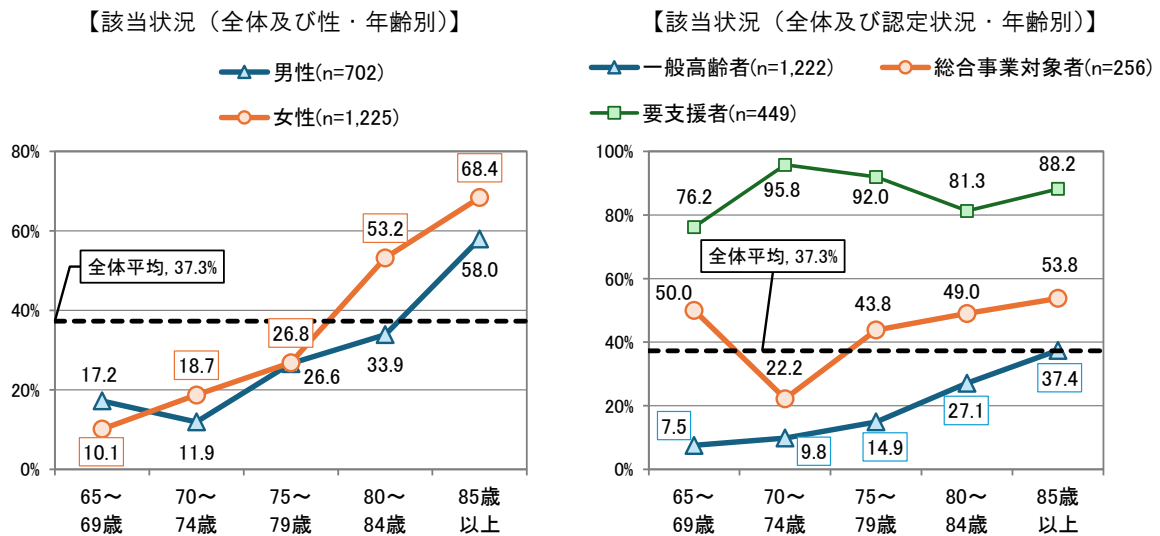
## II. 項目別評価

### 1 機能

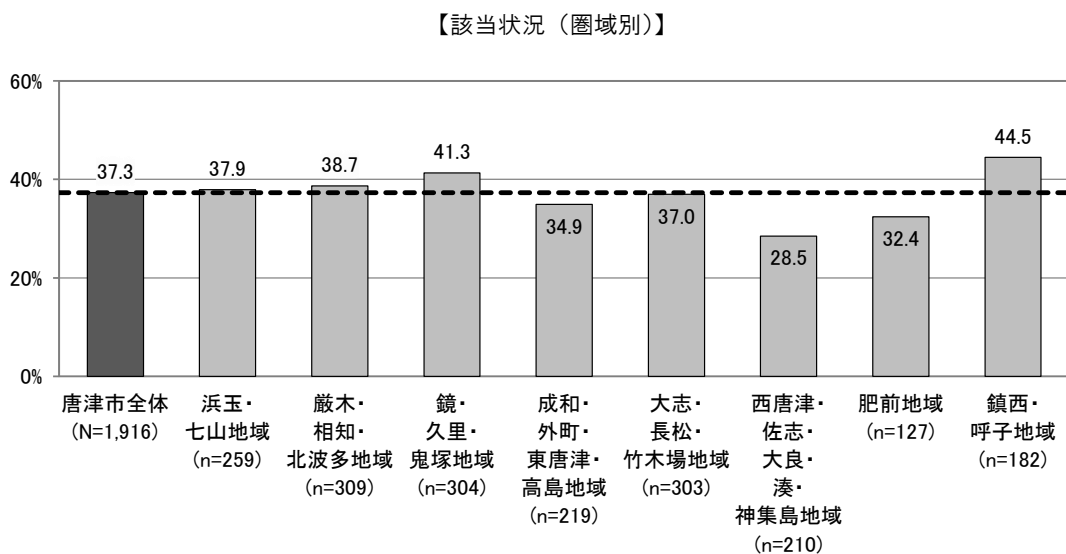
#### (1) 運動器

運動器機能の低下に該当している人の割合を性・年齢別で見ると、性別にかかわらず概ね年齢が上がるにつれて割合が高くなり、各年齢層とも男性に比べ女性の該当者の割合が高くなっています。また、男性では85歳以上、女性では80～84歳で全体平均（37.3%）を上回っています。

認定状況・年齢別で見ると、各年齢層とも要支援者が最も高くなっています。一般高齢者と総合事業対象者ともに概ね年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。



圏域別による運動器機能の低下に該当している人の割合は、鎮西・呼子地域（44.5%）が最も高く、西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域（28.5%）が最も低くなっています。



以下の設問のうち3問以上、該当する選択肢が回答された場合に、運動器機能が低下していると判定されます。

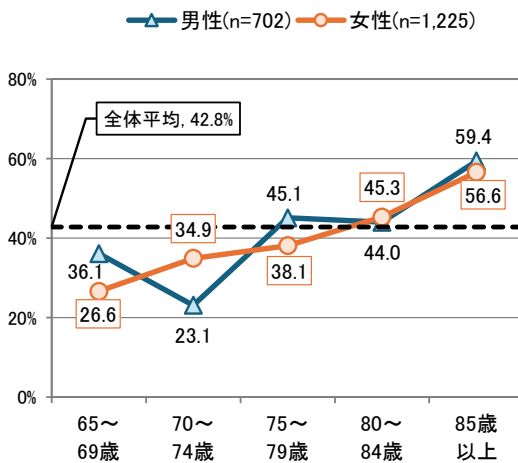
番号	設問内容	該当する選択肢
問2(1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	3. できない
問2(2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	3. できない
問2(3)	15分位続けて歩いていますか	3. できない
問2(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある
問2(5)	転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である

## (2) 転倒

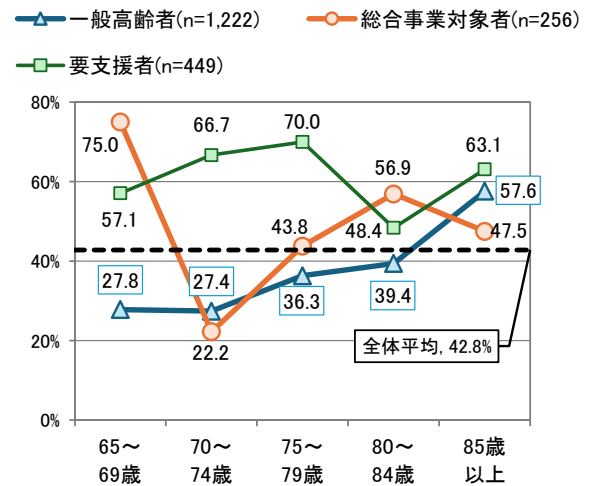
転倒リスクありに該当している人の割合を性・年齢別で見ると、性別にかかわらず概ね年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。また、男性では75～79歳、女性では80～84歳で全体平均（42.8%）を上回っています。

認定状況・年齢別で見ると、年齢層にかかわらず要支援者が5割以上と高くなっています。一般高齢者と総合事業対象者ともに概ね年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。

【該当状況（全体及び性・年齢別）】

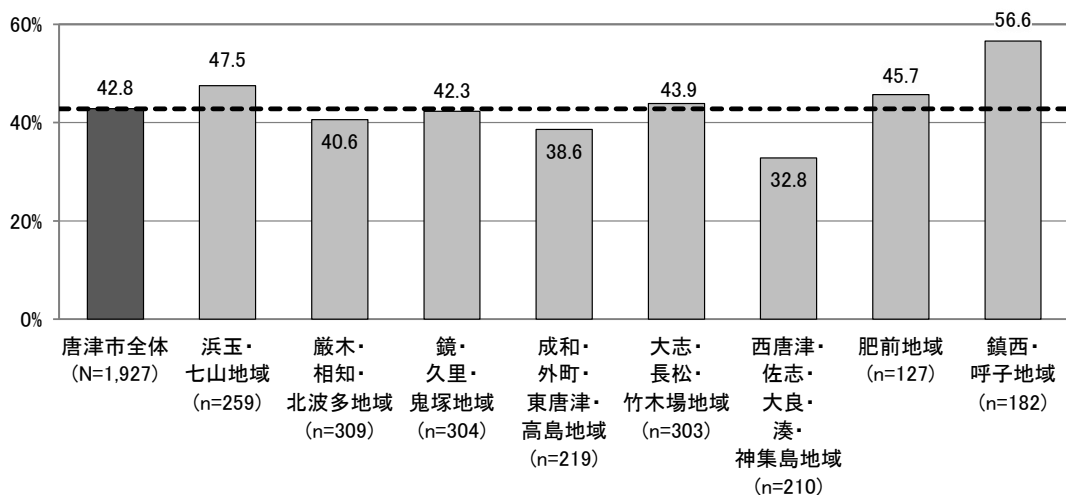


【該当状況（全体及び認定状況・年齢別）】



圏域別による転倒リスクに該当している人の割合は、鎮西・呼子地域（56.6%）が最も高く、西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域（32.8%）が最も低くなっています。

【該当状況（圏域別）】



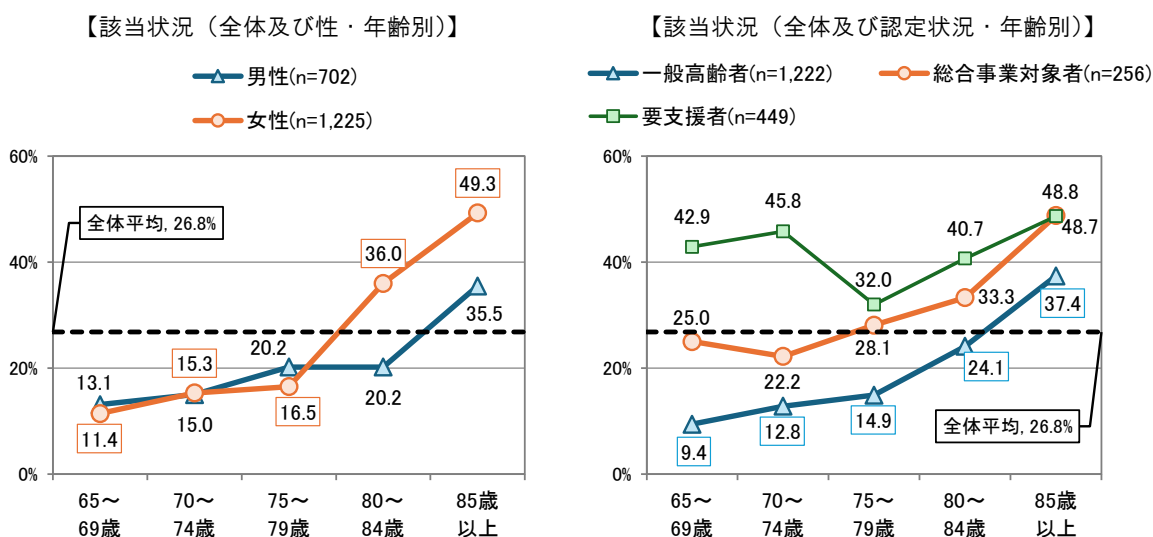
以下の設問で、該当する選択肢が回答された場合に、転倒リスクがあると判定されます。

番号	設問内容	該当する選択肢
問2(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある

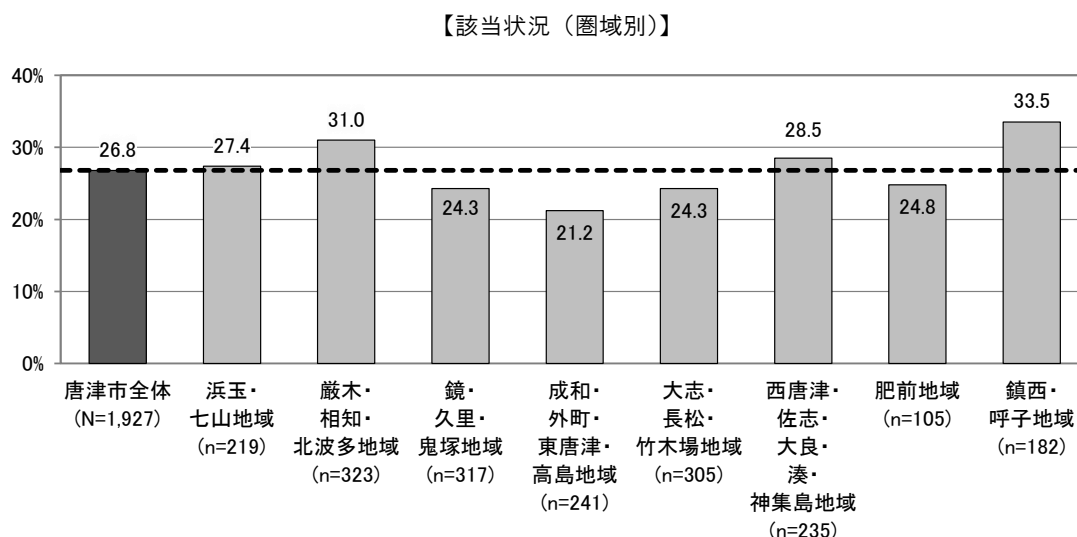
### (3) 閉じこもり

閉じこもり傾向ありに該当している人の割合を性・年齢別で見ると、性別にかかわらず年齢が上がるにつれて割合が高くなり、各年齢層とも概ね男性に比べ女性の該当者の割合が高くなっています。また、男性では85歳以上、女性では80～84歳で全体平均（26.8%）を上回っています。

認定状況・年齢別で見ると、各年齢層とも要支援者が最も高くなっています。一般高齢者と総合事業対象者ともに年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。



圏域別による閉じこもり傾向ありに該当している人の割合は、鎮西・呼子地域（33.5%）が最も高く、成和・外町・東唐津・高島地域（21.2%）が最も低くなっています。



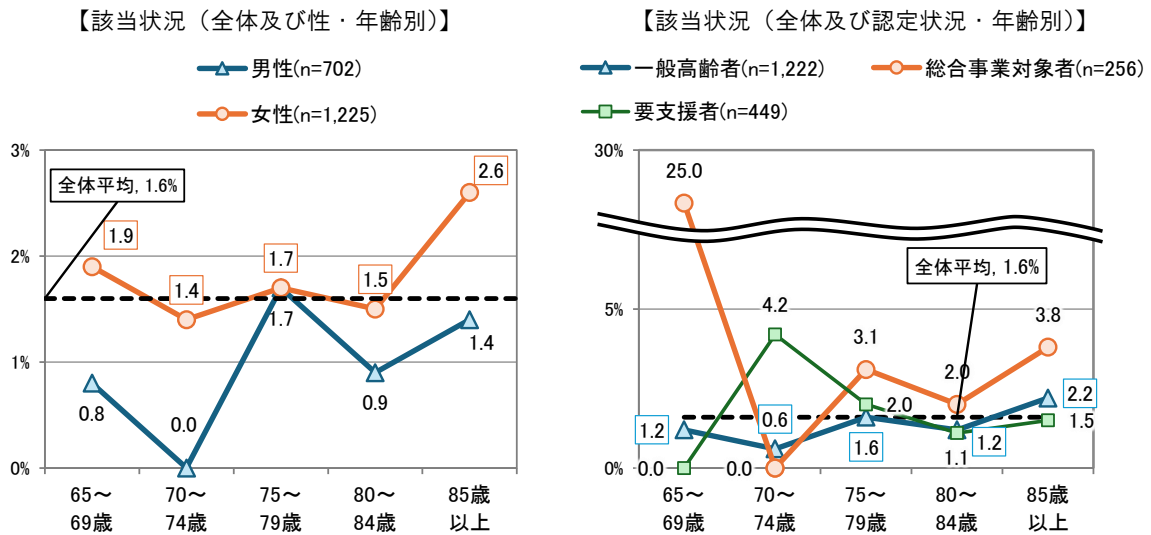
以下の設問で、該当する選択肢が回答された場合に、閉じこもり傾向にあると判定されます。

番号	設問内容	該当する選択肢
問2(6)	週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回

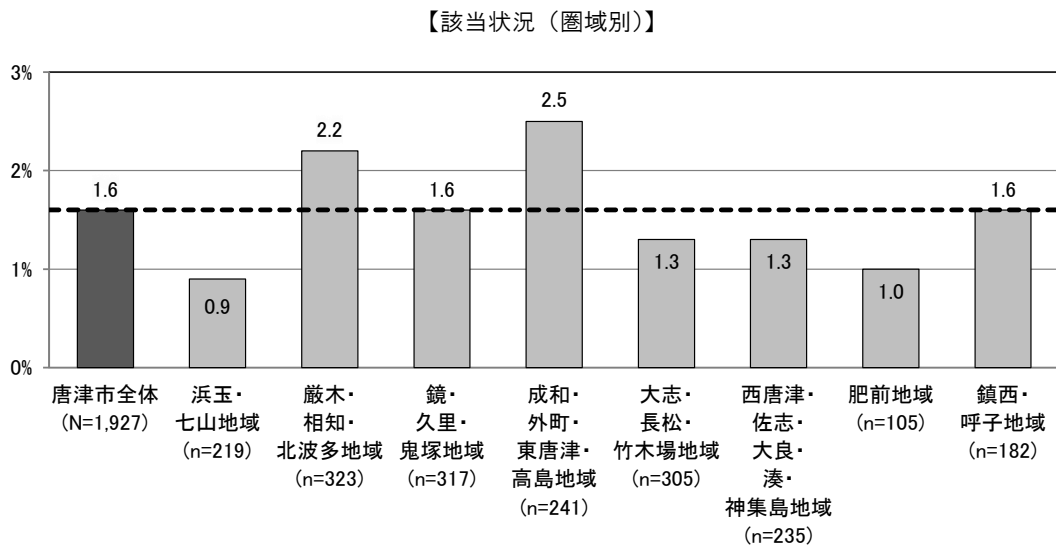
#### (4) 栄養

栄養改善に該当している人の割合を性・年齢別で見ると、各年齢層とも男性に比べ女性の該当者の割合が高くなっています。

認定状況・年齢別で見ると、総合事業対象者の65～69歳と要支援者の70～74歳を除き、どの年齢層でもほぼ横ばいとなっています。



圏域別による栄養改善に該当している人の割合は、成和・外町・東唐津・高島地域（2.5%）が最も高く、浜玉・七山地域（0.9%）が最も低くなっています。



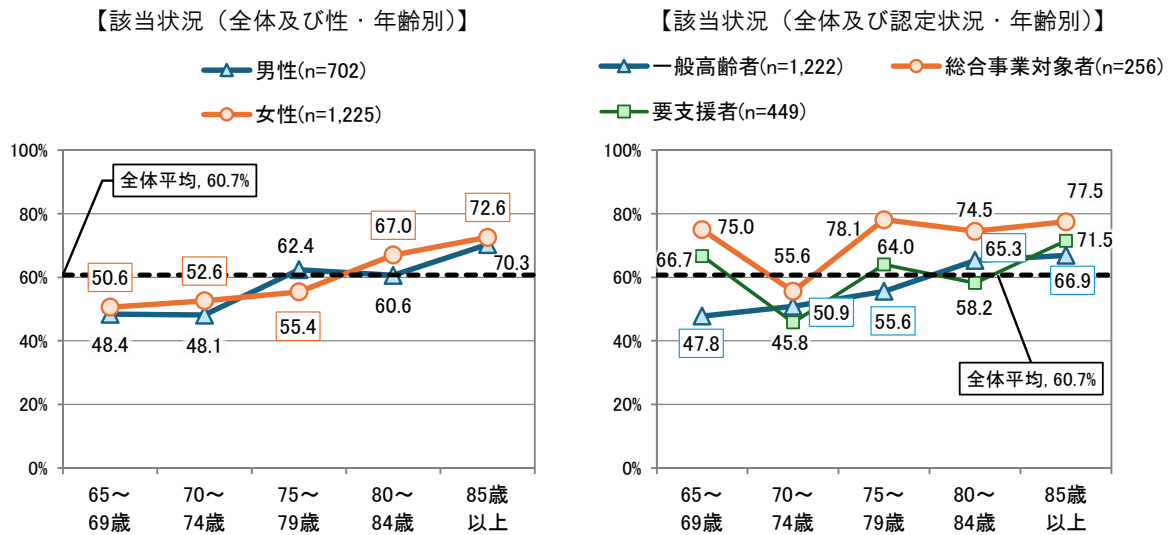
身長・体重から算出されるBMI（体重（kg）÷ {身長（m）×身長（m）}）が18.5未満で、問4（6）の設問において、該当する選択肢が回答された場合に低栄養状態にあると判定されます。

番号	設問内容	該当する選択肢
問4(1)	身長、体重（肥満度：BMI＝体重／（身長×身長））	18.5 未満
問4(6)	6か月間で2～3kg 以上の体重減少がありましたか	1. はい

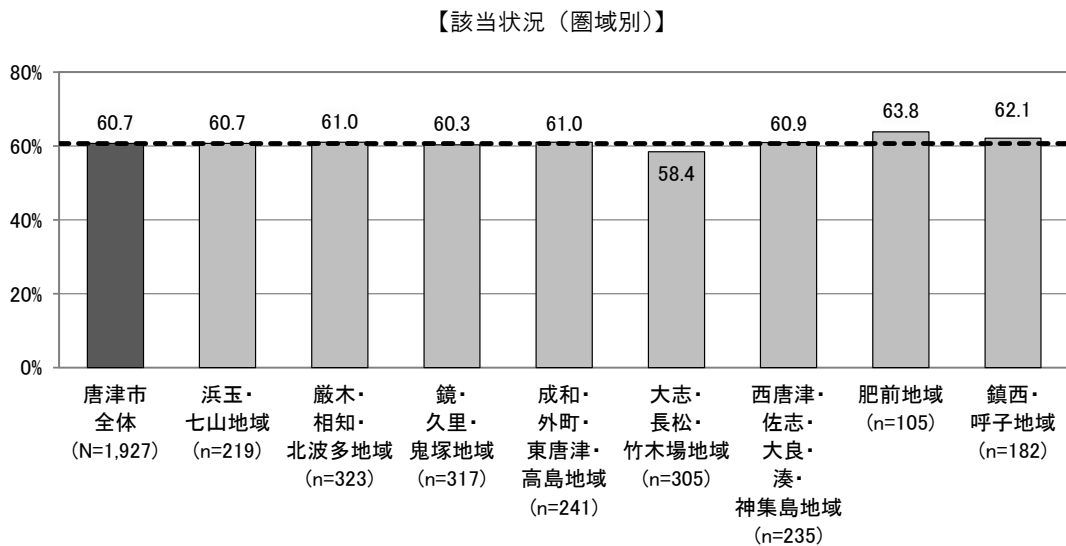
(5) 認知症リスク

認知症リスク保有者の割合を性・年齢別で見ると、性別にかかわらず概ね年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。

認定状況・年齢別で見ると、一般高齢者は年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。総合事業対象者と要支援者では、同じように4割半ばから8割弱を上下に変動しています。



圏域別による認知機能の低下に該当している人の割合は、肥前地域（63.8%）が最も高く、大志・長松・竹木場地域（58.4%）が最も低くなっています。



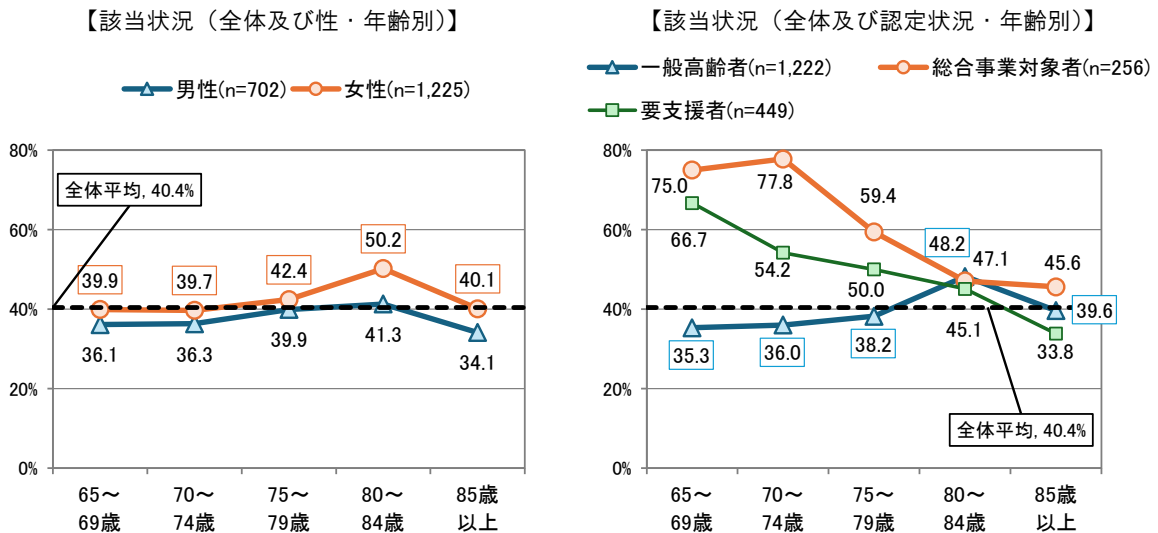
以下の設問でいずれか1問でも、該当する選択肢が回答された場合に、認知症リスク保有者として判定されます。

番号	設問内容	該当する選択肢
問5(1)	物忘れが多いと感じますか	1. はい
問5(2)	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	2. いいえ
問5(3)	今日が何月何日かわからない時がありますか	1. はい

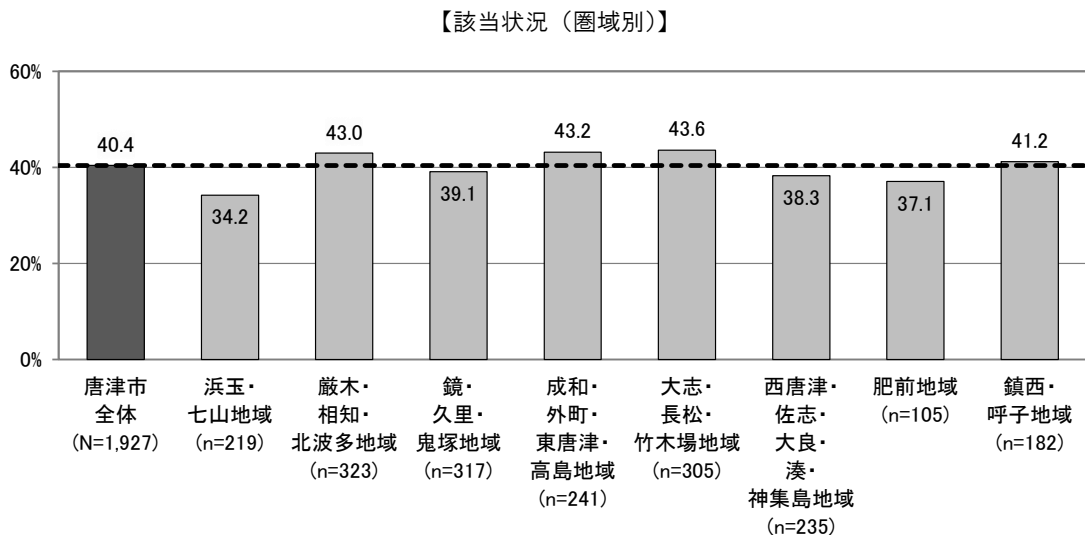
(6) うつ

うつ傾向ありに該当している人の割合を性・年齢別で見ると、性別にかかわらず80～84歳までは年齢が上がるにつれて割合が高くなり、85歳以上で低くなっています。各年齢層とも男性に比べ女性の該当者の割合が高くなっています。

認定状況・年齢別で見ると、一般高齢者は80～84歳までは年齢が上がるにつれて割合が高くなり、85歳以上で低くなっています。総合事業対象者と要支援者ではともに概ね年齢が上がるにつれて割合が低くなっています。



圏域別によるうつ傾向ありに該当している人の割合は、大志・長松・竹木場地域（43.6%）が最も高く、浜玉・七山地域（34.2%）が最も低くなっています。



以下の設問でいずれか1問でも、該当する選択肢が回答された場合に、うつ傾向にあると判定されます。

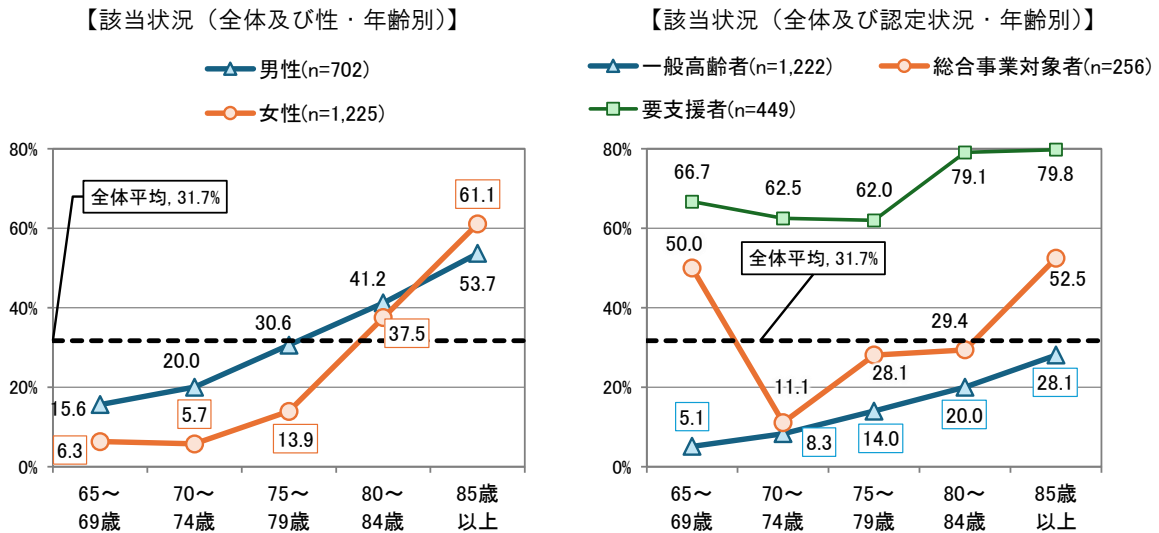
番号	設問内容	該当する選択肢
問9(3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい
問9(4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい

## 2 日常生活

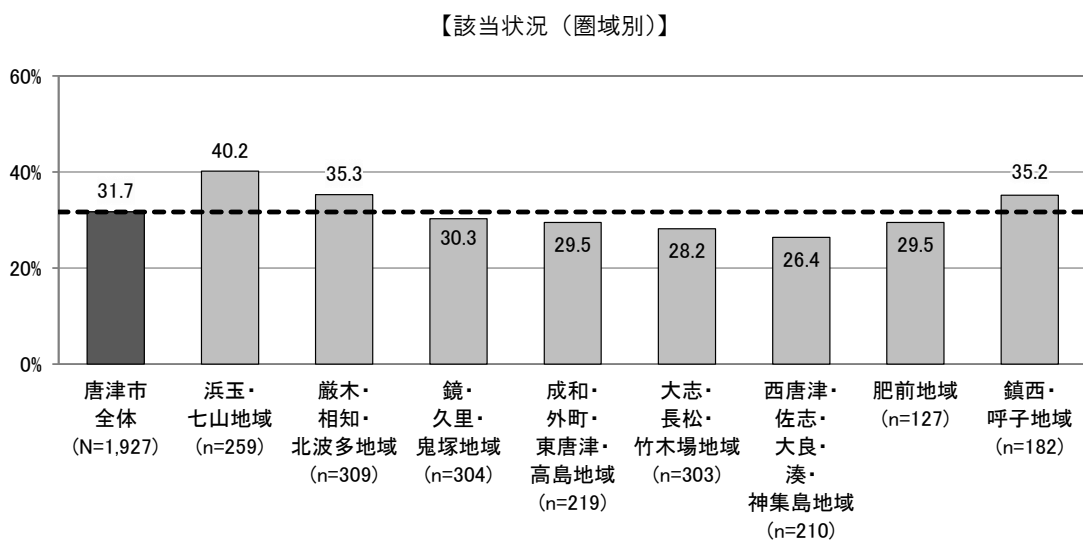
### (1) IADL（手段的日常生活動作能力）

IADLにおいて「低下者（4点以下）」に該当している人の割合を性・年齢別でみると、性別にかかわらず概ね年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。また、男性女性ともに80～84歳で全体平均（31.7%）を上回っています。

認定状況・年齢別でみると、各年齢層とも要支援者が最も高くなっています。一般高齢者と総合事業対象者ともに概ね年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。



圏域別によるIADLにおいて「低下者（4点以下）」に該当している人の割合は、浜玉・七山地域（40.2%）が最も高く、西唐津・佐志・大良・湊・神集島地域（26.4%）が最も低くなっています。



以下の設問で、該当する選択肢が回答された場合に各1点とし、その合計点数で評価を行います。

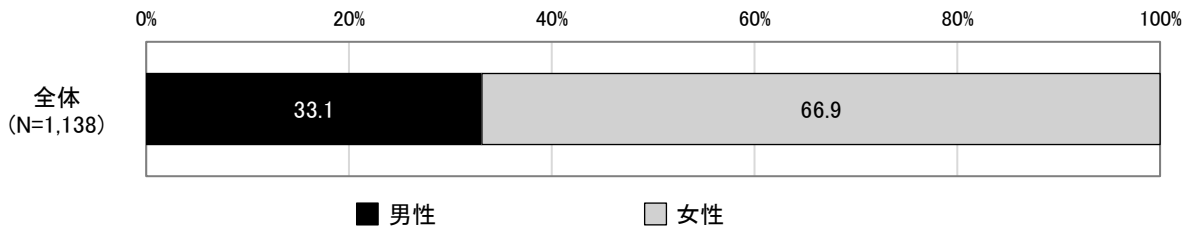
番号	設問内容	該当する選択肢		
問5(4)	バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)	「1. できるし、している」 または 「2. できるけどしていない」に 1点		
問5(5)	自分で食品・日用品の買物をしていますか			
問5(6)	自分で食事の用意をしていますか			
問5(7)	自分で請求書の支払いをしていますか			
問5(8)	自分で預貯金の出し入れをしていますか			
		0~3点	4点	5点
合計点数 判定基準		低い	やや低い	高い

### Ⅲ. 在宅介護実態調査

#### 1 回答者の状況

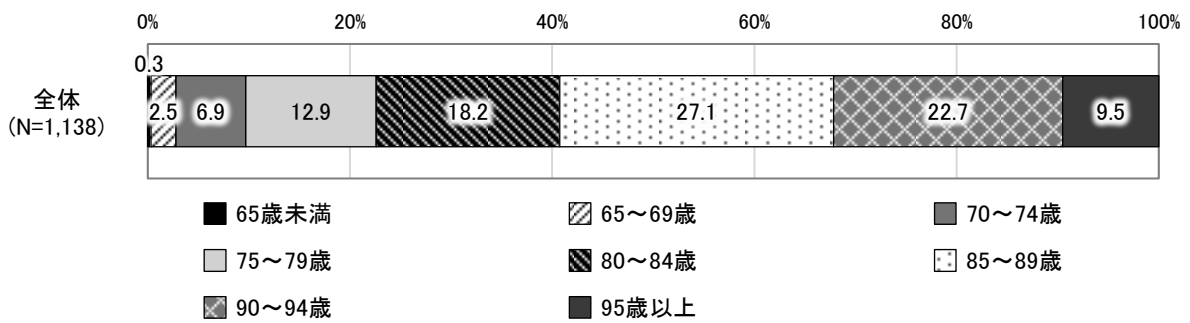
##### (1) 性別

性別について尋ねたところ、「男性」が33.1%、「女性」が66.9%となっています。



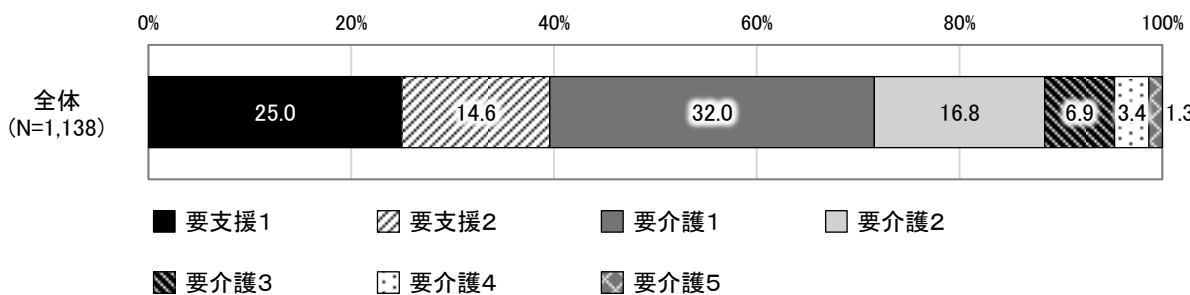
##### (2) 年齢

年齢について尋ねたところ、「85～89歳」が27.1%で最も高く、次いで「90～94歳」(22.7%)、「80～84歳」(18.2%)の順となっています。



##### (3) 認定該当状況

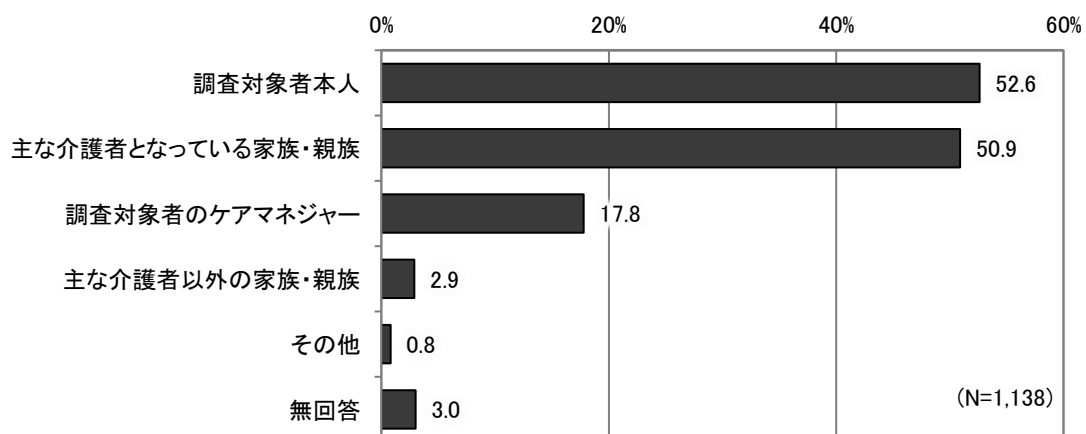
認定該当状況について尋ねたところ、「要介護1」が32.0%で最も高く、次いで「要支援1」(25.0%)、「要介護2」(16.8%)の順となっています。



#### (4) 調査票記入者

A 票の聞き取りを行った相手の方は、どなたですか（複数選択可）

調査票記入者について尋ねたところ、「調査対象者本人」が52.6%で最も高く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」（50.9%）、「調査対象者のケアマネジャー」（17.8%）の順となっています。



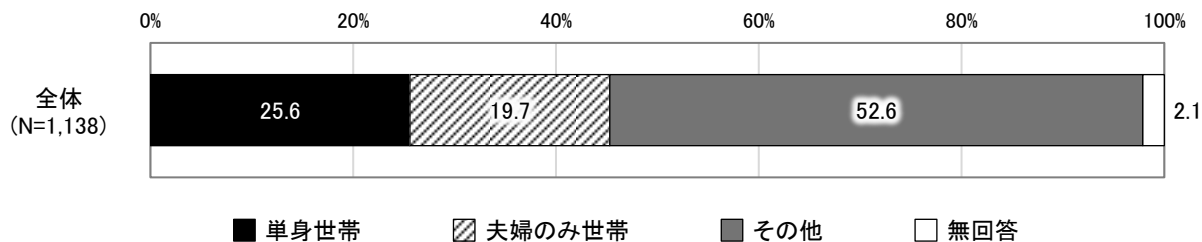
## 2 【A票】調査員が、本人等から聞き取りのうえ記載する項目

### (1) 世帯類型

問 1	世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）
-----	-------------------------

世帯類型について尋ねたところ、「単身世帯」が25.6%、「夫婦のみ世帯」が19.7%、「その他」が52.6%となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』では「単身世帯」、『要介護』では「その他」が最も高くなっています。また、要介護度が上がるにつれて「単身世帯」は概ね低くなっています。



単位：構成比%		サンプル数	単身世帯	夫婦のみ世帯	その他	無回答
全体		1,138	25.6	19.7	52.6	2.1
要介護度別	要支援 計	450	37.8	15.6	43.1	3.6
	要支援1	284	36.3	16.5	44.7	2.5
	要支援2	166	40.4	13.9	40.4	5.4
	要介護1・2	555	17.8	23.2	57.7	1.3
	要介護1	364	20.9	22.5	55.5	1.1
	要介護2	191	12.0	24.6	61.8	1.6
	要介護3以上	133	16.5	18.8	63.9	0.8
	要介護3	79	17.7	19.0	63.3	-
	要介護4	39	17.9	17.9	64.1	-
要介護5	15	6.7	20.0	66.7	6.7	

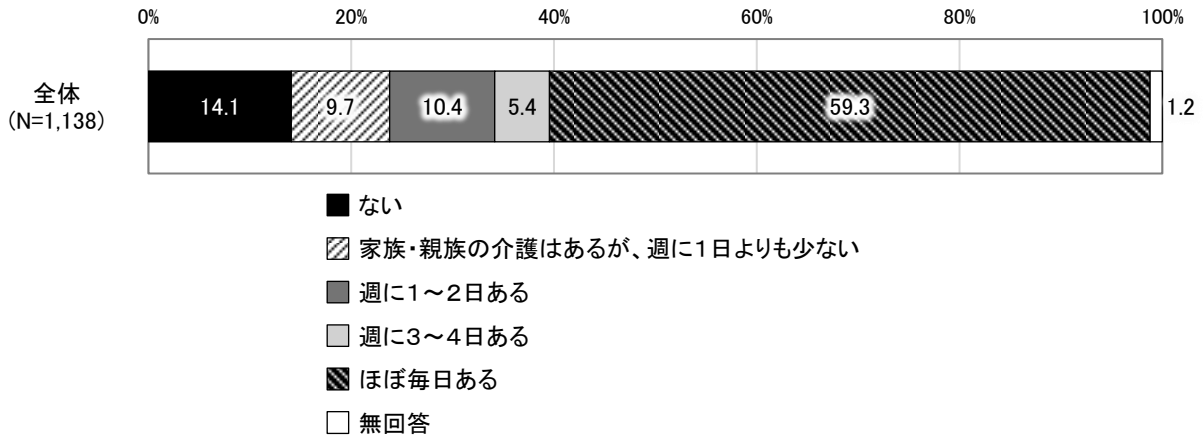
※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

(2) 家族・親族からの介護の頻度

問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか  
(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つを選択)

家族・親族からの介護の頻度について尋ねたところ、「ほぼ毎日ある」が59.3%で最も高く、次いで「ない」(14.1%)、「週に1～2日ある」(10.4%)の順となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』『要介護』ともに「ほぼ毎日ある」の割合が最も高くなっています。また、「ない」の割合は『要支援 計』、要介護4、要介護5でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	ない	『ある』				無回答	『ある』計	
			少ないが、週に1日よりも	週に1～2日ある	週に3～4日ある	ほぼ毎日ある			
全体	1,138	14.1	9.7	10.4	5.4	59.3	1.2	84.8	
要介護度別	要支援 計	450	24.2	14.2	14.7	7.1	38.4	1.3	74.4
	要支援 1	284	25.0	14.4	14.8	7.7	36.6	1.4	73.5
	要支援 2	166	22.9	13.9	14.5	6.0	41.6	1.2	76.0
	要介護 1・2	555	5.8	7.6	8.5	4.5	72.4	1.3	93.0
	要介護 1	364	5.5	9.3	10.2	5.2	68.1	1.6	92.8
	要介護 2	191	6.3	4.2	5.2	3.1	80.6	0.5	93.1
	要介護 3以上	133	14.3	3.0	3.8	3.0	75.2	0.8	85.0
	要介護 3	79	10.1	3.8	2.5	5.1	77.2	1.3	88.6
	要介護 4	39	20.5	2.6	5.1	-	71.8	-	79.5
要介護 5	15	20.0	-	6.7	-	73.3	-	80.0	

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

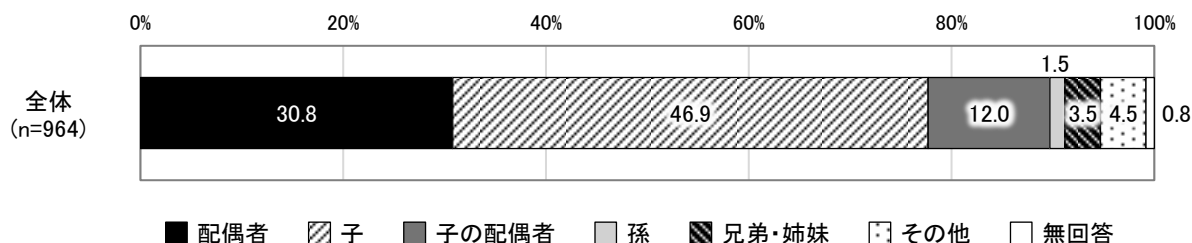
【問2で「2～5（ご家族やご親族の方からの介護がある）」と回答した方のみ】

（3）主な介護者

問3	主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）
----	------------------------

主な介護者について尋ねたところ、「子」が46.9%で最も高く、次いで「配偶者」30.8%、「子の配偶者」12.0%の順となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』『要介護』ともに「子」の割合が最も高くなっています。また、「配偶者」の割合は概ね要介護度が上がるにつれ、高くなっています。



	サンプル数	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答	
全体	964	30.8	46.9	12.0	1.5	3.5	4.5	0.8	
要介護度別	要支援 計	335	21.2	50.1	14.0	2.1	4.8	6.3	1.5
	要支援1	209	21.1	49.8	14.4	2.9	2.9	7.2	1.9
	要支援2	126	21.4	50.8	13.5	0.8	7.9	4.8	0.8
	要介護1・2	516	35.5	46.1	11.2	1.0	2.9	2.7	0.6
	要介護1	338	34.0	47.3	11.2	1.5	2.4	2.7	0.9
	要介護2	178	38.2	43.8	11.2	-	3.9	2.8	-
	要介護3以上	113	38.1	40.7	9.7	1.8	2.7	7.1	-
	要介護3	70	32.9	50.0	8.6	1.4	1.4	5.7	-
	要介護4	31	41.9	29.0	16.1	-	6.5	6.5	-
要介護5	12	58.3	16.7	-	8.3	-	16.7	-	

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

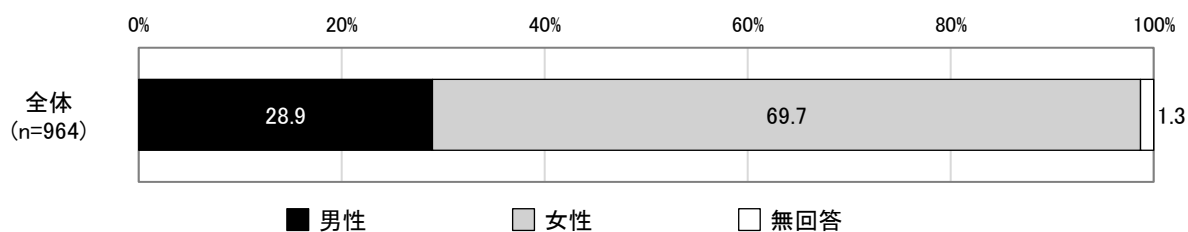
【問2で「2～5（ご家族やご親族の方からの介護がある）」と回答した方のみ】

（4）主な介護者の性別

問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

主な介護者の性別について尋ねたところ、「男性」が28.9%、「女性」が69.7%となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』『要介護』ともに「女性」の割合が最も高くなっています。また、要介護3、要介護5は「男性」の割合がそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	男性	女性	無回答
全体		964	28.9	69.7	1.3
要介護度別	要支援 計	335	25.4	71.9	2.7
	要支援1	209	23.9	72.7	3.3
	要支援2	126	27.8	70.6	1.6
	要介護1・2	516	29.8	69.4	0.8
	要介護1	338	29.9	69.2	0.9
	要介護2	178	29.8	69.7	0.6
	要介護3以上	113	35.4	64.6	-
	要介護3	70	37.1	62.9	-
	要介護4	31	29.0	71.0	-
	要介護5	12	41.7	58.3	-

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

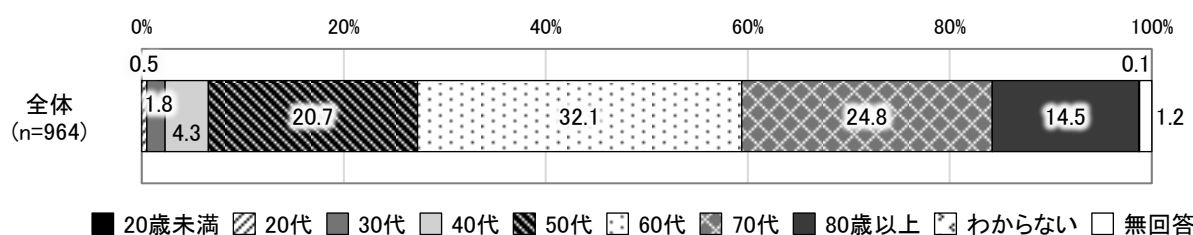
【問2で「2～5（ご家族やご親族の方からの介護がある）」と回答した方のみ】

（5）主な介護者の年齢

問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

主な介護者の年齢について尋ねたところ、「60代」が32.1%で最も高く、次いで「70代」（24.8%）、「50代」（20.7%）の順となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』『要介護1・2』ともに「60代」の割合が最も高くなっています。また、『要介護3以上』では「70代」の割合が全体より5ポイント以上高くなっています。



単位:構成比%	サンプル数	年齢									わからない	無回答
		20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上			
全体	964	-	0.5	1.8	4.3	20.7	32.1	24.8	14.5	0.1	1.2	
要介護度別	要支援 計	335	-	0.6	2.7	5.1	26.0	34.9	17.9	10.7	0.3	1.8
	要支援1	209	-	1.0	3.3	6.7	26.3	33.0	17.7	9.1	0.5	2.4
	要支援2	126	-	-	1.6	2.4	25.4	38.1	18.3	13.5	-	0.8
	要介護1・2	516	-	0.6	1.0	3.9	18.2	31.4	26.7	17.2	-	1.0
	要介護1	338	-	0.9	1.5	5.3	18.9	30.5	26.6	14.8	-	1.5
	要介護2	178	-	-	-	1.1	16.9	33.1	27.0	21.9	-	-
	要介護3以上	113	-	-	2.7	3.5	16.8	26.5	36.3	13.3	-	0.9
	要介護3	70	-	-	2.9	2.9	18.6	30.0	34.3	11.4	-	-
	要介護4	31	-	-	3.2	3.2	12.9	25.8	35.5	16.1	-	3.2
	要介護5	12	-	-	-	8.3	16.7	8.3	50.0	16.7	-	-

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

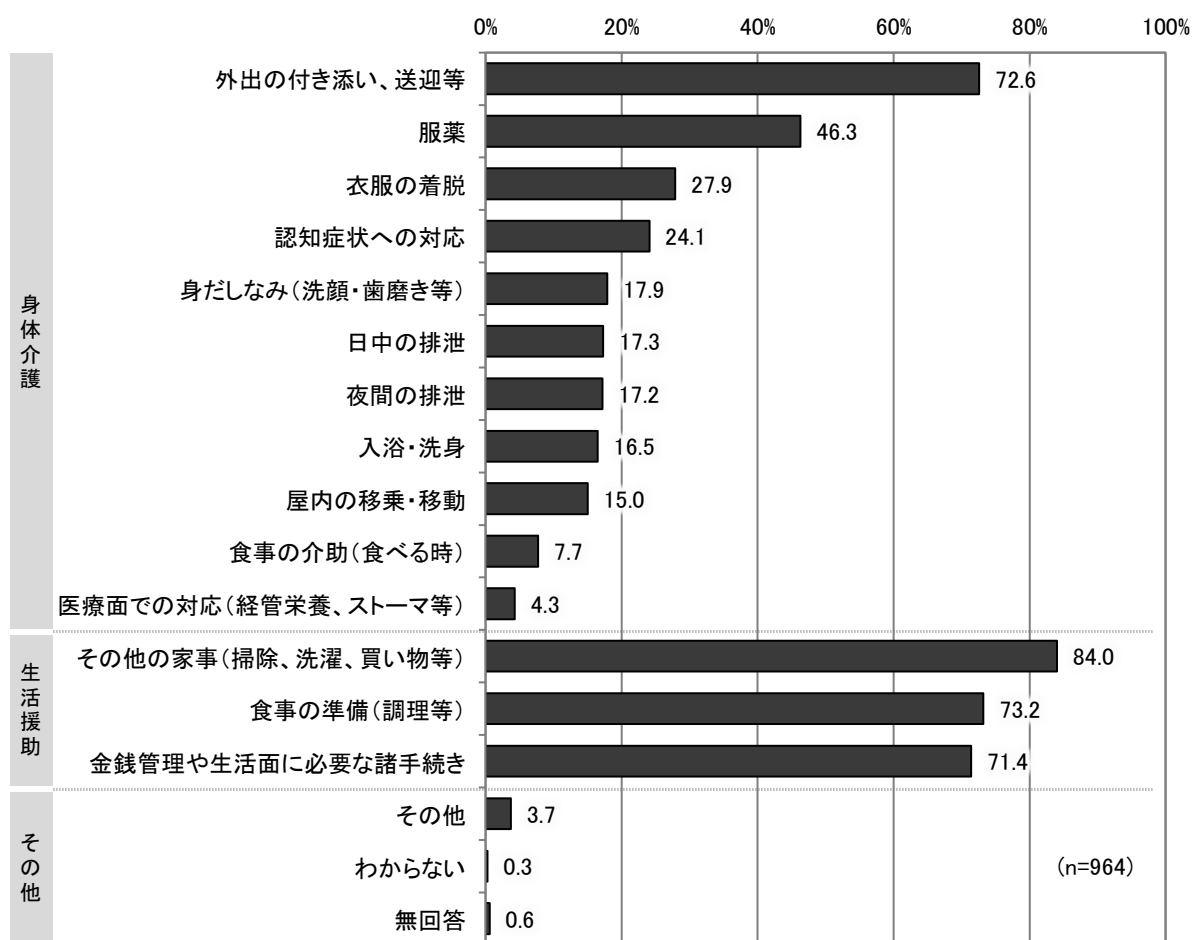
【問2で「2～5（ご家族やご親族の方からの介護がある）」と回答した方のみ】

（6）主な介護者が行っている介護

問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数選択可）

主な介護者が行っている介護について尋ねたところ、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が84.0%で最も高く、次いで「食事の準備（調理等）」(73.2%)、「外出の付き添い、送迎等」(72.6%)の順となっています。

要介護度別にみると、要介護5以外では「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」の割合が最も高くなっています。また、「服薬」「認知症への対応」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合は『要介護』でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	〔身体介護〕											
		外出の付き添い、送迎等	服薬	衣服の着脱	認知症状への対応	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	日中の排泄	夜間の排泄	入浴・洗身	屋内の移乗・移動	食事の介助 (食べる時)	医療面での対応 (経管 栄養、ストーマ等)	
全体	964	72.6	46.3	27.9	24.1	17.9	17.3	17.2	16.5	15.0	7.7	4.3	
要介護度別	要支援計	335	61.8	15.8	6.3	9.3	2.1	2.7	3.6	10.4	1.5	3.6	1.5
	要支援1	209	59.8	17.7	5.7	10.5	2.9	2.4	3.8	10.5	2.4	3.3	1.0
	要支援2	126	65.1	12.7	7.1	7.1	0.8	3.2	3.2	10.3	-	4.0	2.4
	要介護1・2	516	78.1	58.7	33.3	31.0	20.7	16.5	17.2	18.8	15.9	5.2	3.9
	要介護1	338	76.0	53.8	27.8	30.5	17.2	13.3	13.0	18.3	13.6	4.7	3.3
	要介護2	178	82.0	68.0	43.8	32.0	27.5	22.5	25.3	19.7	20.2	6.2	5.1
	要介護3以上	113	79.6	79.6	67.3	36.3	52.2	64.6	57.5	23.9	51.3	31.0	14.2
	要介護3	70	87.1	78.6	62.9	38.6	50.0	58.6	48.6	25.7	47.1	25.7	8.6
	要介護4	31	67.7	80.6	74.2	32.3	45.2	71.0	67.7	16.1	58.1	29.0	16.1
	要介護5	12	66.7	83.3	75.0	33.3	83.3	83.3	83.3	33.3	58.3	66.7	41.7

単位: 構成比%	サンプル数	〔生活援助〕			〔その他〕			
		洗濯、他の家事 (掃除、 買い物等)	食事の準備 (調理等)	金銭管理や生活 面に 必要な 手続き	その他	わからない	無回答	
全体	964	84.0	73.2	71.4	3.7	0.3	0.6	
要介護度別	要支援計	335	79.4	57.9	50.1	3.0	0.9	1.2
	要支援1	209	78.5	58.4	50.2	2.4	1.0	1.4
	要支援2	126	81.0	57.1	50.0	4.0	0.8	0.8
	要介護1・2	516	85.7	80.0	81.0	4.3	-	0.4
	要介護1	338	83.7	76.3	79.3	4.4	-	0.6
	要介護2	178	89.3	87.1	84.3	3.9	-	-
	要介護3以上	113	90.3	87.6	90.3	3.5	-	-
	要介護3	70	90.0	90.0	90.0	2.9	-	-
	要介護4	31	93.5	83.9	90.3	3.2	-	-
	要介護5	12	83.3	83.3	91.7	8.3	-	-

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

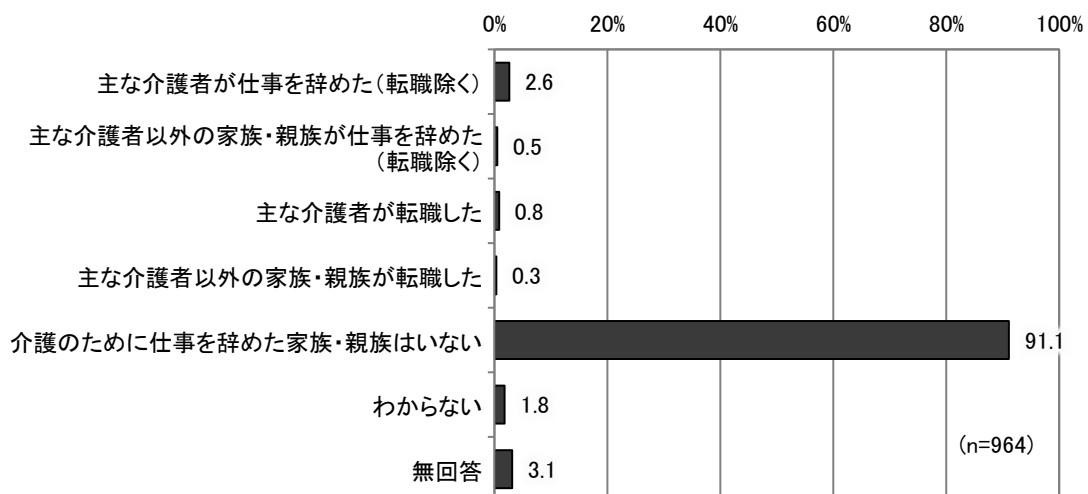
【問2で「2～5（ご家族やご親族の方からの介護がある）」と回答した方のみ】

(7) 介護を理由に退職した介護者の有無

問7	ご家族やご親族の中で、ご本人（調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数選択可）※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。
----	---

介護を理由に退職した介護者の有無について尋ねたところ、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が91.1%で最も高く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」（2.6%）、「わからない」（1.8%）の順となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』『要介護1・2』ともに「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が最も高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	辞めた主な介護者(転職除く)	親族が仕事を辞めた(転職除く)	主な介護者が転職した	親族が転職した	介護のために家族・親族は仕事を辞めた	わからない	無回答	
全体	964	2.6	0.5	0.8	0.3	91.1	1.8	3.1	
要介護度別	要支援 計	335	1.2	0.3	1.2	0.6	91.0	2.4	3.6
	要支援1	209	1.9	0.5	1.9	0.5	89.0	2.4	4.3
	要支援2	126	-	-	-	0.8	94.4	2.4	2.4
	要介護1・2	516	3.1	0.6	0.8	0.2	91.1	1.4	3.1
	要介護1	338	3.0	0.3	0.6	-	92.0	1.2	3.0
	要介護2	178	3.4	1.1	1.1	0.6	89.3	1.7	3.4
	要介護3以上	113	4.4	0.9	-	-	91.2	1.8	1.8
	要介護3	70	4.3	1.4	-	-	90.0	2.9	1.4
	要介護4	31	6.5	-	-	-	93.5	-	-
要介護5	12	-	-	-	-	91.7	-	-	

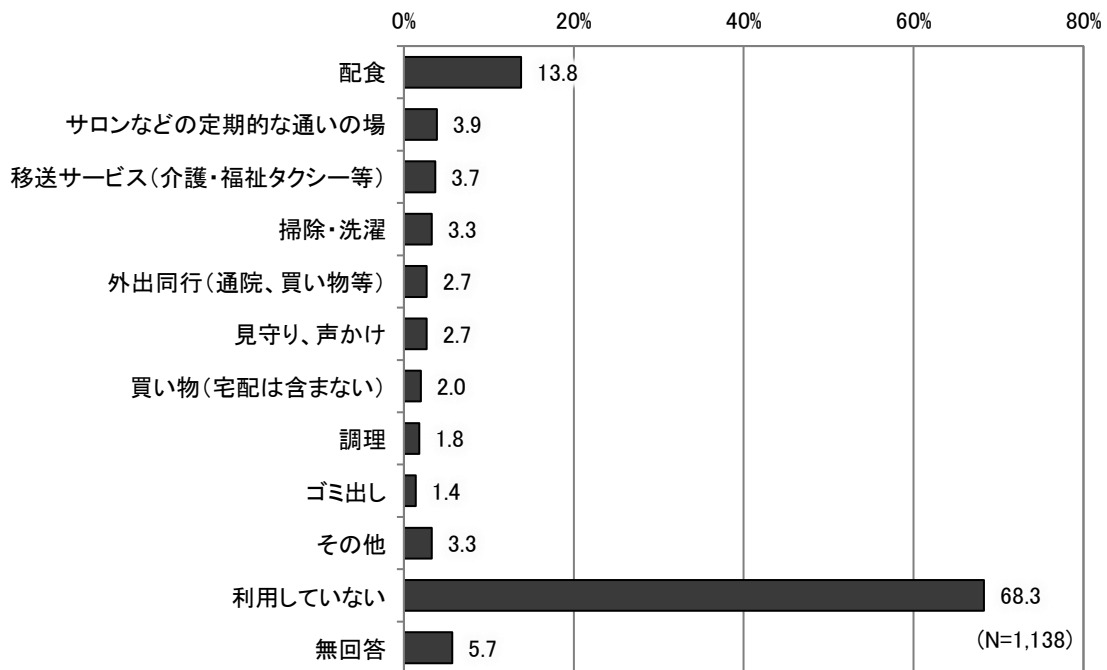
※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

(8) 利用している介護保険サービス以外の支援・サービス

問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（複数選択可）※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

利用している介護保険サービス以外の支援・サービスについて尋ねたところ、全体の7割弱の人が「利用していない」と回答しています。利用している支援・サービスの内容としては、「配食」が13.8%で最も高く、次いで「サロンなどの定期的な通いの場」(3.9%)、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」(3.7%)の順となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』『要介護1・2』ともに「配食」の割合が最も高くなっています。また、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」「掃除・洗濯」「ゴミ出し」の割合は要介護5で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	配食	定期的な通いの場	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	掃除・洗濯	外出同行(通院、買い物)	見守り、声かけ	買い物(宅配は含まない)	調理	ゴミ出し	その他	利用していない	無回答
全体	1,138	13.8	3.9	3.7	3.3	2.7	2.7	2.0	1.8	1.4	3.3	68.3	5.7
要介護度別	要支援 計	450	17.1	6.2	4.0	3.6	3.1	3.3	2.9	2.0	2.2	64.7	3.3
	要支援1	284	18.7	8.8	3.9	3.5	3.9	4.2	3.5	2.1	1.4	63.4	2.8
	要支援2	166	14.5	1.8	4.2	3.6	1.8	1.8	1.8	1.2	3.6	66.9	4.2
	要介護1・2	555	12.6	2.7	2.3	3.1	2.2	2.2	1.6	1.4	0.9	71.5	7.0
	要介護1	364	15.7	3.8	2.7	3.3	2.2	2.2	1.4	1.6	1.1	68.1	6.9
	要介護2	191	6.8	0.5	1.6	2.6	2.1	2.1	2.1	1.0	0.5	78.0	7.3
	要介護3以上	133	7.5	0.8	8.3	3.8	3.8	3.0	0.8	2.3	1.5	66.9	8.3
	要介護3	79	7.6	1.3	6.3	2.5	2.5	3.8	-	1.3	1.3	70.9	7.6
	要介護4	39	5.1	-	7.7	2.6	5.1	-	2.6	2.6	-	10.3	64.1
要介護5	15	13.3	-	20.0	13.3	6.7	6.7	-	6.7	6.7	-	53.3	13.3

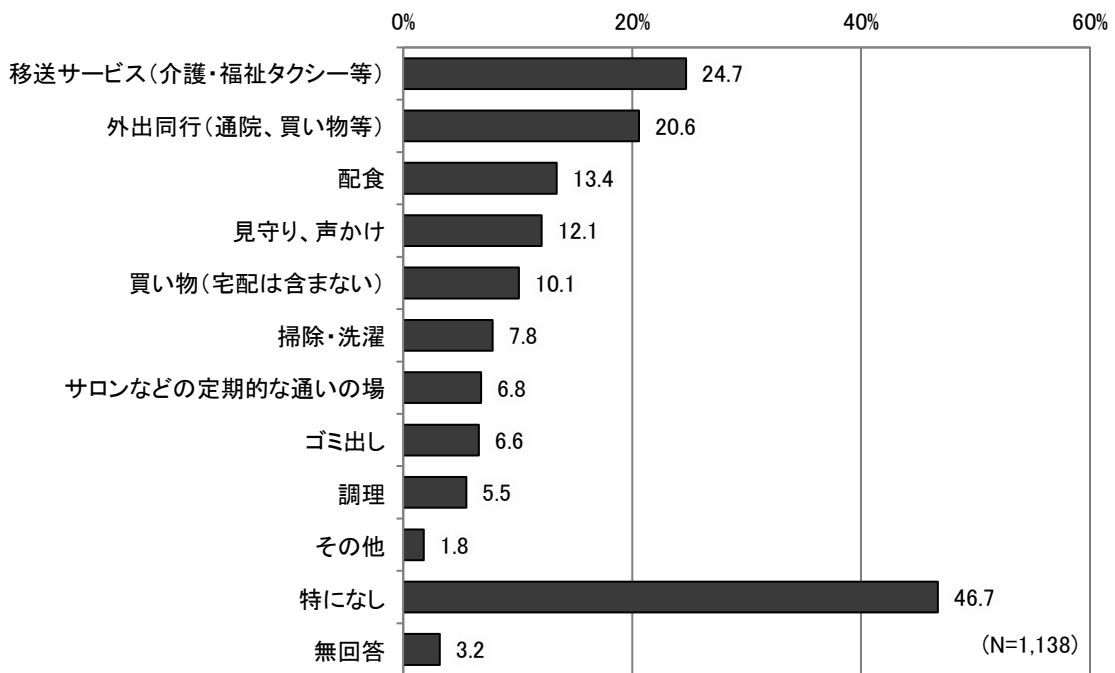
※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

(9) 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

問9	今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可） ※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともを含みます。
----	--

在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて尋ねたところ、全体の4割半ばの人が「特になし」と回答しています。在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスの内容としては、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が24.7%で最も高く、次いで「外出同行（通院、買い物等）」（20.6%）、「配食」（13.4%）の順となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』『要介護』ともに「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が最も高くなっています。また、「外出同行（通院、買い物等）」の割合は『要支援 計』で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	外出同行(通院、買い物等)	配食	見守り、声かけ	買い物(宅配は含まない)	掃除・洗濯	サロンなどの定期的な通いの場	ゴミ出し	調理	その他	特になし	無回答	
全体	1,138	24.7	20.6	13.4	12.1	10.1	7.8	6.8	6.6	5.5	1.8	46.7	3.2	
要介護度別	要支援 計	450	29.1	28.4	15.6	13.1	15.6	11.6	8.2	10.4	7.8	0.9	42.0	2.7
	要支援1	284	27.8	27.8	16.5	14.1	16.5	10.9	10.9	9.2	7.7	0.7	41.5	2.5
	要支援2	166	31.3	29.5	13.9	11.4	13.9	12.7	3.6	12.7	7.8	1.2	42.8	3.0
	要介護1・2	555	20.7	15.9	13.3	12.3	6.7	5.6	6.5	3.8	4.3	2.3	48.6	3.4
	要介護1	364	22.0	17.0	15.1	13.7	6.6	5.2	8.2	4.4	4.7	2.5	46.4	3.3
	要介護2	191	18.3	13.6	9.9	9.4	6.8	6.3	3.1	2.6	3.7	2.1	52.9	3.7
	要介護3以上	133	26.3	13.5	6.0	8.3	6.0	4.5	3.0	5.3	3.0	2.3	54.9	3.8
	要介護3	79	26.6	15.2	3.8	8.9	5.1	3.8	5.1	8.9	1.3	2.5	57.0	5.1
	要介護4	39	28.2	12.8	12.8	2.6	7.7	7.7	-	-	5.1	2.6	51.3	2.6
	要介護5	15	20.0	6.7	-	20.0	6.7	-	-	-	6.7	-	53.3	-

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

(10) 施設等への入所・入居の検討状況

問 10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（1つを選択）

施設等への入所・入居の検討状況について尋ねたところ、「入所・入居は検討していない」が77.8%で最も高く、次いで「入所・入居を検討している」（15.1%）、「すでに入所・入居申し込みをしている」（5.4%）の順となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』『要介護』ともに「入所・入居は検討していない」の割合が最も高くなっています。また、「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合は『要介護3以上』で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	入所・入居は検討していない	入所・入居を検討している	すでに入所・入居申し込みをしている	無回答
全体		1,138	77.8	15.1	5.4	1.8
要介護度別	要支援 計	450	86.2	9.6	2.7	1.6
	要支援1	284	85.9	9.9	3.2	1.1
	要支援2	166	86.7	9.0	1.8	2.4
	要介護1・2	555	75.1	18.7	4.7	1.4
	要介護1	364	76.1	17.9	4.4	1.6
	要介護2	191	73.3	20.4	5.2	1.0
	要介護3以上	133	60.2	18.8	17.3	3.8
	要介護3	79	64.6	17.7	16.5	1.3
	要介護4	39	48.7	28.2	17.9	5.1
要介護5	15	66.7	-	20.0	13.3	

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

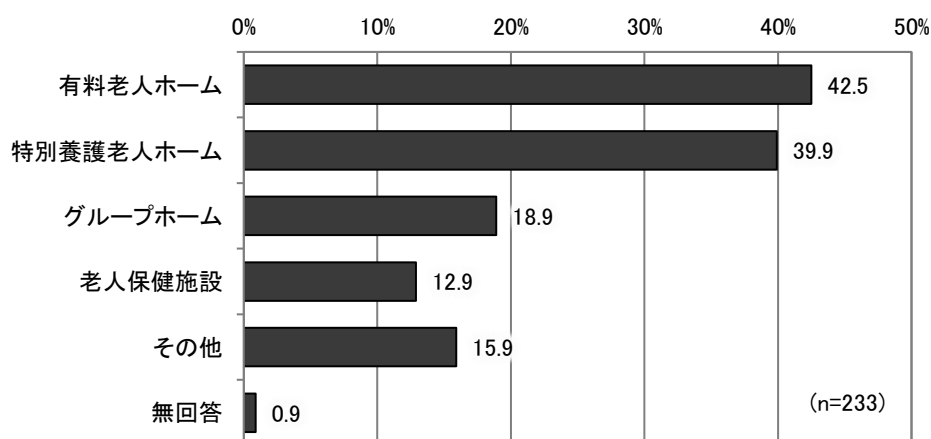
【問10で「2～3（検討／申し込みをしている）」と回答した方】

(11) 本人及び家族が入所・入居を希望する施設

問10-1 本人及び家族はどのような施設への入所・入居を希望されていますか（複数選択可）

本人及び家族が入所・入居を希望する施設について尋ねたところ、「有料老人ホーム」が42.5%で最も高く、次いで「特別養護老人ホーム」(39.9%)、「グループホーム」(18.9%)の順となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』では「有料老人ホーム」の割合が最も高く、『要介護』では「特別養護老人ホーム」の割合が最も高くなっています。また、「特別養護老人ホーム」の割合は要介護2、『要介護3以上』でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位:構成比%	サンプル数	有料老人ホーム	特別養護老人ホーム	グループホーム	老人保健施設	その他	無回答	
全体	233	42.5	39.9	18.9	12.9	15.9	0.9	
要介護度別	要支援 計	55	38.2	16.4	16.4	10.9	38.2	1.8
	要支援1	37	43.2	10.8	16.2	5.4	43.2	-
	要支援2	18	27.8	27.8	16.7	22.2	27.8	5.6
	要介護1・2	130	43.1	45.4	23.1	16.2	9.2	0.8
	要介護1	81	42.0	39.5	23.5	16.0	13.6	-
	要介護2	49	44.9	55.1	22.4	16.3	2.0	2.0
	要介護3以上	48	45.8	52.1	10.4	6.3	8.3	-
	要介護3	27	48.1	51.9	11.1	11.1	7.4	-
	要介護4	18	38.9	50.0	11.1	-	11.1	-
	要介護5	3	66.7	66.7	-	-	-	-

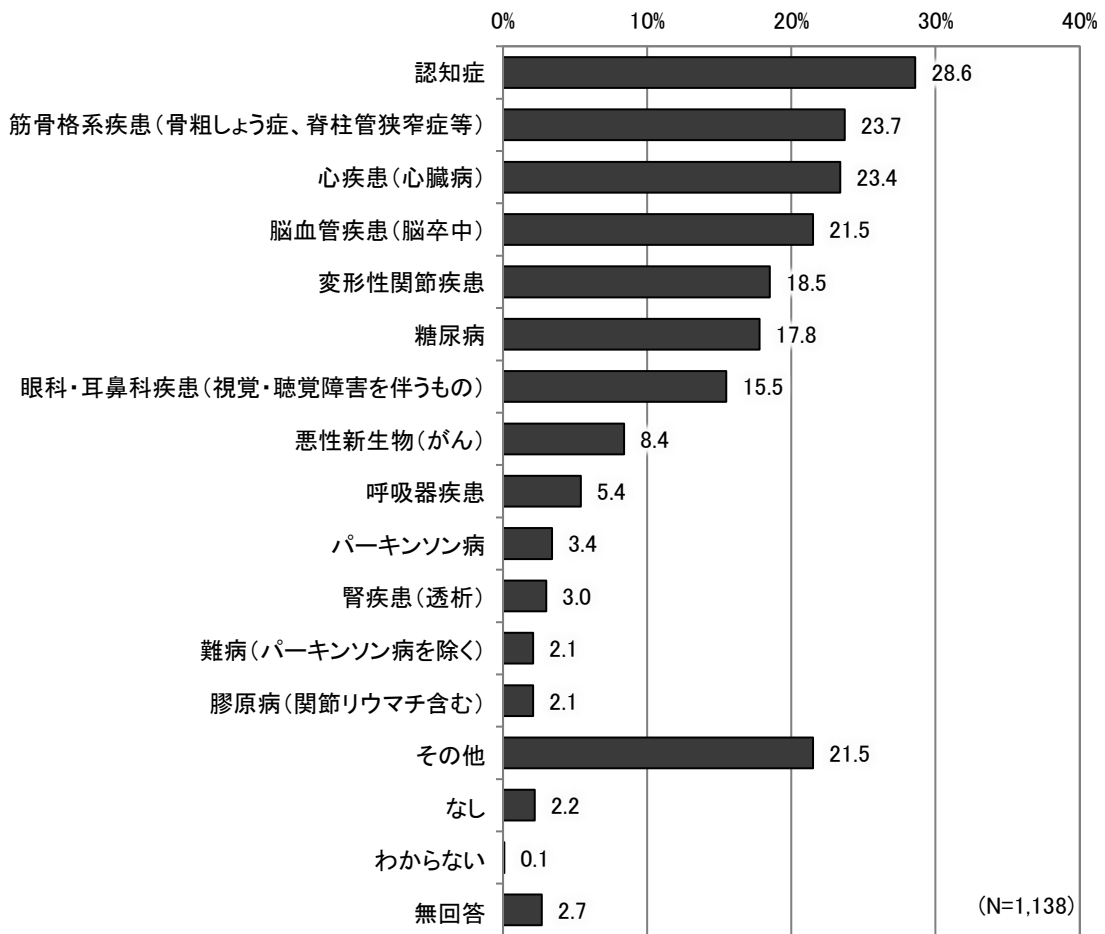
※■は全体よりも5%以上高い項目

(12) 現在抱えている傷病

問 11 ご本人（調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（複数選択可）

現在抱えている傷病について尋ねたところ、「認知症」が 28.6%で最も高く、次いで「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」(23.7%)、「心疾患(心臓病)」(23.4%)の順となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』では「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」の割合が最も高く、『要介護』では「認知症」の割合が最も高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	認知症	狭窄症等 (骨粗しょう症、 脊柱管)	筋骨格系疾患 (心臓病)	脳血管疾患 (脳卒中)	変形性関節疾患	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患 を伴う もの	悪性新生物(がん)	呼吸器疾患
全体		1,138	28.6	23.7	23.4	21.5	18.5	17.8	15.5	8.4	5.4
要介護度別	要支援計	450	12.0	31.1	21.6	17.6	23.6	17.6	16.0	7.6	4.2
	要支援1	284	14.4	28.5	23.2	18.3	24.6	18.0	14.8	8.1	5.3
	要支援2	166	7.8	35.5	18.7	16.3	21.7	16.9	18.1	6.6	2.4
	要介護1・2	555	38.7	19.8	24.0	23.6	15.7	18.4	14.6	9.5	6.7
	要介護1	364	39.3	18.1	22.0	22.8	15.9	17.0	14.3	8.2	6.9
	要介護2	191	37.7	23.0	27.7	25.1	15.2	20.9	15.2	12.0	6.3
	要介護3以上	133	42.1	15.0	27.1	26.3	13.5	15.8	17.3	6.8	4.5
	要介護3	79	44.3	16.5	25.3	20.3	16.5	16.5	16.5	5.1	5.1
	要介護4	39	35.9	15.4	28.2	35.9	10.3	17.9	23.1	5.1	5.1
要介護5	15	46.7	6.7	33.3	33.3	6.7	6.7	6.7	20.0	-	

単位: 構成比%		サンプル数	パーキンソン病	腎疾患(透析)	膠原症 (関節リウマチ含む)	難病(パーキンソン病を 除く)	その他	なし	わからない	無回答
全体		1,138	3.4	3.0	2.1	2.1	21.5	2.2	0.1	2.7
要介護度別	要支援計	450	2.7	3.6	2.0	2.2	20.9	2.2	-	4.4
	要支援1	284	1.8	2.1	2.5	1.8	22.9	2.1	-	4.2
	要支援2	166	4.2	6.0	1.2	3.0	17.5	2.4	-	4.8
	要介護1・2	555	4.0	2.3	2.3	2.0	20.7	2.5	0.2	1.6
	要介護1	364	3.8	2.2	2.5	1.9	20.1	2.5	0.3	1.9
	要介護2	191	4.2	2.6	2.1	2.1	22.0	2.6	-	1.0
	要介護3以上	133	3.8	3.8	1.5	2.3	27.1	0.8	-	1.5
	要介護3	79	2.5	3.8	1.3	1.3	29.1	-	-	1.3
	要介護4	39	5.1	5.1	-	-	17.9	2.6	-	2.6
要介護5	15	6.7	-	6.7	13.3	40.0	-	-	-	

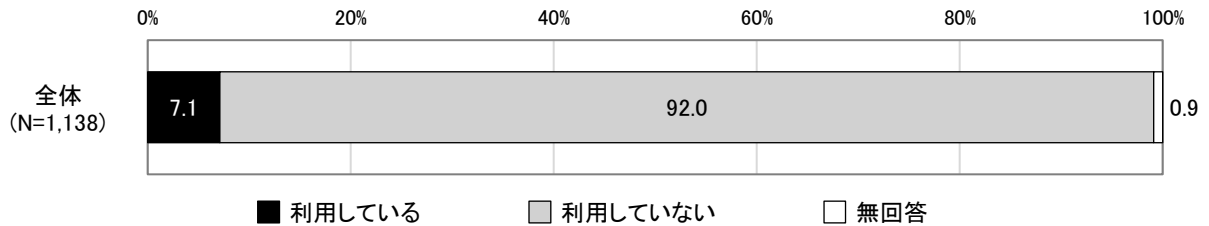
※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

(13) 訪問診療の利用状況

問 12 ご本人（調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか（1つを選択）

訪問診療の利用状況について尋ねたところ、「利用している」が7.1%、「利用していない」が92.0%となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』『要介護』ともに、「利用していない」の割合が最も高くなっています。また、「利用している」の割合は『要介護3以上』で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	利用している	利用していない	無回答
全体		1,138	7.1	92.0	0.9
要介護度別	要支援 計	450	3.1	96.0	0.9
	要支援1	284	2.8	96.5	0.7
	要支援2	166	3.6	95.2	1.2
	要介護1・2	555	5.4	93.5	1.1
	要介護1	364	4.1	94.8	1.1
	要介護2	191	7.9	91.1	1.0
	要介護3以上	133	27.8	72.2	-
	要介護3	79	19.0	81.0	-
	要介護4	39	28.2	71.8	-
	要介護5	15	73.3	26.7	-

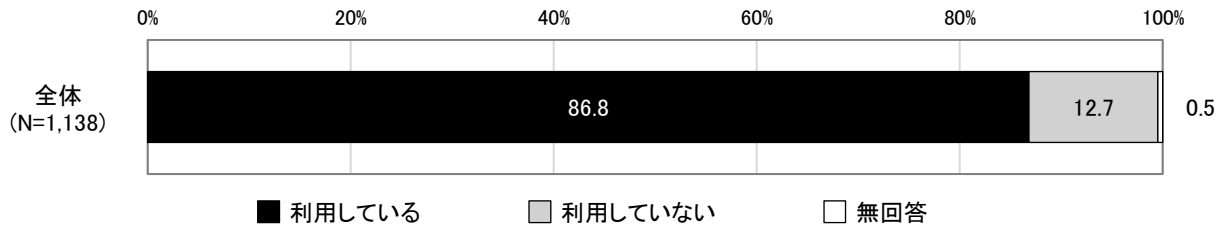
※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

(14) 介護保険サービスの利用状況

問 13	現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の) 介護保険サービスを利用していますか(1つを選択)
------	---

介護保険サービスの利用状況について尋ねたところ、「利用している」が86.8%、「利用していない」が12.7%となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』『要介護』ともに「利用している」の割合が最も高くなっています。また、「利用していない」の割合は『要支援 計』で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	利用している	利用していない	無回答
全体		1,138	86.8	12.7	0.5
要介護度別	要支援 計	450	80.4	18.7	0.9
	要支援1	284	80.3	19.0	0.7
	要支援2	166	80.7	18.1	1.2
	要介護1・2	555	89.9	9.9	0.2
	要介護1	364	89.6	10.2	0.3
	要介護2	191	90.6	9.4	-
	要介護3以上	133	95.5	3.8	0.8
	要介護3	79	93.7	6.3	-
	要介護4	39	97.4	-	2.6
	要介護5	15	100.0	-	-

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

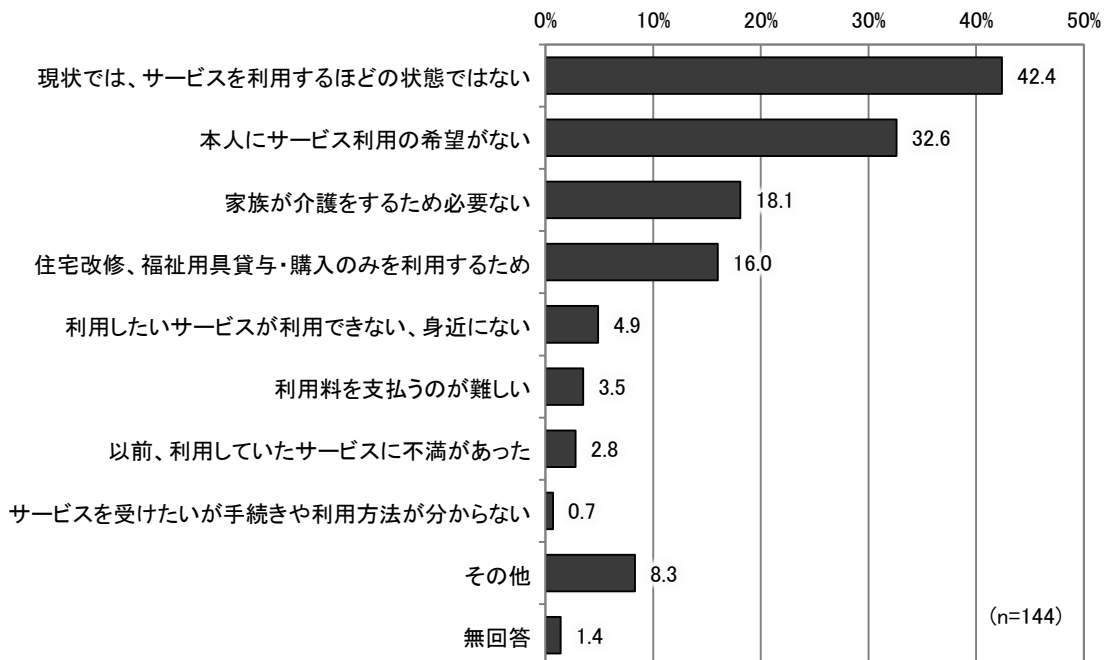
【問13で「2（利用していない）」と回答した方のみ】

(15) 介護保険サービスを利用していない理由

問 14	介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）
------	--------------------------------

介護保険サービスを利用していない理由について尋ねたところ、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が42.4%で最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」（32.6%）、「家族が介護をするため必要ない」（18.1%）の順となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」となっています。『要介護1・2』では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が最も高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」となっています。また、「家族が介護をするため必要ない」の割合は『要介護1・2』、要介護3でそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%	サンプル数	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	本人にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため必要ない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	利用したいサービスが利用できない、身近にない	利用料を支払うのが難しい	以前、利用していたサービスに不満があった	サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	その他	無回答	
全体	144	42.4	32.6	18.1	16.0	4.9	3.5	2.8	0.7	8.3	1.4	
要介護度別	要支援 計	84	41.7	40.5	7.1	21.4	6.0	2.4	3.6	1.2	8.3	1.2
	要支援1	54	42.6	46.3	3.7	20.4	9.3	3.7	5.6	1.9	7.4	-
	要支援2	30	40.0	30.0	13.3	23.3	-	-	-	-	10.0	3.3
	要介護1・2	55	47.3	20.0	30.9	9.1	3.6	3.6	-	-	7.3	1.8
	要介護1	37	62.2	10.8	29.7	8.1	5.4	-	-	-	8.1	-
	要介護2	18	16.7	38.9	33.3	11.1	-	11.1	-	-	5.6	5.6
	要介護3以上	5	-	40.0	60.0	-	-	20.0	20.0	-	20.0	-
	要介護3	5	-	40.0	60.0	-	-	20.0	20.0	-	20.0	-
	要介護4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	要介護5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

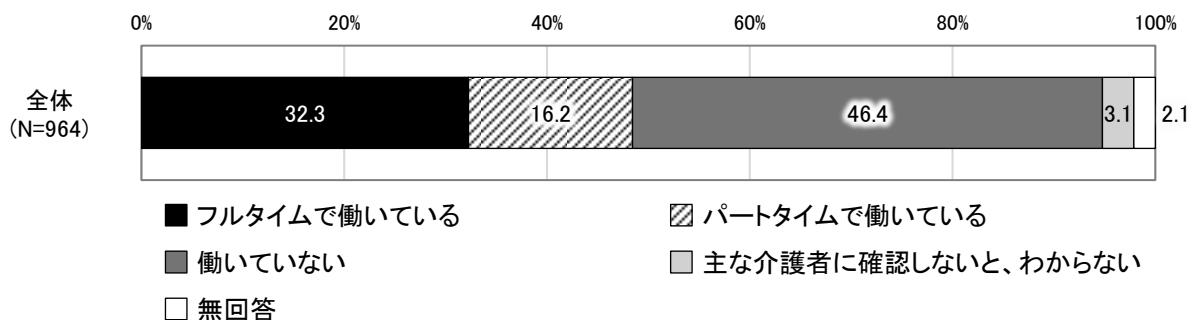
### 3 【B票】主な介護者の就労等に関する質問項目

#### (1) 主な介護者の現在の勤務形態

問 1	主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つを選択）
-----	------------------------------------

主な介護者の現在の勤務形態について尋ねたところ、「働いていない」が46.4%で最も高く、次いで「フルタイムで働いている」（32.3%）、「パートタイムで働いている」（16.2%）の順となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』では「フルタイムで働いている」の割合が最も高く、『要介護』では「働いていない」の割合が最も高くなっています。



単位: 構成比%		サンプル数	フルタイムで働いている	パートタイムで働いている	働いていない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全体		964	32.3	16.2	46.4	3.1	2.1
要介護度別	要支援計	335	36.1	18.5	35.8	6.6	3.0
	要支援1	209	36.8	16.7	35.9	6.7	3.8
	要支援2	126	34.9	21.4	35.7	6.3	1.6
	要介護1・2	516	31.0	15.3	51.6	1.2	1.0
	要介護1	338	32.2	16.6	49.4	1.2	0.6
	要介護2	178	28.7	12.9	55.6	1.1	1.7
	要介護3以上	113	26.5	13.3	54.0	1.8	4.4
	要介護3	70	30.0	11.4	51.4	2.9	4.3
	要介護4	31	25.8	19.4	51.6	-	3.2
	要介護5	12	8.3	8.3	75.0	-	8.3

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

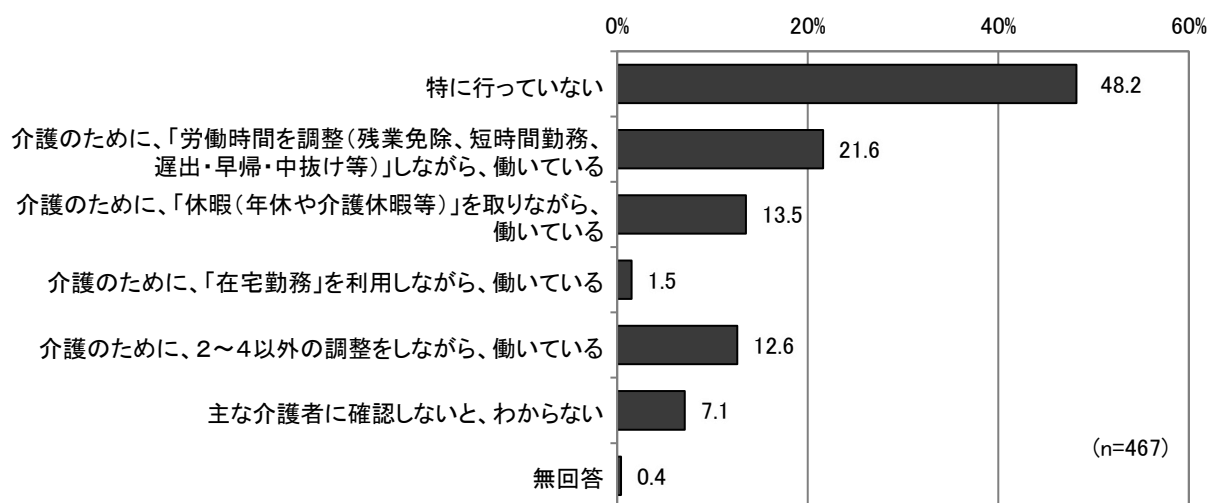
【問1で「1～2（フルタイム／パートタイムで働いている）」と回答した方のみ】

(2) 主な介護者が行っている働き方の調整等

問2	主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（複数選択可）
----	---

主な介護者が行っている働き方の調整等について尋ねたところ、「特に行っていない」が48.2%で最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」（21.6%）、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」（13.5%）の順となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』で「特に行っていない」、要介護2、『要介護3以上』で「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」の割合がそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%	サンプル数	特に行っていない	抜業介護 除等）「 」短時に 間、 「労働 時間 を調 整（ 残 中	休介 暇護 等） 」を 取 り な が ら 、 「休 暇 （ 年 休 や 介 護 ） を 利 用 し な が ら 、 働 い て い る	し介 な護 がの たた め に 、 「在 宅 勤 務 」 を 利 用 し な が ら 、 働 い て い る	し介 な護 がの たた め に 、 「2 ～ 4 以 外 の 調 整 を し な が ら 、 働 い て い る	わ主 かな ら介 ない護 者 に 確 認 し な い と 、	無 回 答	
									全体
全体	467	48.2	21.6	13.5	1.5	12.6	7.1	0.4	
要 介 護 度 別	要支援 計	183	54.6	11.5	12.6	0.5	10.4	12.6	0.5
	要支援1	112	52.7	10.7	15.2	0.9	9.8	13.4	-
	要支援2	71	57.7	12.7	8.5	-	11.3	11.3	1.4
	要介護1・2	239	46.0	25.1	14.6	2.1	13.8	4.2	0.4
	要介護1	165	46.7	23.6	13.9	0.6	15.2	4.8	-
	要介護2	74	44.6	28.4	16.2	5.4	10.8	2.7	1.4
	要介護3以上	45	33.3	44.4	11.1	2.2	15.6	-	-
	要介護3	29	27.6	44.8	13.8	3.4	20.7	-	-
	要介護4	14	42.9	42.9	7.1	-	7.1	-	-
要介護5	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

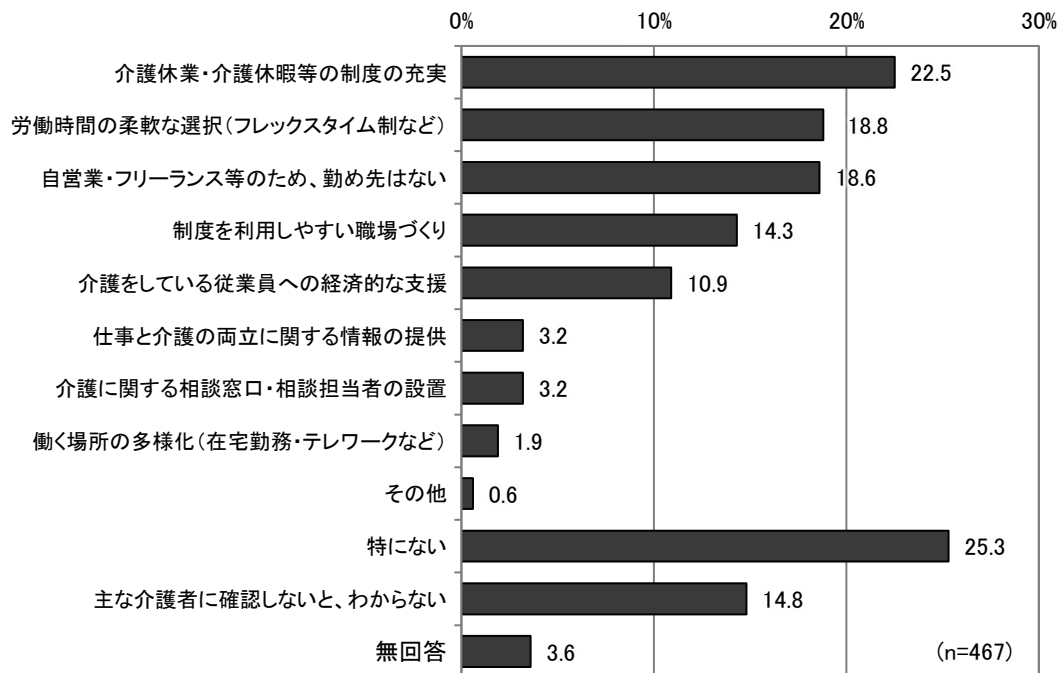
【問1で「1～2（フルタイム／パートタイムで働いている）」と回答した方のみ】

(3) 仕事と介護の両立に効果があると思う支援

問3	主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで選択可）
----	---

仕事と介護の両立に効果があると思う支援について尋ねたところ、支援の内容では「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が22.5%で最も高く、次いで「労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)」(18.8%)、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」(18.6%)の順となっています。また、「特にない」(25.3%)、「主な介護者に確認しないと、わからない」(14.8%)の回答も多くあがっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』『要介護1・2』で「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が最も高く、『要介護3以上』では「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」の割合が最も高くなっています。また、要介護3では「制度を利用しやすい職場づくり」、要介護4では「介護に関する相談窓口・相談担当者の設置」の割合がそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位:構成比%	サンプル数	介護休業・介護休暇等の制度の充実	労働時間の柔軟な選択など(フレックスタイム制など)	自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	職場づくり	制度を利用しやすい	介護をしている従業員への経済的な支援	仕事と介護の両立に関する情報の提供	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)	その他	特になし	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全体	467	22.5	18.8	18.6	14.3	10.9	3.2	3.2	1.9	0.6	25.3	14.8	3.6	
要介護度別	要支援計	183	23.0	20.2	12.6	14.2	7.7	3.8	1.6	-	-	24.6	24.0	3.8
	要支援1	112	24.1	23.2	13.4	17.0	6.3	2.7	0.9	-	-	20.5	25.0	4.5
	要支援2	71	21.1	15.5	11.3	9.9	9.9	5.6	2.8	-	-	31.0	22.5	2.8
	要介護1・2	239	22.6	20.1	21.8	14.2	13.0	2.9	3.3	3.3	1.3	22.6	10.5	3.3
	要介護1	165	24.2	21.8	18.2	14.5	15.2	3.6	3.0	3.0	1.8	23.6	10.9	3.0
	要介護2	74	18.9	16.2	29.7	13.5	8.1	1.4	4.1	4.1	-	20.3	9.5	4.1
	要介護3以上	45	20.0	6.7	26.7	15.6	13.3	2.2	8.9	2.2	-	42.2	-	4.4
	要介護3	29	24.1	6.9	31.0	20.7	13.8	-	3.4	3.4	-	34.5	-	6.9
	要介護4	14	14.3	-	21.4	7.1	7.1	7.1	14.3	-	-	57.1	-	-
	要介護5	2	-	50.0	-	-	50.0	-	50.0	-	-	50.0	-	-

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

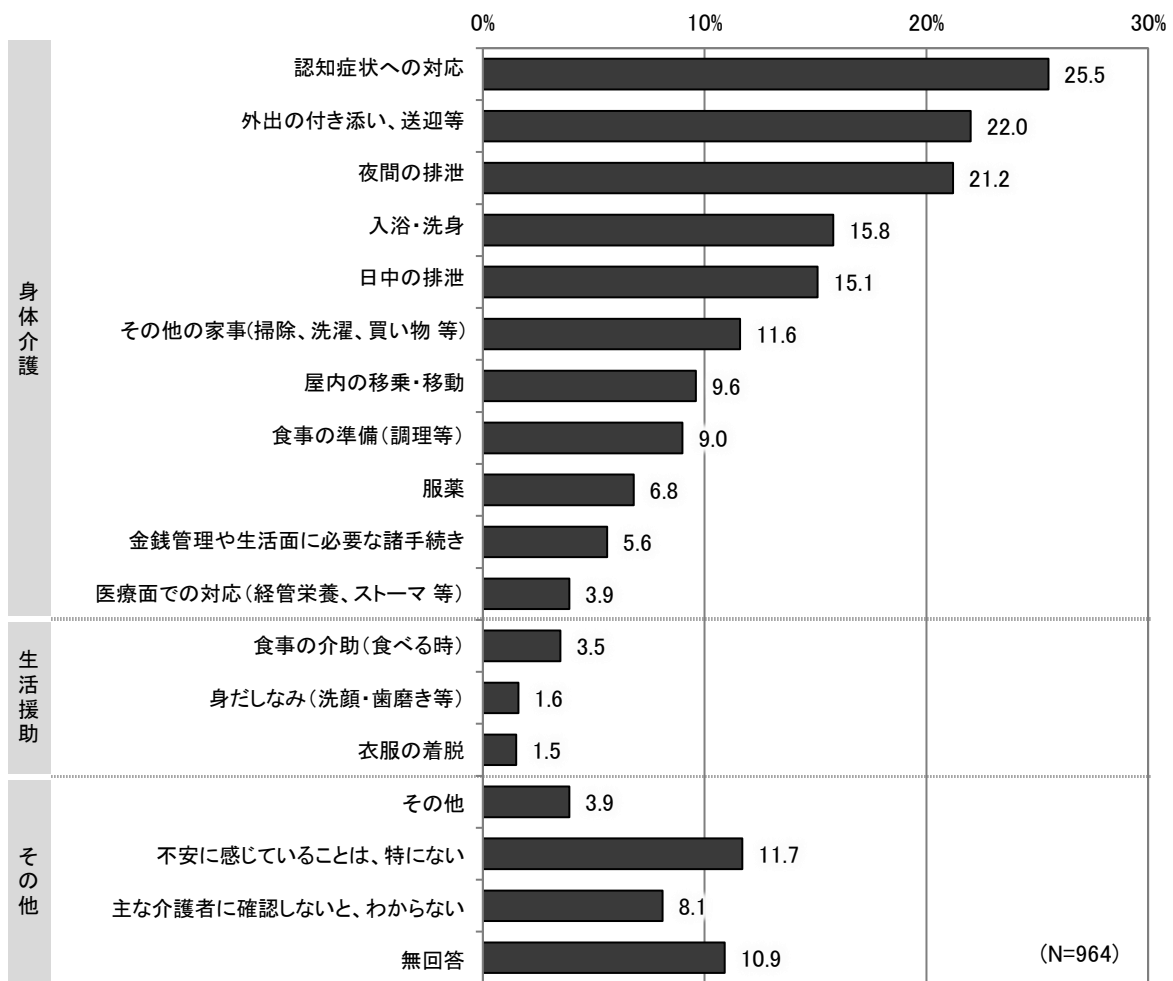


(5) 主な介護者が不安に感じる介護等

問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで選択可）

主な介護者が不安に感じる介護等について尋ねたところ、「認知症状への対応」が25.5%で最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」（22.0%）、「夜間の排泄」（21.2%）の順となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』では「外出の付き添い、送迎等」の割合が最も高く、『要介護』では「認知症状への対応」の割合が最も高くなっています。また、『要支援 計』では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」、要介護2では「夜間の排泄」「日中の排泄」、要介護3では「夜間の排泄」「食事の介助（食べる時）」、要介護4、「要介護5」では「医療面での対応（経管栄養、ストーマ 等）」がそれぞれ全体より5ポイント以上高くなっています。



単位:構成比%	サンプル数	〔身体介護〕											
		認知症状への対応	外出の付き添い、送迎等	夜間の排泄	入浴・洗身	日中の排泄	屋内の移乗・移動	服薬	栄養、ストーマ等	医療面での対応(経管)	食事の介助(食べる時)	身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱
全体	964	25.5	22.0	21.2	15.8	15.1	9.6	6.8	3.9	3.5	1.6	1.5	
要介護度別	要支援計	335	15.8	24.5	12.5	17.0	8.7	6.9	4.5	1.8	0.9	0.6	1.2
	要支援1	209	17.7	22.5	12.9	17.7	9.6	6.7	7.2	1.4	1.4	1.0	-
	要支援2	126	12.7	27.8	11.9	15.9	7.1	7.1	-	2.4	-	-	3.2
	要介護1・2	516	31.0	20.9	25.4	15.9	19.8	11.6	9.3	4.3	4.3	2.1	1.7
	要介護1	338	31.7	21.3	24.9	18.9	18.6	10.4	10.7	3.8	3.6	2.7	1.8
	要介護2	178	29.8	20.2	26.4	10.1	21.9	14.0	6.7	5.1	5.6	1.1	1.7
	要介護3以上	113	29.2	19.5	27.4	11.5	13.3	8.8	2.7	8.8	8.0	1.8	0.9
	要介護3	70	30.0	21.4	37.1	10.0	15.7	11.4	4.3	2.9	8.6	1.4	1.4
	要介護4	31	25.8	19.4	12.9	16.1	12.9	6.5	-	19.4	6.5	3.2	-
	要介護5	12	33.3	8.3	8.3	8.3	-	-	-	16.7	8.3	-	-

単位:構成比%	サンプル数	〔生活援助〕			〔その他〕			無回答	
		洗濯、他の家事(掃除、買い物等)	食事の準備(調理等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていない	主な介護者に確認しなないとわからない		
全体	964	11.6	9.0	5.6	3.9	11.7	8.1	10.9	
要介護度別	要支援計	335	18.5	12.5	5.4	2.4	11.3	19.1	11.0
	要支援1	209	17.7	8.6	5.7	2.9	11.5	20.1	11.0
	要支援2	126	19.8	19.0	4.8	1.6	11.1	17.5	11.1
	要介護1・2	516	8.3	8.1	6.4	4.1	10.5	2.5	10.9
	要介護1	338	9.2	10.1	7.4	3.3	8.9	3.0	11.2
	要介護2	178	6.7	4.5	4.5	5.6	13.5	1.7	10.1
	要介護3以上	113	6.2	2.7	2.7	8.0	18.6	0.9	10.6
	要介護3	70	7.1	1.4	2.9	4.3	20.0	-	11.4
	要介護4	31	6.5	6.5	3.2	9.7	12.9	3.2	6.5
	要介護5	12	-	-	-	25.0	25.0	-	16.7

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

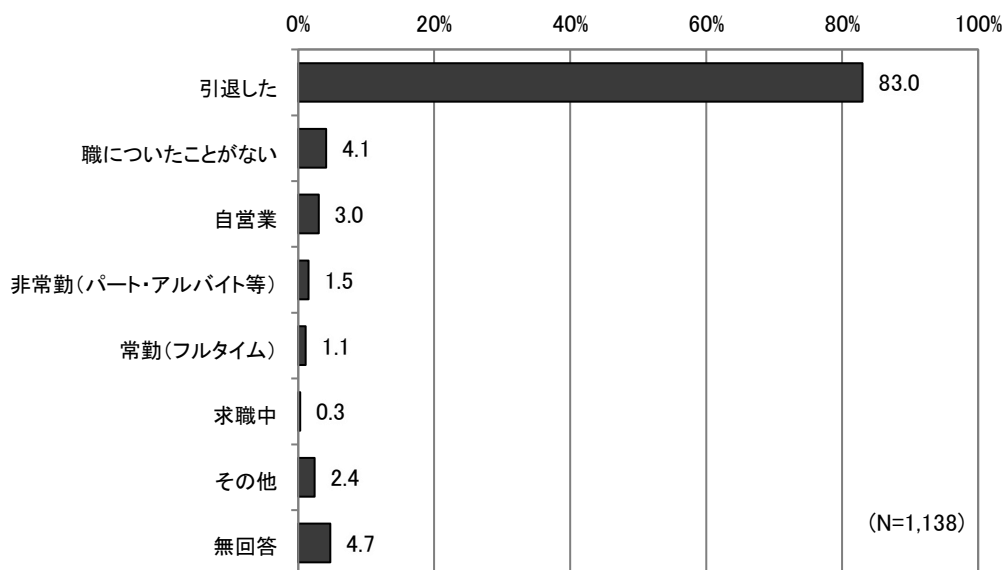
## 4 【C票】本人の就労に関する質問項目

### (1) 現在の就労状態

問1	ご本人（調査対象者）の、現在の就労状態はどれですか（複数選択可）
----	----------------------------------

現在の就労状態について尋ねたところ、「引退した」が83.0%で最も高く、次いで「職についたことがない」（4.1%）、「自営業」（3.0%）の順となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』『要介護』ともに「引退した」の割合が最も高くなっています。



単位: 構成比%	サンプル数	引退した	職についたことがない	自営業	非常勤(パート・アルバイト等)	常勤(フルタイム)	求職中	その他	無回答	
全体	1,138	83.0	4.1	3.0	1.5	1.1	0.3	2.4	4.7	
要介護度別	要支援 計	450	84.0	3.3	3.3	0.9	0.9	0.4	0.7	6.4
	要支援1	284	84.2	3.5	2.1	1.1	1.1	0.7	1.1	6.3
	要支援2	166	83.7	3.0	5.4	0.6	0.6	-	-	6.6
	要介護1・2	555	83.1	4.9	3.1	1.8	1.4	-	2.9	2.9
	要介護1	364	82.4	4.4	3.6	1.6	1.4	-	3.3	3.3
	要介護2	191	84.3	5.8	2.1	2.1	1.6	-	2.1	2.1
	要介護3以上	133	78.9	3.8	1.5	2.3	0.8	0.8	6.0	6.8
	要介護3	79	81.0	2.5	-	1.3	-	1.3	6.3	7.6
	要介護4	39	74.4	5.1	5.1	5.1	2.6	-	5.1	5.1
要介護5	15	80.0	6.7	-	-	-	-	6.7	6.7	

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目

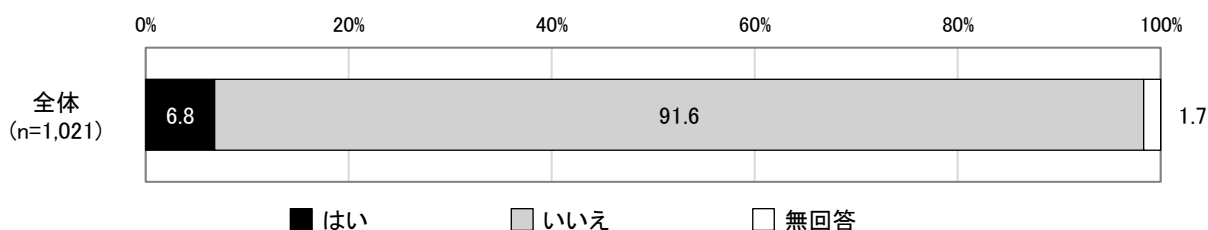
【現在、就労していない方のみ】

(2) 就労意向

問2	働く機会があれば働きたいですか（1つを選択）
----	------------------------

就労意向について尋ねたところ、「はい」が6.8%、「いいえ」が91.6%となっています。

要介護度別にみると、『要支援 計』『要介護』ともに「いいえ」の割合が最も高くなっています。また、「いいえ」の割合は要介護4で全体より5ポイント以上高くなっています。



単位：構成比%		サンプル数	はい	いいえ	無回答
全体		1,021	6.8	91.6	1.7
要介護度別	要支援 計	398	6.5	91.7	1.8
	要支援1	254	6.3	91.7	2.0
	要支援2	144	6.9	91.7	1.4
	要介護1・2	504	7.1	91.3	1.6
	要介護1	328	6.1	92.4	1.5
	要介護2	176	9.1	89.2	1.7
	要介護3以上	119	5.9	92.4	1.7
	要介護3	72	8.3	90.3	1.4
	要介護4	33	3.0	97.0	-
	要介護5	14	-	92.9	7.1

※ ■ は全体よりも5%以上高い項目



## 第 3 章 調査総括



## 第3章 調査総括

### 1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

#### (1) 回答者の属性・住まいの状況

回答者の属性について、男性が36.4%、女性が63.6%と女性のほうが多くなっています。年齢では、75～79歳が最も多く、次いで70～74歳、85～89歳の順となっています。

家族構成について、1人暮らしが25.5%、夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）が29.5%となっており、合わせると半数以上が高齢者のみの世帯となっており、地域における見守りが必要となっています。

現在の暮らしについて、約3割（「大変苦しい」が6.5%、「やや苦しい」が23.7%）が経済的に苦しいと回答しています。

#### (2) 介護の状況

介護・介助が必要になった原因について、「骨折・転倒」が22.3%と最も多く、次いで「関節の病気（リウマチ等）」20.8%、「高齢による衰弱」18.3%となっています。そのほか、心臓病、脳卒中、糖尿病など生活習慣に起因する疾患により介護・介助が必要になっているケースも一定数みられます。若年からの生活習慣病の予防と重症化防止を図り、外出のきっかけであり身体機能・認知症予防等の効果が期待される通いの場等への参加を促すことが求められます。

また、主な介護者については、娘や息子、配偶者等の親族の割合も多くなっていることから家族介護者へのフォローも重要です。

#### (3) 運動について

運動器機能の低下をみると、リスク該当者の割合は全体で37.3%となっていますが、男性と比較して女性の方が13.1ポイント多くなっています。補助なしで階段を昇ることや椅子から立ち上がること、15分程度歩くことについて、できるにもかかわらずしていない人が1割弱から2割近くみられ、日常生活におけるこうした取り組みを積極的に行うことによって、身体機能が維持され、介護予防につながることを意識付けが必要です。

#### (4) 外出について

外出の状況については、週1回以上外出する人が約9割となっており、ほとんどの人が週に1回以上外出していますが、昨年と比べて外出の回数が減った人が3割半ばとなっています。外出を控えている理由について、「足腰などの痛み」が61.6%で最も多く、次いで「交通手段がない」28.8%、「トイレの心配（失禁など）」16.0%、「病気」15.2%、「外での楽しみがない」14.9%の順となっており、「足腰などの痛み」や「トイレの心配（失禁など）」「病気」といった身体的な理由で外出が億劫になっている人が多く、原因となる関節疾患や運動機能低下への対応が必要です。

また、外出を控えている理由として「交通手段がない」「外での楽しみがない」が一定数みられることから、交通手段や楽しみの有無により閉じこもり傾向になっている可能性があることから、転倒や足腰の痛み等に配慮した安全な移動手段の確保や通いの場の周知や拡充が求められます。

## (5) 社会参加について

地域活動について、月1回以上の参加している割合は収入のある仕事、趣味関係のグループ、スポーツ関係のグループやクラブ、介護予防のための通いの場が比較的多くなっています。

社会参加率は38.4%で性別では大きな差は見られませんが、年齢が進むごとに参加率が概ね低下しています。

地域づくり活動について、参加者として参加可能である人は42.1%、お世話役として参加可能である人は23.7%となっています。

町内会・自治会、老人クラブや趣味・スポーツ関係のグループ、収入のある仕事などへの参加を通じて地域の人との関わりを持ち、これを地域づくり活動に展開していくよう取り組む必要があります。また、地域づくり活動の担い手となる人材育成を支援し、住民主体の地域づくり活動に繋げていく必要があります。

就労について、現在、常勤や非常勤、自営業として就労している方は28.6%となっています。また、現在就労していない方のうち、働く機会があれば働きたい方は12.1%となっています。

## (6) 健康について

自身の健康状態をよいと感じている人は7割以上となっています。

既往歴に関しては、「高血圧」が48.5%で最も多く、次いで「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」23.2%、「目の病気」20.6%、「糖尿病」18.3%、「高脂血症（脂質異常）」15.6%の順となっており、加齢に伴う疾病のほか、高血圧、糖尿病、高脂血症といった生活習慣病が多くみられるため、健診などによる生活習慣病対策が重要であると考えられます。

## (7) 認知症について

認知症について、自身や家族に症状がある人は1割強となっています。また、認知症に関する相談窓口を知っている人は3割弱となっています。「新しい認知症観」については、「言葉も意味も知っている」（19.8%）と「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」（19.5%）を合わせた『知っている』は約4割となっています。家族が認知症になったら、近所の人に状況を知ってもらい、見守りなどの協力を得たいと思う人は6割半ばとなっており、認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられる「共生」をめざし、地域で認知症の相談窓口が周知されることや地域で支える仕組みづくりが重要であると考えられます。

## 2 在宅介護実態調査

### (1) 在宅生活の継続を考えている人

施設等への入所・入居の検討状況について、8割近くの方が「検討していない」と回答していることから、在宅生活の継続を考えている人が多くなっています。

### (2) 主な介護者の状況

主な介護者に関しては、女性が7割近くを占め、60代が32.1%と最も多く、70歳以上も39.3%と多くなっています。

また、主な介護者の就労状況については、フルタイム勤務が32.3%、パートタイム勤務が16.2%と働いている人は5割近くとなっています。

### (3) 今後の就労継続見込

現在介護のために行っている働き方の調整について、「労働時間の調整」など何らかの調整を行っている人が約5割みられます。

職場での労働時間の調整・柔軟な選択や介護休業・介護休暇等の制度の充実、またそれらの制度等を気兼ねなく行うことのできる職場づくりにより、在宅生活継続の可能性を高めていく必要があります。

### (4) 在宅生活の継続に必要な支援・サービス

在宅生活の継続に必要な支援・サービスについて、「移送サービス」、「外出同行」などのニーズが高くなっています。このような外出に係る支援・サービスは、「買い物」や「サロンへの参加」など、他の支援・サービスとの関係も深いことから、「外出に係る支援・サービスの充実」は大きな課題であるといえます。また、「見守り・声かけ」のニーズも高くなっており、孤独死などが社会問題となっている中、独居高齢者が安心して生活できるよう、地域で見守りや声かけを行うことができる仕組みづくりが必要です。



# 參考資料 (調查票)



## 参考資料（調査票）

### 1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

整理番号 No. \_\_\_\_\_

第 10 期

## 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

- 調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。
- 調査票記入後は、同封の返信用封筒に入れて、  
令和8年1月16日(金)までに投函してください。

記入日	令和	年	月	日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。				
1. あて名のご本人が記入				
2. ご家族が記入 (あて名のご本人からみた続柄 )				
3. その他				

唐津市 健康づくり部 介護保険課

TEL 0955-53-8021

## 個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護及び活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。

### 【個人情報の保護及び活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、唐津市による介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、市町村内で適切に管理いたします。
- ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市町村外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析するなど、個人が識別されない形で利用することがあります。

**問 1** あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1. 1人暮らし               | 2. 夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上) |
| 3. 夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下) | 4. 息子・娘との2世帯           |
| 5. その他                 |                        |

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

1. 介護・介助は必要ない    2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない  
3. 現在、何らかの介護を受けている  
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

【(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (いくつでも)

- |                     |                  |               |
|---------------------|------------------|---------------|
| 1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)   | 2. 心臓病           | 3. がん (悪性新生物) |
| 4. 呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等) | 5. 関節の病気 (リウマチ等) |               |
| 6. 認知症 (アルツハイマー病等)  | 7. パーキンソン病       | 8. 糖尿病        |
| 9. 腎疾患 (透析)         | 10. 視覚・聴覚障害      | 11. 骨折・転倒     |
| 12. 脊椎損傷            | 13. 高齢による衰弱      | 14. その他 ( )   |
| 15. 不明              |                  |               |

【(2)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

② 主にどなたの介護、介助を受けていますか (いくつでも)

- |                |            |          |
|----------------|------------|----------|
| 1. 配偶者(夫・妻)    | 2. 息子      | 3. 娘     |
| 4. 子の配偶者       | 5. 孫       | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 介護サービスのヘルパー | 8. その他 ( ) |          |

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

1. 大変苦しい                      2. やや苦しい                      3. ふつう  
4. ややゆとりがある              5. 大変ゆとりがある

**問2** からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

1. できるし、している      2. できるけどしていない      3. できない

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

1. できるし、している      2. できるけどしていない      3. できない

(3) 15分位続けて歩いていますか

1. できるし、している      2. できるけどしていない      3. できない

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

1. 何度もある                      2. 1度ある                      3. ない

(5) 転倒に対する不安は大きいですか

1. とても不安である      2. やや不安である      3. あまり不安でない      4. 不安でない

(6) 週に1回以上は外出していますか

1. ほとんど外出しない      2. 週1回                      3. 週2~4回                      4. 週5回以上

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

1. とても減っている                      2. 減っている  
3. あまり減っていない                      4. 減っていない

<b>(8) 外出を控えていますか</b>		
1. はい	2. いいえ	
<b>【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】</b>		
<b>① 外出を控えている理由は、次のどれですか (いくつでも)</b>		
1. 病気	2. 障害 (脳卒中の後遺症など)	
3. 足腰などの痛み	4. トイレの心配(失禁など)	
5. 耳の障害 (聞こえの問題など)	6. 目の障害	
7. 外での楽しみがない	8. 経済的に出られない	
9. 交通手段がない	10. その他 ( )	
<b>(9) 住み慣れた地域で生活するために必要な外出先はどこですか (いくつでも)</b>		
1. 市役所	2. 銀行	3. 郵便局
4. 病院・診療所	5. スーパー・商店	6. 校区公民館
7. 図書館	8. 菩提寺	9. その他 ( )
<b>(10) 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)</b>		
1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク
4. 自動車 (自分で運転)	5. 自動車 (人に乗せてもらう)	6. 電車
7. 路線バス	8. 病院や施設のバス	9. 車いす
10. 電動車いす (カート)	11. 歩行器・シルバーカー	12. タクシー
13. チョイソコからつ	14. 住民主体移動支援サービス	15. その他 ( )

**問3 補聴器の利用について**

(1) 聞こえにくさよっての困りごとを感じますか (いくつでも)

1. 家族との会話                      2. テレビや電話                      3. 外出先での会話  
4. 役所での手続きなど              5. 特になし

【(1) で「5. 特になし」以外の方のみ】

(2) 現在、補聴器を使用されていますか

1. 使用している                              2. 使用していない

【(2) で「2. 使用していない」の方のみ】

(3) 補聴器の使用を検討したことがありますか

1. 検討したことがある                      2. 検討したことがない

【(2) で「2. 使用していない」の方のみ】

(4) 補聴器を使用していない理由は何ですか (いくつでも)

1. 値段が高い                      2. 効果に疑問がある                      3. 購入の仕方がわからない  
4. まだ必要と思わない              5. その他 (                                      )

**問4 食べることについて**

(1) 身長・体重を教えてください

身長    cm                      体重    kg

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

1. はい    2. いいえ

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

1. はい    2. いいえ

<b>(4) 歯磨き・入れ歯の手入れ（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか</b>		
1. はい	2. いいえ	
<b>(5) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください （成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）</b>		
1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	
<b>(6) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか</b>		
1. はい	2. いいえ	
<b>(7) どなたかと食事をとる機会がありますか</b>		
1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある
4. 年に何度かある	5. ほとんどない	

<b>問5</b>	<b>毎日の生活について</b>	
<b>(1) 物忘れが多いと感じますか</b>		
1. はい	2. いいえ	
<b>(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか</b>		
1. はい	2. いいえ	
<b>(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか</b>		
1. はい	2. いいえ	
<b>(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）</b>		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない

(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

1. できるし、している      2. できるけどしていない      3. できない

(6) 自分で食事の用意をしていますか

1. できるし、している      2. できるけどしていない      3. できない

(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

1. できるし、している      2. できるけどしていない      3. できない

(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

1. できるし、している      2. できるけどしていない      3. できない

**問6**      地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

※① - ⑧それぞれに回答してください

	週4回 以上	週2 ~3回	週1回	月1 ~3回	年に 数回	参加して いない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 介護予防のための通いの場（百歳体操・自主グループ活動・介護予防教室(温泉)など）	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6



(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

- |                      |               |           |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者               | 2. 同居の子ども     | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫       | 5. 近隣         | 6. 友人     |
| 7. その他（            ） | 8. そのような人はいない |           |

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

- |                      |               |           |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者               | 2. 同居の子ども     | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫       | 5. 近隣         | 6. 友人     |
| 7. その他（            ） | 8. そのような人はいない |           |

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人（いくつでも）

- |                      |               |           |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者               | 2. 同居の子ども     | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫       | 5. 近隣         | 6. 友人     |
| 7. その他（            ） | 8. そのような人はいない |           |

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください  
(いくつでも)

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ    | 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー          | 4. 医師・歯科医師・看護師  |
| 5. 地域包括支援センター・役所・役場 | 6. その他          |
| 7. そのような人はいない       |                 |

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日ある    | 2. 週に何度かある | 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある | 5. ほとんどない  |            |

**問9 健康について**

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

1. とてもよい      2. まあよい      3. あまりよくない      4. よくない

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

とても 不幸											とても 幸せ
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

1. はい      2. いいえ

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

1. はい      2. いいえ

(5) タバコは吸っていますか

1. ほぼ毎日吸っている      2. 時々吸っている      3. 吸っていたがやめた  
4. もともと吸っていない

(6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

1. ない      2. 高血圧      3. のうそっちゅう 脳卒中 (のうしゅつけつ・のうこうそく 脳出血・脳梗塞等)
4. 心臓病      5. とうりょうびょう 糖尿病      6. こうしけっしょう 高脂血症 (しじつじょう 脂質異常)
7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)      8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
9. じんぞう 腎臓・ぜんりつせん 前立腺の病気      10. きんこっかく 筋骨格の病気 (こつそ 骨粗しょう症、しょう 関節症等)
11. がいしょう 外傷 (てんとう 転倒・こっせつ 骨折等)      12. がん (悪性新生物)      13. めんえき 血液・免疫の病気
14. うつ病      15. にんちしょう 認知症 (アルツハイマー病等)      16. パーキンソン病
17. 目の病気      18. 耳の病気      19. その他 (      )





(3) 自宅で人生の最期を迎えることが現実的には難しいと思われる場合、その要因は何だと思えますか (いくつでも)

1. 居住環境が整っていない (家の構造や立地等)
2. 介護ができる家族がいない
3. 家族に負担をかけたくない
4. 家族と自分の最期について話し合っていない (共有ができていない)
5. 看取りに対するイメージがわからない
6. 最後まで往診等で診てくれる医師がいない
7. 自宅療養のために医師や看護師が訪問してくれる制度がない
8. ヘルパーなどの介護サービスが十分に整っていない
9. どこに相談していいかわからない
10. 経済的負担が大きい
11. 病院や施設の方が安心
12. その他 ( )

**問 15** 人生会議 (ACP:アドバンス・ケア・プランニング) について

人生の最終段階における医療・ケアについて伺います。本人や家族等が医療・ケアチームと繰り返し話し合う取り組みである、「人生会議 (ACP:アドバンス・ケア・プランニング)」について知っていますか。

1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない
3. 知らない

**問 16** いきかたノート®について

唐津市では、自分らしく最期まで生きていくことができるきっかけとなるように「いきかたノート®」を配布しています。「いきかたノート®」は利用していますか。

1. 利用している
2. 知っているが、利用していない
3. 知らない

■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました■■■

## 2 在宅介護実態調査

整理番号 No. \_\_\_\_\_

### 在宅介護実態調査

#### 【A票の聞き取りを行った相手の方は、どなたですか】（複数選択可）

1. 調査対象者本人
2. 主な介護者となっている家族・親族
3. 主な介護者以外の家族・親族
4. 調査対象者のケアマネジャー
5. その他

#### A票 調査員が、本人等から聞き取りのうえ記載する項目

##### 問1 世帯類型について、ご回答ください(1つを選択)

1. 単身世帯
2. 夫婦のみ世帯
3. その他

##### 問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つを選択)

1. ない
  2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない
  3. 週に1～2日ある
  4. 週に3～4日ある
  5. ほぼ毎日ある
- } 問8(裏面)へ
- } 問3～問13へ

##### 問3 主な介護者の方は、どなたですか(1つを選択)

1. 配偶者
2. 子
3. 子の配偶者
4. 孫
5. 兄弟・姉妹
6. その他

##### 問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください(1つを選択)

1. 男性
2. 女性

##### 問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください(1つを選択)

1. 20歳未満
2. 20代
3. 30代
4. 40代
5. 50代
6. 60代
7. 70代
8. 80歳以上
9. わからない

問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください(複数選択可)

〔身体介護〕

- |                          |                |
|--------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄                 | 2. 夜間の排泄       |
| 3. 食事の介助(食べる時)           | 4. 入浴・洗身       |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)        | 6. 衣服の着脱       |
| 7. 屋内の移乗・移動              | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬                    | 10. 認知症状への対応   |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等) |                |

〔生活援助〕

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 12. 食事の準備(調理等)       | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き |                         |

〔その他〕

- |         |           |
|---------|-----------|
| 15. その他 | 16. わからない |
|---------|-----------|

問7 ご家族やご親族の中で、ご本人(調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(複数選択可)

- |                          |                               |
|--------------------------|-------------------------------|
| 1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)    | 2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く) |
| 3. 主な介護者が転職した            | 4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した         |
| 5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない | 6. わからない                      |

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

● ここから再び、全員に調査してください。

問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください(複数選択可)

- |                       |             |                   |
|-----------------------|-------------|-------------------|
| 1. 配食                 | 2. 調理       | 3. 掃除・洗濯          |
| 4. 買い物(宅配は含まない)       | 5. ゴミ出し     | 6. 外出同行(通院、買い物 等) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ  | 9. サロンなどの定期的な通いの場 |
| 10. その他               | 11. 利用していない |                   |

※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください(複数選択可)

- |                       |            |                   |
|-----------------------|------------|-------------------|
| 1. 配食                 | 2. 調理      | 3. 掃除・洗濯          |
| 4. 買い物(宅配は含まない)       | 5. ゴミ出し    | 6. 外出同行(通院、買い物 等) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ | 9. サロンなどの定期的な通いの場 |
| 10. その他               | 11. 特になし   |                   |

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

問10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください(1つを選択)

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 入所・入居は検討していない     | 2. 入所・入居を検討している |
| 3. すでに入所・入居申し込みをしている |                 |

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

(問 10 で「2. 」または「3. 」と回答した場合は、問 10-1 も調査してください。)

問 10-1 本人及び家族はどのような施設への入所・入居を希望されていますか

(あてはまるものすべてを選択)

1. 特別養護老人ホーム
2. 老人保健施設
3. グループホーム
4. 有料老人ホーム
5. その他

問 11 ご本人(調査対象者)が、現在抱えている傷病について、ご回答ください(複数選択可)

1. 脳血管疾患(脳卒中)
2. 心疾患(心臓病)
3. 悪性新生物(がん)
4. 呼吸器疾患
5. 腎疾患(透析)
6. 筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)
7. 膠原病(関節リウマチ含む)
8. 変形性関節疾患
9. 認知症
10. パーキンソン病
11. 難病(パーキンソン病を除く)
12. 糖尿病
13. 眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)
14. その他
15. なし
16. わからない

問 12 ご本人(調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか(1つを選択)

1. 利用している
2. 利用していない

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等を含みません。

問 13 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか(1つを選択)

1. 利用している
2. 利用していない

● 問 13 で「2. 」を回答した場合は、問 14 も調査してください。

問 14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか(複数選択可)

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. 本人にサービス利用の希望がない
3. 家族が介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない
9. その他

● 問2で「2. 」～「5. 」を回答し、さらに「主な介護者」が調査に同席している場合は、「主な介護者」の方に B 票へのご回答・ご記入をお願いしてください。

● 「主な介護者」の方が同席されていない場合は、ご本人(調査対象者の方)にご回答・ご記入をお願いしてください(ご本人にご回答・ご記入をお願いすることが困難な場合は、無回答で結構です)。

**B票****主な介護者様の就労等に関する質問項目**

※主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入(調査票の該当する番号に○)をお願い致します。

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(1つを選択)

- |                       |   |         |
|-----------------------|---|---------|
| 1. フルタイムで働いている        | } | 問2～問5へ  |
| 2. パートタイムで働いている       |   |         |
| 3. 働いていない             | } | 問5(裏面)へ |
| 4. 主な介護者に確認しないと、わからない |   |         |

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問2 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか(複数選択可)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

問3 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか(3つまで選択可)

- |                           |                            |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない  | 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実        |
| 3. 制度を利用しやすい職場づくり         | 4. 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など) |
| 5. 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど) | 6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供       |
| 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置    | 8. 介護をしている従業員への経済的な支援      |
| 9. その他                    | 10. 特にない                   |
| 11. 主な介護者に確認しないと、わからない    |                            |

問4 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか(1つを選択)

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 問題なく、続けていける        | 2. 問題はあるが、何とか続けていける |
| 3. 続けていくのは、やや難しい      | 4. 続けていくのは、かなり難しい   |
| 5. 主な介護者に確認しないと、わからない |                     |

⇒ 皆様、裏面へお進みください

● **ここから再び、全員の方にお伺いします。**

問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください  
(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで選択可)

**〔身体介護〕**

- |                          |                |
|--------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄                 | 2. 夜間の排泄       |
| 3. 食事の介助(食べる時)           | 4. 入浴・洗身       |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)        | 6. 衣服の着脱       |
| 7. 屋内の移乗・移動              | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬                    | 10. 認知症状への対応   |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等) |                |

**〔生活援助〕**

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 12. 食事の準備(調理等)       | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き |                         |

**〔その他〕**

- |                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 15. その他                | 16. 不安に感じていることは、特にない |
| 17. 主な介護者に確認しないと、わからない |                      |

## C票 ご本人様の就労に関する質問項目

※調査員が本人から聞き取りのうえ記載してください。

問1 ご本人(調査対象者)の、現在の就労状態はどれですか(複数選択可)

- |                    |         |              |
|--------------------|---------|--------------|
| 1. 職についたことがない      | 2. 引退した | 3. 常勤(フルタイム) |
| 4. 非常勤(パート・アルバイト等) | 5. 自営業  | 6. 求職中       |
| 7. その他             |         |              |

● 現在、就労していない方へのみお伺いします。

問2 働く機会があれば働きたいですか(1つを選択)

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。